

令和2年度
佐賀県子どもの生活実態調査
報告書

令和3年3月
佐賀県健康福祉部男女参画・こども局

はじめに

2019年国民生活基礎調査において、OECD の所得定義の新基準(可処分所得の算出に用いる拠出金の中に、新たに自動車税等及び企業年金・個人年金等を追加)に基づき算出した「子どもの貧困率」は14.0%となっており、約7人に1人が貧困状態にあるとされています。

子どもの貧困が社会問題化する中、貧困が親世代から子どもの世代へ世代を超えて連鎖することがないよう、本県では、国の「子どもの貧困対策に関する大綱」を踏まえ、すべての子どもたちが、現在から将来にわたって、その生まれ育った環境に左右されることなく自らの夢や希望を持って、その実現に向かい、安心して健やかに成長できる社会を実現するため、子どもの貧困対策を総合的に推進しているところです。

「子育てし大県“さが”」を目指す本県では、県民の皆さまに「佐賀で子育てがしたい」と思ってもらえるよう、様々な支援に取り組んでいますが、今回の調査で得られた結果を子ども及び子育て家庭に対する支援施策の更なる充実に活かしていきます。

また、この報告書が、市町、学校等関係者の皆さまをはじめ多くの方に活用いただけると幸いです。

この調査の実施に当たり、回答に御協力いただきました御家庭及び児童の皆さまをはじめ、調査に御協力いただきました学校や市町等関係者の皆さまに対し、深く感謝申し上げます。

令和3年3月

佐賀県男女参画・子ども局 子ども家庭課

目次

I 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	2
4. 調査期間	2
5. 集計結果利用上の注意	2
6. 調査項目の分類	2
7. クロス集計項目について	3

II 調査結果

※()内は、調査回答者を示す。

1. 基本属性

(1) 子どもとの関係(保護者)	5
(2) 子どもの性別(児童)	6
(3) 家族構成(保護者)	7
(4) 親の婚姻状況(保護者)	9
(5) 家庭で使用している言語(保護者)	10
(6) 親の学歴(保護者)	11

2. 家庭の経済・生活状況

(1) 親の就労状況(保護者)	13
(2) 世帯年間収入(保護者)	15
(3) ひとり親の養育費受取状況(保護者)	17
(4) 過去1年間の食料・衣類が買えなかった経験(保護者)	18
(5) 過去1年間の公共料金等が支払えなかった経験(保護者)	20
(6) 暮らし向き(保護者)	21
(7) 親が頼れる相手(保護者)	22
(8) 親に代わる監護者(保護者)	26
(9) 想定する子どもの進学先(保護者)	27
(10) 想定する子どもの進学先の理由(保護者)	29
(11) 子どもの歯科医の受診状況(保護者)	31
(12) 生活満足度(児童)	32

3. 認知能力

(1) 子どもと過ごす時間(保護者)	33
(2) 子どもとの関わり方(保護者)	35
(3) 学校行事への親の参加(保護者)	38
(4) クラス内での学習成績(児童)	40
(5) 学校の授業の理解度、わからなくなった時期(児童)	41
(6) 学校以外での勉強(児童)	44
(7) 学校以外での勉強時間(児童)	45
(8) 地域のクラブや学校の部活動への参加(児童)	47
(9) 希望する進学先(児童)	49
(10) 希望する進学先の理由(児童)	51
(11) 食事の頻度(児童)	53
(12) 一緒に食事する相手(児童)	56

(13)就寝時間の規則性(児童)	61
(14)歯みがき・入浴の習慣(児童)	62
(15)家庭内でのインターネット環境(保護者)	64
4. 非認知能力	
(1)幼少期の教育・保育施設等(保護者)	65
(2)子どもに行っている体験・経験(保護者)	67
(3)大人との体験・経験(児童)	68
(4)親の精神状態(保護者)	70
(5)子どもの精神状態(児童)	72
(6)幸福感を感じること(児童)	76
(7)相談できると思う相手(児童)	78
(8)相談の経験とその相手(児童)	79
5. 逆境体験	
(1)家庭内外での辛い出来事(児童)	81
(2)困っていること、悩んでいること(児童)	83
6. 支援の利用状況	
(1)親の支援の利用状況(保護者)	86
(2)子どもの支援の利用状況(児童)	94
(3)子どもが支援を利用した場合の効果(児童)	97
7. その他新型コロナウイルス感染症による影響など	
(1)コロナ禍で困ったこと(保護者)	98
(2)コロナ禍における休校中の昼食(児童)	99
(3)コロナ禍における休校中の過ごし方(児童)	100
(4)コロナ禍における休校中に一緒に過ごした相手(児童)	102

参考資料

調査票(中学2年生保護者用、中学2年生用)

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

佐賀県内における子どもの生活状況や家庭の経済状況を把握し、今後の子どもの貧困対策施策の充実を図るとともに、子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条に基づく「佐賀県子どもの貧困対策推進計画」の見直しを行うための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査対象及び回収状況

無作為に抽出した県内の小学校2年生の保護者、小学校5年生、中学校2年生、高校2年生の保護者及び児童(各学年とも約1,500世帯)

学年	小2			小5		
	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
佐賀 (佐賀市、多久市、小城市、 神埼市、吉野ヶ里町)	635	383	60.3%	636	373	58.6%
唐津 (唐津市、玄海町)	231	122	52.8%	232	117	50.4%
鳥栖 (鳥栖市、基山町、上峰町、 みやき町)	239	174	72.8%	238	167	70.2%
伊万里 (伊万里市、有田町)	142	90	63.4%	144	87	60.4%
杵藤 (武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、 江北町、白石町、太良町)	266	169	63.5%	263	168	63.9%
合計	1,513	938	62.0%	1,513	912	60.3%

学年	中2			高2			
	配布数	回収数	回収率	学科	配布数	回収数	回収率
佐賀 (佐賀市、多久市、小城市、 神埼市、吉野ヶ里町)	601	320	53.2%	普通	434	235	54.1%
				実業	339	156	46.0%
唐津 (唐津市、玄海町)	246	122	49.6%	普通	95	63	66.3%
				実業	106	57	53.8%
鳥栖 (鳥栖市、基山町、上峰町、 みやき町)	245	150	61.2%	普通	91	60	65.9%
				実業	82	36	43.9%
伊万里 (伊万里市、有田町)	130	80	61.5%	普通	67	56	83.6%
				実業	75	37	49.3%
杵藤 (武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、 江北町、白石町、太良町)	287	175	61.0%	普通	155	91	58.7%
				実業	56	28	50.0%
合計	1,509	847	56.1%		1,500	819	54.6%

3. 調査方法

- ・ 無作為抽出により対象となった各学校に調査票(保護者用及び児童用)を配付し、学校において無作為に抽出した対象学年の児童に調査票を配布
- ・ 調査対象となった児童の家庭において回答された調査票を郵送で回収

4. 調査期間

令和2年(2020年)7月17日～令和2年(2020年)8月21日

5. 集計結果利用上の注意

- ・ 本調査は、個人情報保護のため無記名で行った。
- ・ 回答間で矛盾が認められる場合があるが、回答内容を尊重し、論理的な矛盾を正すための修正は行っていない。
- ・ II 調査結果において、各設問タイトル末尾の()は調査票への回答者を示している。
例 II 1『(1)子どもとの関係(保護者)』は、回答者が保護者であることを示す。
- ・ 選択肢の標記は「 」とした。
- ・ 図表中に示す『n』は、比率算出上の基数となる総数(標本数)を示している。
- ・ 百分率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合がある。
- ・ 平均値項目は、不詳を除いて算出している。
- ・ 世帯年間収入の平均及び所得類型(7(3)参照)の算出においては、「50万円未満」を25万円、「50～100万円未満」を75万円、「100～150万円未満」を125万円、「150～200万円未満」を175万円、「200～250万円未満」を225万円、「250～300万円未満」を275万円、「300～350万円未満」を325万円、「350～400万円未満」を375万円、「400～450万円未満」を425万円、「450～500万円未満」を475万円、「500～600万円未満」を550万円、「600～700万円未満」を650万円、「700～800万円未満」を750万円、「800～900万円未満」を850万円、「900～1000万円未満」を950万円、「1000万円以上」を1,000万円としている。

6. 調査項目の分類

(1) 基本属性

回答者・回答世帯の基本的な状況に関する設問についてまとめている。

(2) 家庭の経済・生活状況

回答者・回答世帯の経済的な状況、生活状況に関する設問についてまとめている。

(3) 認知能力

回答児童の学力やIQ(知能指数)に現れる能力(認知能力)に関する設問についてまとめている。

(4) 非認知能力

回答児童の意欲、自信、忍耐、自立、自制、協調、共感など認知能力以外の心の性質全般に関する能力(非認知能力)に関する設問についてまとめている。

なお、Ⅱ調査結果3. 認知能力(8)地域のクラブや学校の部活動への参加も関連があるとされている。

(5) 逆境体験

回答児童の家庭内外における辛い出来事・体験に関する設問についてまとめている。

なお、Ⅱ調査結果4. 非認知能力(5)子どもの精神状態、同(7)相談できると思う相手も関連があるとされている。

(6) 支援の利用状況

回答者・回答世帯の行政サービスや民間支援の利用状況に関する設問についてまとめている。

(7) その他新型コロナウイルス感染症による影響など

回答者・回答世帯のコロナ禍における困りごと等に関する設問についてまとめている。

7. クロス集計項目について

本調査では、子どもの生活状況や家庭の経済状況について詳細に分析することを目的として、子どもの年齢別、世帯類型、所得類型を基準としてクロス集計分析を行っている。

(1) 子どもの年齢別

子どもの年齢別として、小学校2年生のいる世帯からの回答を『小2世帯』、小学校5年生のいる世帯からの回答を『小5世帯』、中学校2年生のいる世帯からの回答を『中2世帯』、普通科の高校2年生のいる世帯からの回答を『高2世帯(普通)』、実業系学科の高校2年生のいる世帯からの回答を『高2世帯(実業)』と区分している。

(2) 世帯類型

世帯類型については、親の婚姻状況に関する設問(Ⅱ1(4))において、「離婚」、「死別」、「未婚」と回答した世帯を『ひとり親家庭』と区分し、ひとり親家庭を含む世帯全体を『全世帯』と区分している。

(3) 所得類型

所得類型については、以下の方法により区分している。

- ① 家族構成に関する設問(Ⅱ1(3))と世帯年間収入に関する設問(Ⅱ2(2))に対する回答に基づき、家族人数による差を調整するため、当該世帯の収入を同居している家族人数の平方根で除した金額を算出した(世帯年間収入 \div $\sqrt{\text{家族人数}}$)。
- ② ①で算出した金額を高い順に並べ、その中央値を算出した(中央値275万円)。
- ③ ②で算出した中央値(275万円)の二分の一の金額(137.5万円)未満の世帯を『低所得世帯』、それ以外の世帯を『非低所得世帯』と区分している。

表1 世帯年間収入÷√家族人数

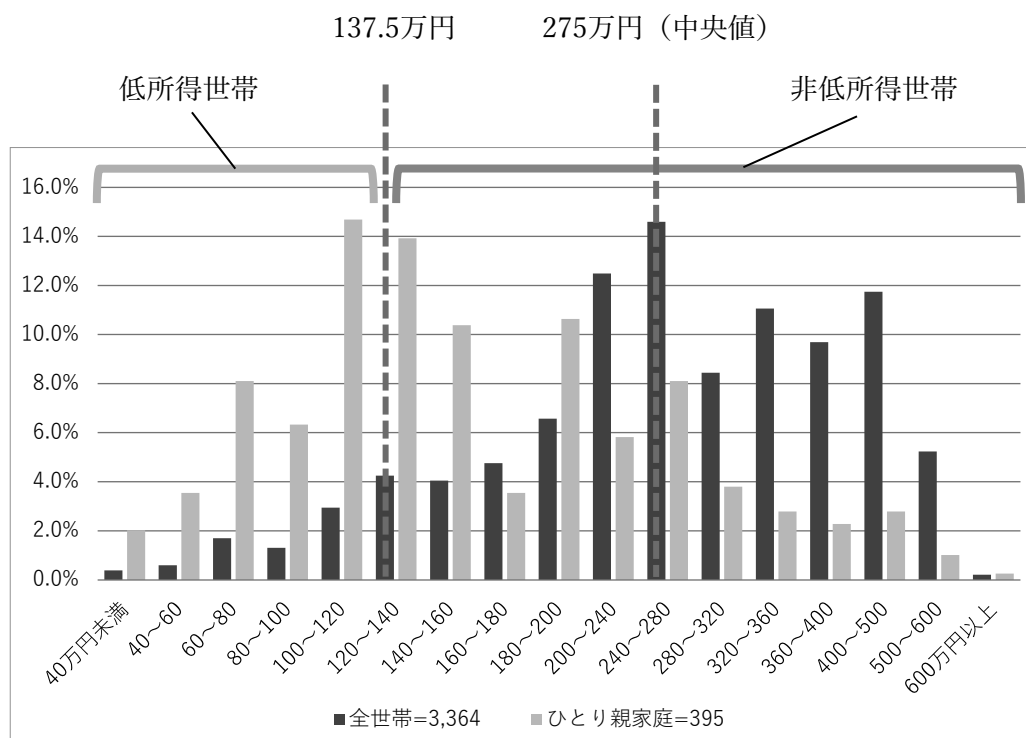
上段：世帯数 下段：%	世帯年間収入÷√家族人数								
	40万円未満	40~60万円未満	60~80万円未満	80~100万円未満	100~120万円未満	120~140万円未満	140~160万円未満	160~180万円未満	180~200万円未満
全世帯 (n=3,364)	13 0.4%	20 0.6%	57 1.7%	44 1.3%	99 2.9%	143 4.3%	136 4.0%	160 4.8%	221 6.6%
ひとり親家庭 (n=395)	8 2.0%	14 3.5%	32 8.1%	25 6.3%	58 14.7%	55 13.9%	41 10.4%	14 3.5%	42 10.6%

上段：世帯数 下段：%	世帯年間収入÷√家族人数							
	200~240万円未満	240~280万円未満	280~320万円未満	320~360万円未満	360~400万円未満	400~500万円未満	500~600万円未満	600万円以上
全世帯 (n=3,364)	420 12.5%	491 14.6%	284 8.4%	372 11.1%	326 9.7%	395 11.7%	176 5.2%	7 0.2%
ひとり親家庭 (n=395)	23 5.8%	32 8.1%	15 3.8%	11 2.8%	9 2.3%	11 2.8%	4 1.0%	1 0.3%

表2 所得類型による割合

上段：世帯数 下段：%	低所得世帯 (137.5万円未満)	非低所得世帯 (137.5万円以上)
全世帯 (n=3,364)	337 10.0%	3,027 90.0%
ひとり親家庭 (n=395)	183 46.3%	212 53.7%

図1 所得類型による割合



II 調査結果

(2) 子どもの性別(児童)

あなたの性別を教えてください。(1つだけ○)

- ① 男 ② 女 ③ その他・答えたくない

佐賀県内の小学2年生、5年生、中学2年生、高校2年生のいる計6,035世帯に調査票を配付し、うち児童用調査票を2,495世帯から回収し、回答者の43.7%が「男」、53.2%が「女」となっている。[表1-2]

表1-2 児童用調査票の回収件数、記入者

上段:世帯数 下段: %		男	女	その他・ 答えたくない	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	402 45.7%	455 51.8%	8 0.9%	14 1.6%
	中2世帯 (n=819)	333 40.7%	456 55.7%	10 1.2%	20 2.4%
	高2世帯(普通) (n=489)	209 42.7%	264 54.0%	9 1.8%	7 1.4%
	高2世帯(実業) (n=308)	146 47.4%	152 49.4%	2 0.6%	8 2.6%
	合計 (n=2,495)	1,090 43.7%	1,327 53.2%	29 1.2%	49 2.0%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	114 44.9%	132 52.0%	2 0.8%	6 2.4%
	非低所得世帯 (n=2,116)	919 43.4%	1,130 53.4%	26 1.2%	41 1.9%
	合計 (n=2,370)	1,033 43.6%	1,262 53.2%	28 1.2%	47 2.0%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	60 41.1%	82 56.2%	1 0.7%	3 2.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	77 48.1%	80 50.0%	0 0.0%	3 1.9%
	合計 (n=306)	137 44.8%	162 52.9%	1 0.3%	6 2.0%

※n=回答した児童数

(3) 家族構成(保護者)

お子さんと同居しているご家族（単身赴任中の方を除く。）の人数を教えてください。

子ども (お子さんを含む)	お子さんの父母	お子さんの祖父母	その他
人	人	人	人

子どもの内訳を教えてください。

未就学児	人	高校生	人	就労中	人
小学生	人	短大・高専生	人	その他（無職等）	人
中学生	人	大学・大学院生	人		

児童用調査票を回答した子どもと同居している同居者の平均人数は全世帯では4.7人、ひとり親家庭では3.7人となっている。[表1-3-1]

子どもの平均人数については、全世帯では2.4人、ひとり親家庭では2.0人となっている。ひとり親家庭においては、低所得世帯では2.3人、非低所得世帯では1.8人となっており、低所得世帯で子どもの人数が多くなっている。[表1-3-2]

表1-3-1 同居している家族

上段:実人数 下段: 1世帯当たりの人数(人)		子ども	お子さんの 父母	お子さんの 祖父母	その他	不詳	合計人数 (不詳を除く)
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	2,363 2.5	1,712 1.8	372 0.4	66 0.1	2 -	4,513 4.8
	小5世帯 (n=893)	2,219 2.5	1,611 1.8	345 0.4	69 0.1	7 -	4,244 4.8
	中2世帯 (n=839)	1,931 2.3	1,473 1.8	391 0.5	47 0.1	2 -	3,842 4.6
	高2世帯(普通) (n=496)	1,043 2.1	864 1.7	219 0.4	33 0.1	3 -	2,159 4.4
	高2世帯(実業) (n=311)	718 2.3	536 1.7	141 0.5	21 0.1	2 -	1,416 4.6
	合計 (n=3,477)	8,274 2.4	6,196 1.8	1,468 0.4	236 0.1	16 -	16,174 4.7
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	852 2.5	457 1.4	206 0.6	50 0.1	- -
非低所得世帯 (n=3,027)		7,193 2.4	5,561 1.8	1,203 0.4	182 0.1	- -	14,139 4.7
合計 (n=3,364)		8,045 2.4	6,018 1.8	1,409 0.4	232 0.1	- -	15,704 4.7
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	425 2.3	172 0.9	94 0.5	26 0.1	- -	717 3.9
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	381 1.8	192 0.9	136 0.6	35 0.2	- -	744 3.5
	合計 (n=395)	806 2.0	364 0.9	230 0.6	61 0.2	- -	1,461 3.7

※n=回答した保護者数

表1-3-2 子どもの内訳

上段:実人数 下段: 1世帯当たりの人数(人)		未就学児	小学生	中学生	高校生	短大・ 高専生	大学・ 大学院生	就労中	その他	不詳	合計人数 (不詳を 除く)
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	608 0.6	1451 1.5	186 0.2	55 0.1	2 0.0	3 0.0	60 0.1	7 0.0	3 -	2,372 2.5
	小5世帯 (n=893)	246 0.3	1361 1.5	377 0.4	144 0.2	14 0.0	6 0.0	51 0.1	10 0.0	11 -	2,209 2.5
	中2世帯 (n=839)	79 0.1	509 0.6	921 1.1	308 0.4	22 0.0	41 0.0	53 0.1	16 0.0	3 -	1,949 2.3
	高2世帯(普通) (n=496)	14 0.0	105 0.2	219 0.4	526 1.1	26 0.1	75 0.2	51 0.1	7 0.0	11 -	1,023 2.1
	高2世帯(実業) (n=311)	15 0.0	103 0.3	134 0.4	330 1.1	18 0.1	24 0.1	68 0.2	10 0.0	4 -	702 2.3
	合計 (n=3,477)	962 0.3	3,529 1.0	1,837 0.5	1,363 0.4	82 0.0	149 0.0	283 0.1	50 0.0	32 -	8,255 2.4
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	86 0.3	367 1.1	196 0.6	155 0.5	10 0.0	13 0.0	28 0.1	8 0.0	1 -
	非低所得世帯 (n=3,027)	855 0.3	3,063 1.0	1,584 0.5	1,172 0.4	70 0.0	133 0.0	246 0.1	42 0.0	14 -	7,165 2.4
	合計 (n=3,364)	941 0.3	3,430 1.0	1,780 0.5	1,327 0.4	80 0.0	146 0.0	274 0.1	50 0.0	15 -	8,028 2.4
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	29 0.2	184 1.0	107 0.6	82 0.4	4 0.0	5 0.0	11 0.1	2 0.0	1 -	424 2.3
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	14 0.1	137 0.6	102 0.5	89 0.4	7 0.0	9 0.0	13 0.1	5 0.0	4 -	376 1.8
	合計 (n=395)	43 0.1	321 0.8	209 0.5	171 0.4	11 0.0	14 0.0	24 0.1	7 0.0	5 -	800 2.0

※n=回答した児童数

(5) 家庭で使用している言語(保護者)

ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 日本語のみを使用している
- ② 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
- ③ 日本語以外の言語を使うことが多い

家庭で使用している言語について、全世帯において、低所得世帯では、「日本語のみを使用している」(94.4%)が最も高く、次いで「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」(5.0%)、「日本語以外の言語を使うことが多い」(0.6%)となっており、非低所得世帯では、「日本語のみを使用している」(96.0%)が最も高く、次いで、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」(3.6%)、「日本語以外の言語を使うことが多い」(0.2%)となっている。[表1-5]

表1-5 家庭で使用している言語

上段: 世帯数 下段: %		日本語のみを使用している	日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い	日本語以外の言語を使うことが多い	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	884 94.2%	49 5.2%	2 0.2%	3 0.3%
	小5世帯 (n=893)	853 95.5%	34 3.8%	1 0.1%	5 0.6%
	中2世帯 (n=839)	808 96.3%	28 3.3%	1 0.1%	2 0.2%
	高2世帯(普通) (n=496)	477 96.2%	13 2.6%	2 0.4%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	301 96.8%	7 2.3%	1 0.3%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	3,323 1.0	131 0.0	7 0.0	16 0.0
全世帯	低所得世帯 (n=337)	318 94.4%	17 5.0%	2 0.6%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=3,027)	2,907 96.0%	109 3.6%	5 0.2%	6 0.2%
	合計 (n=3,364)	3,225 95.9%	126 3.7%	7 0.2%	6 0.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	174 95.1%	9 4.9%	0 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	200 94.3%	12 5.7%	0 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=395)	374 94.7%	21 5.3%	0 0.0%	0 0.0%

※n=回答した保護者数

(6) 親の学歴(保護者)

お子さんの母親、父親のそれぞれの最終学歴（卒業した学校）をお答えください。

＜母親＞（あてはまるもの1つに○）

- ① 中学校
- ② 高等学校
- ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- ④ 大学・大学院またはそれ以上
- ⑤ いない、わからない

＜父親＞（あてはまるもの1つに○）

- ① 中学校
- ② 高等学校
- ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- ④ 大学・大学院またはそれ以上
- ⑤ いない、わからない

母親の学歴について、全世帯において、低所得世帯では、「高等学校」(56.1%)が最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」(28.8%)、「中学校」(8.0%)となっており、非低所得世帯では、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(40.6%)が最も高く、次いで「高等学校」(34.9%)、「大学・大学院またはそれ以上」(20.2%)となっており、非低所得世帯の方が、「短期大学・高等専門学校・専門学校」、「大学・大学院またはそれ以上」の割合が高くなっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「高等学校」(57.4%)が最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」(26.8%)、「中学校」(9.3%)となっており、非低所得世帯では、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(39.2%)が最も高く、次いで「高等学校」(33.5%)、「大学・大学院またはそれ以上」(11.3%)の順となっており、非低所得世帯の方が「短期大学・高等専門学校・専門学校」、「大学・大学院またはそれ以上」の割合が高くなっている。[表1-6-1]

父親の学歴については、全世帯において、低所得世帯では、「高等学校」(38.3%)が最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」(11.6%)、「大学・大学院またはそれ以上」(9.8%)となっており、非低所得世帯では「高等学校」(39.8%)が最も高く、次いで「大学・大学院またはそれ以上」(36.6%)、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(16.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「高等学校」(25.1%)が最も高く、次いで「中学校」(7.1%)、「大学・大学院またはそれ以上」(5.5%)となっており、非低所得世帯では、「高等学校」(23.1%)が最も高く、次いで「大学・大学院またはそれ以上」(19.3%)、「短期大学・高等専門学校・専門学校」(13.7%)となっている。[表1-6-2]

表1-6-1 母親の学歴

上段:世帯数 下段: %		中学校	高等学校	短期大学・ 高等専門学校・ 専門学校	大学・大学院 またはそれ以上	いない、 わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	27 2.9%	323 34.4%	364 38.8%	212 22.6%	3 0.3%	9 1.0%
	小5世帯 (n=893)	59 6.6%	303 33.9%	356 39.9%	163 18.3%	2 0.2%	10 1.1%
	中2世帯 (n=839)	19 2.3%	333 39.7%	331 39.5%	145 17.3%	1 0.1%	10 1.2%
	高2世帯(普通) (n=496)	5 1.0%	157 31.7%	220 44.4%	108 21.8%	2 0.4%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	14 4.5%	176 56.6%	103 33.1%	14 4.5%	1 0.3%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	124 3.6%	1,292 37.2%	1,374 39.5%	642 18.5%	9 0.3%	36 1.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	27 8.0%	189 56.1%	97 28.8%	17 5.0%	3 0.9%
非低所得世帯 (n=3,027)		95 3.1%	1,056 34.9%	1,228 40.6%	612 20.2%	5 0.2%	31 1.0%
合計 (n=3,364)		122 3.6%	1,245 37.0%	1,325 39.4%	629 18.7%	8 0.2%	35 1.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	17 9.3%	105 57.4%	49 26.8%	7 3.8%	3 1.6%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	14 6.6%	71 33.5%	83 39.2%	24 11.3%	5 2.4%	15 7.1%
	合計 (n=395)	31 7.8%	176 44.6%	132 33.4%	31 7.8%	8 2.0%	17 4.3%

※n=回答した保護者数

表1-6-2 父親の学歴

上段:世帯数 下段: %		中学校	高等学校	短期大学・ 高等専門学校・ 専門学校	大学・大学院 またはそれ以上	いない、 わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	39 4.2%	344 36.7%	160 17.1%	354 37.7%	10 1.1%	31 3.3%
	小5世帯 (n=893)	23 2.6%	364 40.8%	146 16.3%	291 32.6%	17 1.9%	52 5.8%
	中2世帯 (n=839)	37 4.4%	328 39.1%	136 16.2%	269 32.1%	13 1.5%	56 6.7%
	高2世帯(普通) (n=496)	11 2.2%	169 34.1%	66 13.3%	216 43.5%	5 1.0%	29 5.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	17 5.5%	181 58.2%	43 13.8%	45 14.5%	8 2.6%	17 5.5%
	合計 (n=3,477)	127 3.7%	1,386 39.9%	551 15.8%	1,175 33.8%	53 1.5%	185 5.3%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	26 7.7%	129 38.3%	39 11.6%	33 9.8%	22 6.5%
非低所得世帯 (n=3,027)		101 3.3%	1,206 39.8%	492 16.3%	1,109 36.6%	26 0.9%	93 3.1%
合計 (n=3,364)		127 3.8%	1,335 39.7%	531 15.8%	1,142 33.9%	48 1.4%	181 5.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	13 7.1%	46 25.1%	7 3.8%	10 5.5%	21 11.5%	86 47.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	9 4.2%	49 23.1%	29 13.7%	41 19.3%	22 10.4%	62 29.2%
	合計 (n=395)	22 5.6%	95 24.1%	36 9.1%	51 12.9%	43 10.9%	148 37.5%

※n=回答した保護者数

2. 家庭の経済・生活状況

(1) 親の就労状況(保護者)

お子さんの母親、父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

- | ＜母親＞（あてはまるもの1つに○） | ＜父親＞（あてはまるもの1つに○） |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ① 正社員・正規職員・会社役員 | ① 正社員・正規職員・会社役員 |
| ② 嘱託・契約社員・派遣職員 | ② 嘱託・契約社員・派遣職員 |
| ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 | ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 |
| ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。) | ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。) |
| ⑤ 働いていない(専業主婦を含む。) | ⑤ 働いていない(主夫を含む。) |
| ⑥ いない、わからない | ⑥ いない、わからない |

母親の就労状況について、全世帯において、低所得世帯では、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(40.4%)が最も高く、次いで、「正社員・正規職員・会社役員」(28.5%)、「働いていない(専業主婦を含む。)」(13.4%)となっており、非低所得世帯では「正社員・正規職員・会社役員」(37.0%)が最も高く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(36.9%)、「働いていない(専業主婦を含む。)」(11.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(42.1%)が最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」(36.6%)、「働いていない(専業主婦を含む。)」(7.7%)となっており、非低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(53.8%)が最も高く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(14.6%)、「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(5.7%)となっている。[表2-1-1]

父親の就労状況について、全世帯において、低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(32.9%)が最も高く、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(16.6%)となっており、非低所得世帯では、「正社員・正規職員・会社役員」(84.0%)が最も高く8割を超えており、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」(9.9%)となっている。[表2-1-2]

表2-1-1 母親の就労状況

上段:世帯数 下段: %		正社員・ 正規職員・ 会社役員	嘱託・ 契約社員・ 派遣職員	パート・ アルバイト・ 日雇い・ 非常勤職員	自営業 (家族従業者、 内職、自由業、 フリーランスを 含む。)	働いていない (専業主婦を 含む。)	いない、 わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	331 35.3%	49 5.2%	337 35.9%	72 7.7%	140 14.9%	4 0.4%	5 0.5%
	小5世帯 (n=893)	314 35.2%	48 5.4%	358 40.1%	55 6.2%	105 11.8%	7 0.8%	6 0.7%
	中2世帯 (n=839)	307 36.6%	59 7.0%	315 37.5%	61 7.3%	85 10.1%	6 0.7%	6 0.7%
	高2世帯(普通) (n=496)	189 38.1%	40 8.1%	157 31.7%	44 8.9%	56 11.3%	5 1.0%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	97 31.2%	25 8.0%	138 44.4%	18 5.8%	28 9.0%	2 0.6%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	1,238 35.6%	221 6.4%	1,305 37.5%	250 7.2%	414 11.9%	24 0.7%	25 0.7%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	96 28.5%	21 6.2%	136 40.4%	34 10.1%	45 13.4%	2 0.6%
非低所得世帯 (n=3,027)		1,119 37.0%	190 6.3%	1,117 36.9%	203 6.7%	356 11.8%	21 0.7%	21 0.7%
合計 (n=3,364)		1,215 36.1%	211 6.3%	1,253 37.2%	237 7.0%	401 11.9%	23 0.7%	24 0.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	67 36.6%	13 7.1%	77 42.1%	8 4%	14 7.7%	2 1.1%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	114 53.8%	11 5.2%	31 14.6%	12 5.7%	5 2.4%	20 9.4%	19 9.0%
	合計 (n=395)	181 45.8%	24 6.1%	108 27.3%	20 5.1%	19 4.8%	22 5.6%	21 5.3%

※n=回答した保護者数

表2-1-2 父親の就労状況

上段:世帯数 下段: %		正社員・ 正規職員・ 会社役員	嘱託・ 契約社員・ 派遣職員	パート・ アルバイト・ 日雇い・ 非常勤職員	自営業 (家族従業者、 内職、自由業、 フリーランスを 含む。)	働いていない (専業主夫を 含む。)	いない、 わからない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	768 81.9%	8 0.9%	5 0.5%	105 11.2%	4 0.4%	22 2.3%	26 2.8%
	小5世帯 (n=893)	700 78.4%	11 1.2%	8 0.9%	98 11.0%	5 0.6%	26 2.9%	45 5.0%
	中2世帯 (n=839)	644 76.8%	7 0.8%	7 0.8%	84 10.0%	7 0.8%	29 3.5%	61 7.3%
	高2世帯(普通) (n=496)	380 76.6%	8 1.6%	6 1.2%	58 11.7%	6 1.2%	14 2.8%	24 4.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	240 77.2%	4 1.3%	3 1.0%	32 10.3%	3 1.0%	13 4.2%	16 5.1%
	合計 (n=3,477)	2,732 78.6%	38 1.1%	29 0.8%	377 10.8%	25 0.7%	104 3.0%	172 4.9%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	111 32.9%	7 2.1%	12 3.6%	56 16.6%	9 2.7%	45 13.4%
非低所得世帯 (n=3,027)		2,542 84.0%	30 1.0%	17 0.6%	299 9.9%	14 0.5%	55 1.8%	70 2.3%
合計 (n=3,364)		2,653 78.9%	37 1.1%	29 0.9%	355 10.6%	23 0.7%	100 3.0%	167 5.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	29 15.8%	2 1.1%	2 1.1%	10 5.5%	0 0.0%	43 23.5%	97 53.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	75 35.4%	3 1.4%	1 0.5%	15 7.1%	0 0.0%	54 25.5%	64 30.2%
	合計 (n=395)	104 26.3%	5 1.3%	3 0.8%	25 6.3%	0 0.0%	97 24.6%	161 40.8%

※n=回答した保護者数

(2) 世帯年間収入(保護者)

世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の勤め先収入(定期収入、賞与等)、事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)、公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)、農林漁業収入(農機具等の材料、営業上の諸経費等を除く)、財産所得(預貯金利子、家賃収入等)、その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)を含みます。

- | | |
|---------------|----------------|
| ① 50万円未満 | ⑨ 400～450万円未満 |
| ② 50～100万円未満 | ⑩ 450～500万円未満 |
| ③ 100～150万円未満 | ⑪ 500～600万円未満 |
| ④ 150～200万円未満 | ⑫ 600～700万円未満 |
| ⑤ 200～250万円未満 | ⑬ 700～800万円未満 |
| ⑥ 250～300万円未満 | ⑭ 800～900万円未満 |
| ⑦ 300～350万円未満 | ⑮ 900～1000万円未満 |
| ⑧ 350～400万円未満 | ⑯ 1000万円以上 |

世帯年間収入について、全世帯において、低所得世帯では、「200～250万円未満」(27.6%)が最も高く、次いで「150～200万円未満」(25.8%)、「250～300万円未満」(15.1%)、「100～150万円未満」(15.1%)となっており、250万円未満が73.9%を占めている。同じく、非低所得世帯では「500～600万円未満」(17.3%)が最も高く、次いで「600～700万円未満」(14.4%)、「700～800万円未満」(12.4%)となっている。

世帯年間収入の平均は、全世帯において、低所得世帯では207万円、非低所得世帯では643万円となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「200～250万円未満」(31.1%)が最も高く、次いで「150～200万円未満」(30.6%)、「100～150万円未満」(23.5%)となっており、250万円未満が91.2%を占めている。[表2-2]

表2-2 世帯年間収入

上段:世帯数 下段: %		50万円未満	50～ 100万円未満	100～ 150万円未満	150～ 200万円未満	200～ 250万円未満	250～ 300万円未満	300～ 350万円未満	350～ 400万円未満
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	1 0.1%	2 0.2%	11 1.2%	13 1.4%	23 2.5%	38 4.1%	34 3.6%	51 5.4%
	小5世帯 (n=893)	0 0.0%	2 0.2%	16 1.8%	31 3.5%	28 3.1%	26 2.9%	31 3.5%	36 4.0%
	中2世帯 (n=839)	1 0.1%	3 0.4%	14 1.7%	24 2.9%	28 3.3%	39 4.6%	33 3.9%	59 7.0%
	高2世帯(普通) (n=496)	3 0.6%	1 0.2%	7 1.4%	10 2.0%	20 4.0%	18 3.6%	7 1.4%	20 4.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	3 1.0%	2 0.6%	4 1.3%	12 3.9%	13 4.2%	18 5.8%	20 6.4%	26 8.4%
	合計 (n=3,477)	8 0.2%	10 0.3%	52 1.5%	90 2.6%	112 3.2%	139 4.0%	125 3.6%	192 5.5%
全世帯	低所得世帯 (n=337)	8 2.4%	10 3.0%	51 15.1%	87 25.8%	93 27.6%	51 15.1%	29 8.6%	8 2.4%
	非低所得世帯 (n=3,027)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.1%	19 0.6%	86 2.8%	95 3.1%	183 6.0%
	合計 (n=3,364)	8 0.2%	10 0.3%	51 1.5%	90 2.7%	112 3.3%	137 4.1%	124 3.7%	191 5.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	5 2.7%	6 3.3%	43 23.5%	56 30.6%	57 31.1%	10 5.5%	5 2.7%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.4%	19 9.0%	42 19.8%	23 10.8%	27 12.7%
	合計 (n=395)	5 1.3%	6 1.5%	43 10.9%	59 14.9%	76 19.2%	52 13.2%	28 7.1%	28 7.1%

400～ 450万円未満	450～ 500万円未満	500～ 600万円未満	600～ 700万円未満	700～ 800万円未満	800～ 900万円未満	900～1000 万円未満	1000万円 以上	不詳	平均(万円) (不詳除く)
80 8.5%	93 9.9%	148 15.8%	129 13.8%	108 11.5%	68 7.2%	31 3.3%	87 9.3%	21 2.2%	598
55 6.2%	83 9.3%	154 17.2%	110 12.3%	109 12.2%	57 6.4%	48 5.4%	79 8.8%	28 3.1%	599
50 6.0%	70 8.3%	126 15.0%	105 12.5%	74 8.8%	56 6.7%	46 5.5%	80 9.5%	31 3.7%	588
31 6.3%	37 7.5%	56 11.3%	52 10.5%	56 11.3%	55 11.1%	33 6.7%	78 15.7%	12 2.4%	652
19 6.1%	26 8.4%	40 12.9%	40 12.9%	29 9.3%	16 5.1%	19 6.1%	15 4.8%	9 2.9%	542
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	599
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	-	207
235 7.8%	307 10.1%	523 17.3%	435 14.4%	375 12.4%	250 8.3%	177 5.8%	339 11.2%	-	643
235 7.0%	307 9.1%	523 15.5%	435 12.9%	375 11.1%	250 7.4%	177 5.3%	339 10.1%	-	599
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	-	182
22 10.4%	18 8.5%	19 9.0%	17 8.0%	9 4.2%	1 0.5%	4 1.9%	8 3.8%	-	438
22 5.6%	18 4.6%	19 4.8%	17 4.3%	9 2.3%	1 0.3%	4 1.0%	8 2.0%	-	319

※n=回答した保護者数

(3)ひとり親の養育費受取状況(保護者)

(婚姻状況で「離婚」を選んだ方だけお答えください。)

離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- ① 取り決めをしており、養育費を受け取っている
- ② 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている
- ③ 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
- ④ 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない

ひとり親家庭の養育費受取状況について、低所得世帯では「取り決めをしており、養育費を受け取っている」(32.5%)、「特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている」(7.2%)の合計39.7%となっており、非低所得世帯の「取り決めをしており、養育費を受け取っている」(31.8%)、「特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている」(6.4%)の合計が38.2%となっており、養育費を受け取っているひとり親家庭は4割に満たない。「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」(41.0%)、「養育費の取り決めをしているが、受け取っていない」(18.9%)との合計が59.9%となっており、約6割のひとり親家庭で養育費を受け取っていない。[表2-3]

表2-3 ひとり親の養育費受取状況

上段:世帯数 下段: %		取り決めをして おり、養育費を 受け取っている	特に取り決めは していないが、 養育費を受け 取っている	養育費の 取り決めをして いるが、受け 取っていない	養育費の 取り決めをして おらず、受け 取っていない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=64)	23 35.9%	4 6.3%	14 21.9%	21 32.8%	2 3.1%
	小5世帯 (n=93)	33 35.5%	5 5.4%	15 16.1%	40 43.0%	0 0.0%
	中2世帯 (n=97)	32 33.0%	6 6.2%	17 17.5%	41 42.3%	1 1.0%
	高2世帯(普通) (n=49)	16 32.7%	4 8.2%	8 16.3%	20 40.8%	1 2.0%
	高2世帯(実業) (n=42)	8 19.0%	4 9.5%	10 23.8%	20 47.6%	0 0.0%
	合計 (n=345)	112 32.5%	23 6.7%	64 18.6%	142 41.2%	4 1.2%
全世帯	低所得世帯 (n=166)	54 32.5%	12 7.2%	34 20.5%	64 38.6%	2 1.2%
	非低所得世帯 (n=173)	55 31.8%	11 6.4%	30 17.3%	75 43.4%	2 1.2%
	合計 (n=339)	109 32.2%	23 6.8%	64 18.9%	139 41.0%	4 1.2%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=166)	54 32.5%	12 7.2%	34 20.5%	64 38.6%	2 1.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=173)	55 31.8%	11 6.4%	30 17.3%	75 43.4%	2 1.2%
	合計 (n=339)	109 32.2%	23 6.8%	64 18.9%	139 41.0%	4 1.2%

※n=回答した保護者数

(4) 過去1年間の食料・衣類が買えなかった経験(保護者)

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料（酒類などの嗜好品を除く。）や衣類が買えないことがありましたか。

<食料> (1つだけ○)

- | | |
|-----------|------------|
| ① よくあった | ③ まれにあった |
| ② ときどきあった | ④ まったくなかった |

<衣類> (1つだけ○)

- | | |
|-----------|------------|
| ① よくあった | ③ まれにあった |
| ② ときどきあった | ④ まったくなかった |

過去1年間の食料が買えなかった経験について、全世帯において、低所得世帯では、「まれにあった」(22.6%)、「ときどきあった」(14.5%)、「よくあった」(4.2%)の合計が約4割を占めており、非低所得世帯では、「まれにあった」(6.0%)、「ときどきあった」(3.1%)、「よくあった」(0.7%)の合計が約1割となっている。[表2-4-1]

過去1年間の衣類が買えなかった経験について、全世帯において、低所得世帯では、「まれにあった」(27.9%)、「ときどきあった」(14.5%)、「よくあった」(8.3%)の合計が5割を超えており、非低所得世帯では、「まれにあった」(8.7%)、「ときどきあった」(4.1%)、「よくあった」(1.2%)の合計が約1割となっている。[表2-4-2]

表2-4-1 過去1年間の食料が買えなかった経験

上段:世帯数 下段: %		よくあった	ときどき あった	まれに あった	まったく なかった	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	7 0.7%	33 3.5%	62 6.6%	832 88.7%	4 0.4%
	小5世帯 (n=893)	10 1.1%	37 4.1%	60 6.7%	781 87.5%	5 0.6%
	中2世帯 (n=839)	7 0.8%	41 4.9%	74 8.8%	713 85.0%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	2 0.4%	22 4.4%	32 6.5%	437 88.1%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=311)	8 2.6%	18 5.8%	37 11.9%	246 79.1%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	34 1.0%	151 4.3%	265 7.6%	3,009 86.5%	18 0.5%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	14 4.2%	49 14.5%	76 22.6%	197 58.5%
非低所得世帯 (n=3,027)		20 0.7%	94 3.1%	183 6.0%	2,728 90.1%	2 0.1%
合計 (n=3,364)		34 1.0%	143 4.3%	259 7.7%	2,925 87.0%	3 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	10 5.5%	22 12.0%	42 23.0%	109 59.6%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	5 2.4%	12 5.7%	19 9.0%	176 83.0%	0 0.0%
	合計 (n=395)	15 3.8%	34 8.6%	61 15.4%	285 72.2%	0 0.0%

※n=回答した保護者数

表2-4-2 過去1年間の衣類が買えなかった経験

上段:世帯数 下段: %		よくあった	ときどき あった	まれに あった	まったく なかった	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	10 1.1%	41 4.4%	89 9.5%	793 84.5%	5 0.5%
	小5世帯 (n=893)	16 1.8%	51 5.7%	89 10.0%	729 81.6%	8 0.9%
	中2世帯 (n=839)	20 2.4%	34 4.1%	102 12.2%	677 80.7%	6 0.7%
	高2世帯(普通) (n=496)	10 2.0%	27 5.4%	44 8.9%	410 82.7%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	12 3.9%	27 8.7%	43 13.8%	226 72.7%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	68 2.0%	180 5.2%	367 10.6%	2,835 81.5%	27 0.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	28 8.3%	49 14.5%	94 27.9%	163 48.4%
非低所得世帯 (n=3,027)		36 1.2%	125 4.1%	264 8.7%	2,594 85.7%	8 0.3%
合計 (n=3,364)		64 1.9%	174 5.2%	358 10.6%	2,757 82.0%	11 0.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	17 9.3%	26 14.2%	58 31.7%	80 43.7%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	8 3.8%	20 9.4%	30 14.2%	154 72.6%	0 0.0%
	合計 (n=395)	25 6.3%	46 11.6%	88 22.3%	234 59.2%	2 0.5%

※n=回答した保護者数

(5) 過去1年間の公共料金等が支払えなかった経験(保護者)

あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 電気料金
- ② ガス料金
- ③ 水道料金
- ④ インターネット、携帯通信料
- ⑤ お子さんの給食費

過去1年間に支払えなかった公共料金等について、全世帯において、低所得世帯では、「水道料金」(12.5%)、「インターネット、携帯通信料」(12.5%)が最も高く、次いで、「電気料金」(10.7%)となっており、非低所得世帯では、「電気料金」(2.1%)が最も高く、次いで「インターネット、携帯通信料」(2.0%)、「水道料金」(1.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「水道料金」(15.3%)が最も高く、次いで「電気料金」(13.1%)、「インターネット、携帯料金」(13.1%)となっており、非低所得世帯では、「インターネット、携帯料金」(7.1%)が最も高く、次いで「電気料金」(5.7%)、「水道料金」(5.7%)となっている。

世帯類型別にみると、いずれについてもひとり親家庭の方が支払えなかった割合が高くなっている。

[表2-5]

表2-5 過去1年間の公共料金等が支払えなかった経験【複数回答】

上段:世帯数 下段:%		電気料金	ガス料金	水道料金	インターネット、 携帯通信料	お子さんの 給食費	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	18 1.9%	9 1.0%	16 1.7%	21 2.2%	8 0.9%	899 95.8%
	小5世帯 (n=893)	29 3.2%	22 2.5%	30 3.4%	20 2.2%	12 1.3%	841 94.2%
	中2世帯 (n=839)	21 2.5%	21 2.5%	21 2.5%	22 2.6%	12 1.4%	795 94.8%
	高2世帯(普通) (n=496)	13 2.6%	13 2.6%	12 2.4%	23 4.6%	3 0.6%	465 93.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	20 6.4%	10 3.2%	15 4.8%	17 5.5%	7 2.3%	282 90.7%
	合計 (n=3,477)	101 2.9%	75 2.2%	94 2.7%	103 3.0%	42 1.2%	3,282 94.4%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	36 10.7%	27 8.0%	42 12.5%	42 12.5%	18 5.3%
非低所得世帯 (n=3,027)		64 2.1%	47 1.6%	51 1.7%	60 2.0%	24 0.8%	2,903 95.9%
合計 (n=3,364)		100 3.0%	74 2.2%	93 2.8%	102 3.0%	42 1.2%	3,171 94.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	24 13.1%	20 10.9%	28 15.3%	24 13.1%	10 5.5%	140 76.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	12 5.7%	10 4.7%	12 5.7%	15 7.1%	3 1.4%	188 88.7%
	合計 (n=395)	36 9.1%	30 7.6%	40 10.1%	39 9.9%	13 3.3%	328 83.0%

※n=回答した保護者数

(6) 暮らし向き(保護者)

あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 大変ゆとりがある
- ② ゆとりがある
- ③ ふつう
- ④ 苦しい
- ⑤ 大変苦しい

暮らし向きについて、全世帯において、低所得世帯では、「苦しい」(38.0%)、「大変苦しい」(9.8%)の合計が47.8%となっており、非低所得世帯では、「苦しい」(12.1%)、「大変苦しい」(1.7%)の合計が13.8%となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「苦しい」(48.1%)、「大変苦しい」(10.9%)の合計が59.0%となっており、非低所得世帯では、「苦しい」(21.7%)、「大変苦しい」(5.7%)の合計が27.4%となっている。

世帯類型別にみると、ひとり親家庭のほうが現在の暮らしの状況を苦しいと感じている。[表2-6]

表2-6 暮らし向き

上段:世帯数 下段: %		大変 ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	23 2.5%	145 15.5%	628 67.0%	121 12.9%	13 1.4%	8 0.9%
	小5世帯 (n=893)	22 2.5%	126 14.1%	590 66.1%	122 13.7%	25 2.8%	8 0.9%
	中2世帯 (n=839)	14 1.7%	111 13.2%	547 65.2%	139 16.6%	24 2.9%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	12 2.4%	66 13.3%	332 66.9%	62 12.5%	18 3.6%	6 1.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	5 1.6%	22 7.1%	206 66.2%	65 20.9%	10 3.2%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	76 2.2%	470 13.5%	2,303 66.2%	509 14.6%	90 2.6%	29 0.8%
全世帯	低所得世帯 (n=337)	1 0.3%	15 4.5%	159 47.2%	128 38.0%	33 9.8%	1 0.3%
	非低所得世帯 (n=3,027)	73 2.4%	445 14.7%	2,077 68.6%	366 12.1%	52 1.7%	14 0.5%
	合計 (n=3,364)	74 2.2%	460 13.7%	2,236 66.5%	494 14.7%	85 2.5%	15 0.4%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	1 0.5%	5 2.7%	68 37.2%	88 48.1%	20 10.9%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	5 2.4%	13 6.1%	133 62.7%	46 21.7%	12 5.7%	3 1.4%
	合計 (n=395)	6 1.5%	18 4.6%	201 50.9%	134 33.9%	32 8.1%	4 1.0%

※n=回答した保護者数

(7) 親が頼れる相手(保護者)

あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「①いる」場合、それはだれですか。

事柄	回答 (1つだけ○)	「①いる」場合は、誰ですか。 (あてはまるものすべてに○)
子育てに関する相談	① いる ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ② 友人・知人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑤ 民生委員・児童委員 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ⑦ その他
重要な事柄の相談	① いる ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ② 友人・知人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑤ 民生委員・児童委員 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ⑦ その他
いざという時のお金の援助	① いる ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ② 友人・知人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑤ 民生委員・児童委員 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ⑦ その他

子育てに関する相談について、全世帯において、低所得者世帯では、頼れる相手が「いない」(4.7%)、「そのことでは人に頼らない」(5.0%)となっており、非低所得者世帯では、頼れる相手が「いない」(1.7%)、「そのことでは人に頼らない」(1.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、頼れる相手が「いない」(6.6%)、「そのことでは人に頼らない」(7.7%)となっており、非低所得者世帯では、頼れる相手が「いない」(4.7%)、「そのことでは人に頼らない」(4.2%)となっている。[表2-7-1]

重要な事柄に関する相談について、全世帯において、低所得世帯では、頼れる相手が「いない」(4.5%)、「そのことでは人に頼らない」(4.5%)となっており、非低所得者世帯では、頼れる相手が「いない」(1.8%)、「そのことでは人に頼らない」(1.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、頼れる相手が「いない」(5.5%)、「そのことでは人に頼らない」(6.6%)となっており、非低所得者世帯では、頼れる相手が「いない」(3.8%)、「そのことでは人に頼らない」(4.7%)となっている。[表2-7-3]

いざという時のお金の相談について、全世帯において、低所得世帯では、頼れる相手が「いない」(20.8%)、「そのことでは人に頼らない」(16.3%)となっており、非低所得者世帯では、頼れる相手が「いない」(8.6%)、「そのことでは人に頼らない」(23.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、頼れる相手が「いない」(26.8%)、「そのことでは人に頼らない」(20.2%)となっており、非低所得者世帯では、頼れる相手が「いない」(17.5%)、「そのことでは人に頼らない」(23.1%)となっている。[表2-7-5]

子育てに関する相談、重要な事柄の相談、いざという時のお金の相談のいずれについても、所得類型別にみると、低所得世帯の方が相談相手がいない・頼らない割合が高く、世帯類型別にみると、ひとり親家庭の方が相談相手がいない・頼らない割合が高い傾向にある。[表2-7-1] [表2-7-3] [表2-7-5]

所得類型別にみると、いずれの相談事についても、低所得世帯の方が「相談・支援機関や福祉の人」を頼る傾向にある。[表2-7-2] [表2-7-4] [表2-7-6]

表2-7-1 親が頼れる相手の有無(子育てに関する相談)

上段:世帯数 下段: %		いる	いない	そのことでは 人に頼らない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	908 96.8%	16 1.7%	9 1.0%	5 0.5%
	小5世帯 (n=893)	855 95.7%	19 2.1%	17 1.9%	2 0.2%
	中2世帯 (n=839)	803 95.7%	14 1.7%	20 2.4%	2 0.2%
	高2世帯(普通) (n=496)	469 94.6%	12 2.4%	15 3.0%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	289 92.9%	9 2.9%	11 3.5%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	3,324 95.6%	70 2.0%	72 2.1%	11 0.3%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	302 89.6%	16 4.7%	17 5.0%
非低所得世帯 (n=3,027)		2,920 96.5%	51 1.7%	50 1.7%	6 0.2%
合計 (n=3,364)		3,222 95.8%	67 2.0%	67 2.0%	8 0.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	155 84.7%	12 6.6%	14 7.7%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	192 90.6%	10 4.7%	9 4.2%	1 0.5%
	合計 (n=395)	347 87.8%	22 5.6%	23 5.8%	3 0.8%

※n=回答した保護者数

表2-7-2 親が頼れる相手(子育てに関する相談) 【複数回答】

上段:世帯数 下段: %		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・ 児童委員	相談・ 支援機関や 福祉の人	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=908)	873 96.1%	663 73.0%	154 17.0%	320 35.2%	6 0.7%	47 5.2%	9 1.0%	1 0.1%
	小5世帯 (n=855)	800 93.6%	603 70.5%	120 14.0%	347 40.6%	9 1.1%	38 4.4%	9 1.1%	2 0.2%
	中2世帯 (n=803)	755 94.0%	561 69.9%	74 9.2%	293 36.5%	4 0.5%	27 3.4%	14 1.7%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=469)	444 94.7%	298 63.5%	32 6.8%	152 32.4%	0 0.0%	8 1.7%	6 1.3%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=289)	268 92.7%	188 65.1%	29 10.0%	119 41.2%	4 1.4%	10 3.5%	7 2.4%	0 0.0%
	合計 (n=3,324)	3,140 94.5%	2,313 69.6%	409 12.3%	1,231 37.0%	23 0.7%	130 3.9%	45 1.4%	3 0.1%
	全世帯	低所得世帯 (n=302)	269 89.1%	202 66.9%	23 7.6%	82 27.2%	2 0.7%	20 6.6%	7 2.3%
非低所得世帯 (n=2,920)		2,776 95.1%	2,038 69.8%	376 12.9%	1,114 38.2%	20 0.7%	106 3.6%	36 1.2%	2 0.1%
合計 (n=3,222)		3,045 94.5%	2,240 69.5%	399 12.4%	1,196 37.1%	22 0.7%	126 3.9%	43 1.3%	2 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=155)	135 87.1%	113 72.9%	10 6.5%	53 34.2%	2 1.3%	12 7.7%	4 2.6%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=192)	170 88.5%	125 65.1%	9 4.7%	74 38.5%	4 2.1%	5 2.6%	4 2.1%	0 0.0%
	合計 (n=347)	305 87.9%	238 68.6%	19 5.5%	127 36.6%	6 1.7%	17 4.9%	8 2.3%	0 0.0%

※n=相談する相手がいると回答した保護者数

表2-7-3 親が頼れる相手の有無(重要な事柄の相談)

上段:世帯数 下段: %		いる	いない	そのことでは 人に頼らない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	904 96.4%	14 1.5%	15 1.6%	5 0.5%
	小5世帯 (n=893)	849 95.1%	20 2.2%	20 2.2%	4 0.4%
	中2世帯 (n=839)	800 95.4%	16 1.9%	20 2.4%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	471 95.0%	12 2.4%	12 2.4%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	293 94.2%	10 3.2%	6 1.9%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	3,317 95.4%	72 2.1%	73 2.1%	15 0.4%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	303 89.9%	15 4.5%	15 4.5%
非低所得世帯 (n=3,027)		2,911 96.2%	53 1.8%	55 1.8%	8 0.3%
合計 (n=3,364)		3,214 95.5%	68 2.0%	70 2.1%	12 0.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	157 85.8%	10 5.5%	12 6.6%	4 2.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	192 90.6%	8 3.8%	10 4.7%	2 0.9%
	合計 (n=395)	349 88.4%	18 4.6%	22 5.6%	6 1.5%

※n=回答した保護者数

表2-7-4 親が頼れる相手(重要な事柄の相談)【複数回答】

上段:世帯数 下段: %		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・ 児童委員	相談・ 支援機関や 福祉の人	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=904)	878 97.1%	367 40.6%	22 2.4%	105 11.6%	1 0.1%	19 2.1%	9 1.0%	2 0.2%
	小5世帯 (n=849)	820 96.6%	321 37.8%	19 2.2%	84 9.9%	3 0.4%	18 2.1%	6 0.7%	2 0.2%
	中2世帯 (n=800)	763 95.4%	298 37.3%	11 1.4%	78 9.8%	2 0.3%	17 2.1%	9 1.1%	2 0.3%
	高2世帯(普通) (n=471)	460 97.7%	164 34.8%	6 1.3%	35 7.4%	0 0.0%	5 1.1%	3 0.6%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=293)	280 95.6%	125 42.7%	4 1.4%	43 14.7%	1 0.3%	3 1.0%	2 0.7%	0 0.0%
	合計 (n=3,317)	3,201 96.5%	1,275 38.4%	62 1.9%	345 10.4%	7 0.2%	62 1.9%	29 0.9%	6 0.2%
	全世帯	低所得世帯 (n=303)	275 90.8%	126 41.6%	4 1.3%	26 8.6%	0 0.0%	11 3.6%	5 1.7%
非低所得世帯 (n=2,911)		2,827 97.1%	1,107 38.0%	56 1.9%	311 10.7%	6 0.2%	48 1.6%	23 0.8%	3 0.1%
合計 (n=3,214)		3,102 96.5%	1,233 38.4%	60 1.9%	337 10.5%	6 0.2%	59 1.8%	28 0.9%	4 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=157)	138 87.9%	72 45.9%	1 0.6%	15 9.6%	0 0.0%	7 4.5%	4 2.5%	1 0.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=192)	171 89.1%	83 43.2%	2 1.0%	31 16.1%	3 1.6%	2 1.0%	5 2.6%	0 0.0%
	合計 (n=349)	309 88.5%	155 44.4%	3 0.9%	46 13.2%	3 0.9%	9 2.6%	9 2.6%	1 0.3%

※n=相談する相手がいると回答した保護者数

表2-7-5 親が頼れる相手の有無(いざという時のお金の援助)

上段:世帯数 下段: %		いる	いない	そのことでは 人に頼らない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	641 68.3%	79 8.4%	212 22.6%	6 0.6%
	小5世帯 (n=893)	588 65.8%	87 9.7%	212 23.7%	6 0.7%
	中2世帯 (n=839)	556 66.3%	82 9.8%	198 23.6%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	337 67.9%	44 8.9%	115 23.2%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	197 63.3%	50 16.1%	61 19.6%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	2,319 66.7%	342 9.8%	798 23.0%	18 0.5%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	208 61.7%	70 20.8%	55 16.3%
非低所得世帯 (n=3,027)		2,040 67.4%	260 8.6%	717 23.7%	10 0.3%
合計 (n=3,364)		2,248 66.8%	330 9.8%	772 22.9%	14 0.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	93 50.8%	49 26.8%	37 20.2%	4 2.2%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	124 58.5%	37 17.5%	49 23.1%	2 0.9%
	合計 (n=395)	217 54.9%	86 21.8%	86 21.8%	6 1.5%

※n=回答した保護者数

表2-7-6 親が頼れる相手(いざという時のお金の援助)【複数回答】

上段:世帯数 下段: %		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・ 児童委員	相談・ 支援機関や 福祉の人	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=641)	632 98.6%	6 0.9%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	4 0.6%	5 0.8%	5 0.8%
	小5世帯 (n=588)	583 99.1%	13 2.2%	0 0.0%	1 0.2%	1 0.2%	5 0.9%	6 1.0%	0 0.0%
	中2世帯 (n=556)	549 98.7%	11 2.0%	0 0.0%	2 0.4%	1 0.2%	4 0.7%	3 0.5%	4 0.7%
	高2世帯(普通) (n=337)	334 99.1%	5 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.6%	1 0.3%	1 0.3%
	高2世帯(実業) (n=197)	191 97.0%	4 2.0%	0 0.0%	3 1.5%	1 0.5%	3 1.5%	5 2.5%	0 0.0%
	合計 (n=2,319)	2,289 98.7%	39 1.7%	1 0.0%	7 0.3%	3 0.1%	18 0.8%	20 0.9%	10 0.4%
	全世帯	低所得世帯 (n=208)	196 94.2%	5 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	10 4.8%	4 1.9%
非低所得世帯 (n=2,040)		2,026 99.3%	32 1.6%	1 0.0%	7 0.3%	1 0.0%	7 0.3%	14 0.7%	8 0.4%
合計 (n=2,248)		2,222 98.8%	37 1.6%	1 0.0%	7 0.3%	2 0.1%	17 0.8%	18 0.8%	8 0.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=93)	85 91.4%	3 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 5.4%	3 3.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=124)	121 97.6%	6 4.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	2 1.6%
	合計 (n=217)	206 94.9%	9 4.1%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	5 2.3%	5 2.3%	2 0.9%

※n=相談する相手がいると回答した保護者数

(8) 親に代わる監護者(保護者)

お子さんの保護者が仕事や病気などでお子さんの面倒をみられないとき、保護者に代わってお子さんの面倒をみてくれる人や場所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 親族
- ② 友人・知人
- ③ 近所の人
- ④ 職場の人
- ⑤ 放課後児童クラブ
- ⑥ 子どもの居場所(子ども食堂など)
- ⑦ その他
- ⑧ 面倒をみてくれる人はいない

親に代わる監護者について、全世帯において、低所得世帯では、「親族」(84.3%)が最も高く、次いで、「面倒をみてくれる人はいない」(11.6%)、「友人・知人」(8.9%)となっており、非低所得世帯では、「親族」(89.0%)が最も高く、次いで「放課後児童クラブ」(12.7%)、「知人・友人」(11.1%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では「親族」(82.0%)が最も高く、次いで、「面倒をみてくれる人はいない」(13.1%)となっており、非低所得世帯では、「親族」(91.5%)が最も高く、次いで「放課後児童クラブ」(11.8%)、「知人・友人」(10.8%)となっている。

所得類型別にみると、非低所得世帯の方が「親族」、「友人・知人」、「放課後児童クラブ」の割合が高く、親に代わる監護者が多い傾向にあり、低所得世帯の方が「面倒を見てくれる人はいない」の割合が高くなっている。[表2-8]

表2-8 親に代わる監護者【複数回答】

上段:世帯数 下段: %		親族	友人・知人	近所の人	職場の人	放課後 児童クラブ	子どもの 居場所 (子ども 食堂など)	その他	面倒を みてくれる 人はい ない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	824 87.8%	108 11.5%	37 3.9%	10 1.1%	323 34.4%	3 0.3%	18 1.9%	72 7.7%	6 0.6%
	小5世帯 (n=893)	780 87.3%	107 12.0%	31 3.5%	9 1.0%	79 8.8%	4 0.4%	13 1.5%	92 10.3%	3 0.3%
	中2世帯 (n=839)	757 90.2%	95 11.3%	23 2.7%	8 1.0%	19 2.3%	3 0.4%	7 0.8%	68 8.1%	6 0.7%
	高2世帯(普通) (n=496)	440 88.7%	43 8.7%	9 1.8%	1 0.2%	3 0.6%	1 0.2%	8 1.6%	45 9.1%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	276 88.7%	21 6.8%	5 1.6%	3 1.0%	6 1.9%	1 0.3%	8 2.6%	28 9.0%	1 0.3%
	合計 (n=3,477)	3,077 88.5%	374 10.8%	105 3.0%	31 0.9%	430 12.4%	12 0.3%	54 1.6%	305 8.8%	17 0.5%
全世帯	低所得世帯 (n=337)	284 84.3%	30 8.9%	9 2.7%	4 1.2%	29 8.6%	3 0.9%	8 2.4%	39 11.6%	3 0.9%
	非低所得世帯 (n=3,027)	2,695 89.0%	337 11.1%	93 3.1%	26 0.9%	384 12.7%	9 0.3%	45 1.5%	254 8.4%	11 0.4%
	合計 (n=3,364)	2,979 88.6%	367 10.9%	102 3.0%	30 0.9%	413 12.3%	12 0.4%	53 1.6%	293 8.7%	14 0.4%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	150 82.0%	16 8.7%	4 2.2%	2 1.1%	15 8.2%	1 0.5%	7 3.8%	24 13.1%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	194 91.5%	23 10.8%	2 0.9%	1 0.5%	25 11.8%	1 0.5%	10 4.7%	14 6.6%	0 0.0%
	合計 (n=395)	344 87.1%	39 9.9%	6 1.5%	3 0.8%	40 10.1%	2 0.5%	17 4.3%	38 9.6%	3 0.8%

※n=回答した保護者数

(9) 想定する子どもの進学先(保護者)

お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① 中学校 | ④ 大学・大学院またはそれ以上 |
| ② 高等学校 | ⑤ まだわからない |
| ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校 | |

想定する子どもの進学先として「大学・大学院またはそれ以上」への進学を想定する割合について、全世帯において、低所得世帯では、小2低所得世帯(11.8%)、小5低所得世帯(14.7%)、中2低所得世帯(22.6%)、高2低所得世帯(普通)(68.3%)、高2低所得世帯(実業)(9.8%)となっており、非低所得世帯では、小2非低所得世帯(33.7%)、小5非低所得世帯(36.8%)、中2非低所得世帯(41.4%)、高2非低所得世帯(普通)(81.1%)、高2非低所得世帯(実業)(10.0%)となっている。

子どもの年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「まだわからない」の割合が減少し、「大学・大学院またはそれ以上」の割合が増加する傾向にある。

高2世帯の学科別にみると、所得類型にかかわらず、高2世帯(実業)では「高校まで」の割合が高くなっている。

所得類型別にみると、子どもの年齢にかかわらず、非低所得世帯の方がより高い進学先を想定している傾向にある。[表2-9]

表2-9 想定する子どもの進学先

上段:世帯数 下段: %		中学校	高等学校	短期大学・ 高等専門学校・ 専門学校	大学・大学院 またはそれ以上	まだわからない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	1 0.1%	147 15.7%	149 15.9%	294 31.3%	344 36.7%	3 0.3%
	小5世帯 (n=893)	4 0.4%	176 19.7%	188 21.1%	306 34.3%	218 24.4%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	2 0.2%	184 21.9%	176 21.0%	331 39.5%	143 17.0%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	—	3 0.6%	58 11.7%	393 79.2%	42 8.5%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	—	133 42.8%	78 25.1%	31 10.0%	66 21.2%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	7 0.2%	643 18.5%	649 18.7%	1,355 39.0%	813 23.4%	10 0.3%
	全世帯	小2低所得世帯 (n=76)	0 0.0%	21 27.6%	15 19.7%	9 11.8%	29 38.2%
小5低所得世帯 (n=95)		1 1.1%	36 37.9%	16 16.8%	14 14.7%	28 29.5%	0 0.0%
中2低所得世帯 (n=84)		0 0.0%	32 38.1%	13 15.5%	19 22.6%	20 23.8%	0 0.0%
高2低所得世帯(普通) (n=41)		—	0 0.0%	6 14.6%	28 68.3%	7 17.1%	0 0.0%
高2低所得世帯(実業) (n=41)		—	24 58.5%	6 14.6%	4 9.8%	7 17.1%	0 0.0%
小2非低所得世帯 (n=841)		1 0.1%	119 14.1%	133 15.8%	283 33.7%	304 36.1%	1 0.1%
小5非低所得世帯 (n=764)		3 0.4%	133 17.4%	166 21.7%	281 36.8%	180 23.6%	1 0.1%
中2非低所得世帯 (n=722)		2 0.3%	150 20.8%	156 21.6%	299 41.4%	114 15.8%	1 0.1%
高2非低所得世帯(普通) (n=440)		—	3 0.7%	48 10.9%	357 81.1%	32 7.3%	0 0.0%
高2非低所得世帯(実業) (n=260)		—	106 40.8%	69 26.5%	26 10.0%	57 21.9%	2 0.8%
合計 (n=3,364)		7 0.2%	624 18.5%	628 18.7%	1,320 39.2%	778 23.1%	7 0.2%
ひとり 親家庭		ひとり親家庭 小2低所得世帯 (n=33)	0 0.0%	8 24.2%	7 21.2%	2 6.1%	14 42.4%
	ひとり親家庭 小5低所得世帯 (n=57)	1 1.8%	25 43.9%	8 14.0%	7 12.3%	16 28.1%	0 0.0%
	ひとり親家庭 中2低所得世帯 (n=48)	0 0.0%	18 37.5%	8 16.7%	10 20.8%	12 25.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2低所得世帯(普通) (n=24)	—	0 0.0%	5 20.8%	14 58.3%	5 20.8%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2低所得世帯(実業) (n=21)	—	10 47.6%	3 14.3%	4 19.0%	4 19.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 小2非低所得世帯 (n=41)	0 0.0%	9 22.0%	5 12.2%	9 22.0%	18 43.9%	0 0.0%
	ひとり親家庭 小5非低所得世帯 (n=42)	0 0.0%	12 28.6%	7 16.7%	14 33.3%	9 21.4%	0 0.0%
	ひとり親家庭 中2非低所得世帯 (n=66)	1 1.5%	15 22.7%	11 16.7%	29 43.9%	10 15.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2非低所得世帯(普通) (n=36)	—	1 2.8%	1 2.8%	29 80.6%	5 13.9%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2非低所得世帯(実業) (n=27)	—	13 48.1%	6 22.2%	3 11.1%	5 18.5%	0 0.0%
	合計 (n=395)	2 0.5%	111 28.1%	61 15.4%	121 30.6%	98 24.8%	2 0.5%

※n=回答した保護者数

(10) 想定する子どもの進学先の理由(保護者)

[(9) 想定する子どもの進学先(保護者)] で選ばれた答えについて、その理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① お子さんがそう希望しているから | ④ 家庭の経済的な状況から考えて |
| ② 一般的な進路だと思うから | ⑤ その他 |
| ③ お子さんの学力から考えて | ⑥ 特に理由はない |

想定する子どもの進学先の理由として、「家庭の経済的な状況から考えて」を理由とする割合について、全世帯において、低所得世帯では、小2低所得世帯(19.7%)、小5低所得世帯(33.7%)、中2低所得世帯(8.3%)、高2低所得世帯(普通)(12.2%)、高2低所得世帯(実業)(24.4%)となっており、非低所得世帯では、小2非低所得世帯(13.4%)、小5非低所得世帯(10.1%)、中2非低所得世帯(8.2%)、高2非低所得世帯(普通)(5.0%)、高2非低所得世帯(実業)(11.2%)となっている。

世帯類型・所得類型にかかわらず、子どもの年齢が高くなるほど「お子さんがそう希望しているから」の割合が増加する傾向にある。

所得類型別にみると、子どもの年齢にかかわらず、低所得世帯の方が家庭の経済的な状況を理由とする割合が高くなっている。[表2-10]

表2-10 想定する子どもの進学先の理由【複数選択】

上段: 世帯数 下段: %		お子さんが そう希望 しているから	一般的な 進路だと 思うから	お子さんの 学力から 考えて	家庭の 経済的な 状況から 考えて	その他	特に 理由はない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	120 12.8%	266 28.4%	188 20.0%	132 14.1%	110 11.7%	281 30.0%	18 1.9%
	小5世帯 (n=893)	288 32.3%	214 24.0%	249 27.9%	113 12.7%	97 10.9%	148 16.6%	8 0.9%
	中2世帯 (n=839)	424 50.5%	140 16.7%	264 31.5%	67 8.0%	66 7.9%	79 9.4%	11 1.3%
	高2世帯(普通) (n=496)	421 84.9%	73 14.7%	126 25.4%	30 6.0%	18 3.6%	12 2.4%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	221 71.1%	7 2.3%	41 13.2%	40 12.9%	20 6.4%	23 7.4%	6 1.9%
	合計 (n=3,477)	1,474 42.4%	700 20.1%	868 25.0%	382 11.0%	311 8.9%	543 15.6%	44 1.3%
	全世帯	小2低所得世帯 (n=76)	13 17.1%	10 13.2%	16 21.1%	15 19.7%	7 9.2%	20 26.3%
小5低所得世帯 (n=95)		24 25.3%	17 17.9%	26 27.4%	32 33.7%	9 9.5%	13 13.7%	1 1.1%
中2低所得世帯 (n=84)		31 36.9%	16 19.0%	21 25.0%	7 8.3%	8 9.5%	9 10.7%	2 2.4%
高2低所得世帯(普通) (n=41)		33 80.5%	3 7.3%	11 26.8%	5 12.2%	0 0.0%	2 4.9%	0 0.0%
高2低所得世帯(実業) (n=41)		29 70.7%	1 2.4%	6 14.6%	10 24.4%	3 7.3%	4 9.8%	1 2.4%
小2非低所得世帯 (n=841)		104 12.4%	250 29.7%	168 20.0%	113 13.4%	102 12.1%	255 30.3%	15 1.8%
小5非低所得世帯 (n=764)		255 33.4%	191 25.0%	218 28.5%	77 10.1%	85 11.1%	126 16.5%	7 0.9%
中2非低所得世帯 (n=722)		378 52.4%	121 16.8%	240 33.2%	59 8.2%	52 7.2%	63 8.7%	7 1.0%
高2非低所得世帯(普通) (n=440)		379 86.1%	67 15.2%	111 25.2%	22 5.0%	18 4.1%	9 2.0%	1 0.2%
高2非低所得世帯(実業) (n=260)		186 71.5%	6 2.3%	35 13.5%	29 11.2%	16 6.2%	18 6.9%	4 1.5%
合計 (n=3,364)		1,432 42.6%	682 20.3%	852 25.3%	369 11.0%	300 8.9%	519 15.4%	41 1.2%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 小2低所得世帯 (n=33)	7 21.2%	3 9.1%	4 12.1%	7 21.2%	3 9.1%	9 27.3%	2 6.1%
	ひとり親家庭 小5低所得世帯 (n=57)	13 22.8%	11 19.3%	12 21.1%	24 42.1%	7 12.3%	10 17.5%	0 0.0%
	ひとり親家庭 中2低所得世帯 (n=48)	20 41.7%	10 20.8%	7 14.6%	3 6.3%	3 6.3%	6 12.5%	1 2.1%
	ひとり親家庭 高2低所得世帯(普通) (n=24)	19 79.2%	1 4.2%	8 33.3%	2 8.3%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2低所得世帯(実業) (n=21)	16 76.2%	0 0.0%	5 23.8%	6 28.6%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 小2非低所得世帯 (n=41)	8 19.5%	8 19.5%	3 7.3%	8 19.5%	4 9.8%	14 34.1%	0 0.0%
	ひとり親家庭 小5非低所得世帯 (n=42)	13 31.0%	9 21.4%	12 28.6%	10 23.8%	2 4.8%	6 14.3%	0 0.0%
	ひとり親家庭 中2非低所得世帯 (n=66)	32 48.5%	12 18.2%	18 27.3%	13 19.7%	5 7.6%	2 3.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2非低所得世帯(普通) (n=36)	27 75.0%	3 8.3%	12 33.3%	1 2.8%	1 2.8%	1 2.8%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2非低所得世帯(実業) (n=27)	17 63.0%	0 0.0%	4 14.8%	5 18.5%	3 11.1%	2 7.4%	0 0.0%
	合計 (n=395)	172 43.5%	57 14.4%	85 21.5%	79 20.0%	29 7.3%	52 13.2%	3 0.8%

※n=回答した保護者数

(11)子どもの歯科医の受診状況(保護者)

お子さんは、定期的に歯科医を受診していますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① かかりつけ医に、定期的に受診している。
- ② かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。
- ③ かかりつけ医はないが、定期的に受診している。
- ④ かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。
- ⑤ ほとんど受診していない。

子どもの歯科医の受診状況について、全世帯において、低所得世帯では、「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」(47.2%)が最も高く、次いで、「かかりつけ医に、定期的に受診している。」(28.5%)、「かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。」(13.4%)となっており、非低所得世帯では、「かかりつけ医に、定期的に受診している。」(44.0%)が最も高く、次いで、「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」(38.4%)、「かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。」(10.6%)となっている。

所得類型別に見ると、非低所得世帯の方が「かかりつけ医に、定期的に受診している」の割合が高くなっており、かかりつけ医がある割合も高くなっている。低所得世帯では、「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している」割合が高くなっている。[表2-11]

表2-11 子どもの歯科医の受診状況

上段:世帯数 下段: %		かかりつけ医に、定期的に受診している。	かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。	かかりつけ医はないが、定期的に受診している。	かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。	ほとんど受診していない。	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	513 54.7%	295 31.4%	11 1.2%	68 7.2%	47 5.0%	4 0.4%
	小5世帯 (n=893)	454 50.8%	303 33.9%	16 1.8%	81 9.1%	38 4.3%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	310 36.9%	377 44.9%	4 0.5%	106 12.6%	39 4.6%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	149 30.0%	226 45.6%	2 0.4%	69 13.9%	50 10.1%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	51 16.4%	165 53.1%	1 0.3%	57 18.3%	35 11.3%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	1,477 42.5%	1,366 39.3%	34 1.0%	381 11.0%	209 6.0%	10 0.3%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	96 28.5%	159 47.2%	6 1.8%	45 13.4%	28 8.3%
非低所得世帯 (n=3,027)		1,332 44.0%	1,163 38.4%	28 0.9%	321 10.6%	177 5.8%	6 0.2%
合計 (n=3,364)		1,428 42.4%	1,322 39.3%	34 1.0%	366 10.9%	205 6.1%	9 0.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	51 27.9%	83 45.4%	1 0.5%	32 17.5%	15 8.2%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	73 34.4%	86 40.6%	3 1.4%	33 15.6%	17 8.0%	0 0.0%
	合計 (n=395)	124 31.4%	169 42.8%	4 1.0%	65 16.5%	32 8.1%	1 0.3%

※n=回答した保護者数

3. 認知能力

(1) 子どもと過ごす時間(保護者)

お子さんと一緒に過ごす時間がとれていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 十分に取れている
- ② 十分ではないが、とれている
- ③ あまりとれていない

「③ あまりとれていない」場合、その理由は何ですか(1つだけ○)

- ① 仕事で忙しい
- ② 家事などで忙しい
- ③ 子どもの習い事や部活動などで忙しい
- ④ 子どもが親を避けがちになった
- ⑤ 時間を作ろうとしていない
- ⑥ その他

子どもと過ごす時間について、全世帯において、低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(53.1%)が最も高く、次いで、「十分に取れている」(36.2%)となっており、非低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(48.9%)が最も高く、次いで、「十分に取れている」(43.9%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(57.9%)が最も高く、次いで、「十分に取れている」(26.2%)となっており、非低所得世帯では、「十分ではないが、とれている」(59.9%)が最も高く、次いで、「十分に取れている」(27.4%)となっている。

所得類型別にみると、低所得世帯の方が子どもと過ごす時間をとれていない傾向があり、世帯類型別にみると、ひとり親家庭の方が子どもと過ごす時間をとれていない傾向にある。[表3-1-1]

子どもと過ごす時間が「あまりとれていない」と回答した場合の理由について、全世帯において、低所得世帯では、「仕事で忙しい」(65.6%)が最も高く、次いで、「子どもの習い事や部活動などで忙しい」(21.9%)となっており、非低所得世帯では、「仕事で忙しい」(55.9%)が最も高く、次いで、「子どもの習い事や部活動などで忙しい」(19.3%)となっている。

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど、「仕事で忙しい」、「家事などで忙しい」の割合が減少し、「子どもの習い事や部活動などで忙しい」、「子どもが親を避けがちになった」の割合が増加する傾向にある。[表3-1-2]

表3-1-1 子どもと過ごす時間

上段:世帯数 下段: %		十分に 取れている	十分では ないが、 とれている	あまり とれていない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	425 45.3%	439 46.8%	65 6.9%	9 1.0%
	小5世帯 (n=893)	391 43.8%	450 50.4%	48 5.4%	4 0.4%
	中2世帯 (n=839)	368 43.9%	404 48.2%	62 7.4%	5 0.6%
	高2世帯(普通) (n=496)	192 38.7%	256 51.6%	46 9.3%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=311)	123 39.5%	164 52.7%	23 7.4%	1 0.3%
	合計 (n=3,477)	1,499 43.1%	1,713 49.3%	244 7.0%	21 0.6%
全世帯	低所得世帯 (n=337)	122 36.2%	179 53.1%	32 9.5%	4 1.2%
	非低所得世帯 (n=3,027)	1,329 43.9%	1,480 48.9%	202 6.7%	16 0.5%
	合計 (n=3,364)	1,451 43.1%	1,659 49.3%	234 7.0%	20 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	48 26.2%	106 57.9%	26 14.2%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	58 27.4%	127 59.9%	24 11.3%	3 1.4%
	合計 (n=395)	106 26.8%	233 59.0%	50 12.7%	6 1.5%

※n=回答した保護者数

表3-1-2 子どもと過ごす時間が取れない理由

上段:世帯数 下段: %		仕事で忙しい	家事などで 忙しい	子どもの習い 事や部活動な どで忙しい	子どもが親を 避けがちにな った	時間を作ろうと していない	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=65)	48 73.8%	8 12.3%	5 7.7%	0 0.0%	1 1.5%	3 4.6%	0 0.0%
	小5世帯 (n=48)	36 75.0%	5 10.4%	4 8.3%	1 2.1%	2 4.2%	0 0.0%	0 0.0%
	中2世帯 (n=62)	36 58.1%	3 4.8%	9 14.5%	6 9.7%	2 3.2%	6 9.7%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=46)	12 26.1%	1 2.2%	22 47.8%	6 13.0%	2 4.3%	3 6.5%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=23)	6 26.1%	1 4.3%	9 39.1%	5 21.7%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%
	合計 (n=244)	138 56.6%	18 7.4%	49 20.1%	18 7.4%	8 3.3%	13 5.3%	0 0.0%
全世帯	低所得世帯 (n=32)	21 65.6%	1 3.1%	7 21.9%	2 6.3%	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=202)	113 55.9%	17 8.4%	39 19.3%	16 7.9%	8 4.0%	9 4.5%	0 0.0%
	合計 (n=234)	134 57.3%	18 7.7%	46 19.7%	18 7.7%	8 3.4%	10 4.3%	0 0.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=26)	20 76.9%	1 3.8%	3 11.5%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=24)	18 75.0%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.2%	3 12.5%	1 4.2%	0 0.0%
	合計 (n=50)	38 76.0%	1 2.0%	4 8.0%	2 4.0%	3 6.0%	2 4.0%	0 0.0%

※n=子どもと過ごす時間があまり取れていないと回答した保護者数

(2) 子どもとの関わり方(保護者)

お子さんとの関わり方について、次のことはどれくらい当てはまりますか。

(あてはまるもの1つに○)

関わり方	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	①	②	③	④
お子さんに本や新聞を読むように勧めている	①	②	③	④
お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	①	②	③	④
お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	①	②	③	④

テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めているかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(38.6%)が最も高く、次いで、「どちらかといえば、あてはまらない」(27.0%)、「あてはまる」(23.4%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(41.2%)が最も高く、次いで、「どちらかといえば、あてはまらない」(22.6%)、「あてはまる」(25.7%)となっている。所得類型別にみると、非低所得世帯の方がルールを決めている割合が高くなっている。[表3-2-1]

お子さんに本や新聞を読むように勧めているかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(35.3%)が最も高く、次いで、「どちらかといえば、あてはまらない」(30.3%)、「あてはまらない」(17.5%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(41.0%)が最も高く、次いで、「どちらかといえば、あてはまらない」(26.7%)、「あてはまる」(21.5%)となっている。所得類型別にみると、非低所得世帯の方が本や新聞を読むように勧めている割合が高くなっている。

[表3-2-2]

お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていたかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(36.2%)が最も高く、次いで、「あてはまる」(29.7%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(25.8%)となっており、非低所得世帯では、「あてはまる」(37.9%)が最も高く、次いで、「どちらかといえば、あてはまる」(36.1%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(20.5%)となっている。所得類型別にみると、非低所得世帯の方が読み聞かせをしていた割合が高くなっている。[表3-2-3]

[表3-2-3]

お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれるかについて、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(40.4%)が最も高く、次いで、「あてはまる」(35.0%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(16.9%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえば、あてはまる」(39.8%)が最も高く、次いで、「あてはまる」(39.0%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(15.9%)となっている。所得類型別にみると、非低所得世帯の方が勉強や成績のことについて話をしてくれる割合が高くなっている。[表3-2-4]

表3-2-1 子どもとの関わり方(テレビ・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている)

上段:世帯数 下段: %		あてはまる	どちらかといえ、あてはまる	どちらかといえ、あてはまらない	あてはまらない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	346 36.9%	430 45.8%	118 12.6%	39 4.2%	5 0.5%
	小5世帯 (n=893)	298 33.4%	397 44.5%	162 18.1%	34 3.8%	2 0.2%
	中2世帯 (n=839)	186 22.2%	367 43.7%	211 25.1%	69 8.2%	6 0.7%
	高2世帯(普通) (n=496)	56 11.3%	150 30.2%	160 32.3%	126 25.4%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	12 3.9%	73 23.5%	144 46.3%	79 25.4%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	898 25.8%	1,417 40.8%	795 22.9%	347 10.0%	20 0.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	79 23.4%	130 38.6%	91 27.0%	33 9.8%
非低所得世帯 (n=3,027)		779 25.7%	1,248 41.2%	683 22.6%	305 10.1%	12 0.4%
合計 (n=3,364)		858 25.5%	1,378 41.0%	774 23.0%	338 10.0%	16 0.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	39 21.3%	73 39.9%	47 25.7%	21 11.5%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	34 16.0%	77 36.3%	72 34.0%	28 13.2%	1 0.5%
	合計 (n=395)	73 18.5%	150 38.0%	119 30.1%	49 12.4%	4 1.0%

※n=回答した保護者数

表3-2-2 子どもとの関わり方(お子さんに本や新聞を読むように勧めている)

上段:世帯数 下段: %		あてはまる	どちらかといえ、あてはまる	どちらかといえ、あてはまらない	あてはまらない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	233 24.8%	413 44.0%	221 23.6%	61 6.5%	10 1.1%
	小5世帯 (n=893)	201 22.5%	385 43.1%	234 26.2%	72 8.1%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	166 19.8%	332 39.6%	239 28.5%	92 11.0%	10 1.2%
	高2世帯(普通) (n=496)	102 20.6%	188 37.9%	125 25.2%	78 15.7%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=311)	23 7.4%	92 29.6%	117 37.6%	76 24.4%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	725 20.9%	1,410 40.6%	936 26.9%	379 10.9%	27 0.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	53 15.7%	119 35.3%	102 30.3%	59 17.5%
非低所得世帯 (n=3,027)		650 21.5%	1,241 41.0%	809 26.7%	308 10.2%	19 0.6%
合計 (n=3,364)		703 20.9%	1,360 40.4%	911 27.1%	367 10.9%	23 0.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	26 14.2%	64 35.0%	58 31.7%	32 17.5%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	31 14.6%	73 34.4%	70 33.0%	36 17.0%	2 0.9%
	合計 (n=395)	57 14.4%	137 34.7%	128 32.4%	68 17.2%	5 1.3%

※n=回答した保護者数

表3-2-3 子どもとの関わり方(お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた)

上段:世帯数 下段: %		あてはまる	どちらかといえ ば、あてはまる	どちらかといえ ば、あてはまら ない	あてはまら ない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	349 37.2%	342 36.5%	191 20.4%	45 4.8%	11 1.2%
	小5世帯 (n=893)	305 34.2%	330 37.0%	200 22.4%	55 6.2%	3 0.3%
	中2世帯 (n=839)	313 37.3%	289 34.4%	186 22.2%	42 5.0%	9 1.1%
	高2世帯(普通) (n=496)	234 47.2%	172 34.7%	67 13.5%	21 4.2%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=311)	82 26.4%	129 41.5%	84 27.0%	13 4.2%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	1,283 36.9%	1,262 36.3%	728 20.9%	176 5.1%	28 0.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	100 29.7%	122 36.2%	87 25.8%	24 7.1%
非低所得世帯 (n=3,027)		1,147 37.9%	1,092 36.1%	622 20.5%	147 4.9%	19 0.6%
合計 (n=3,364)		1,247 37.1%	1,214 36.1%	709 21.1%	171 5.1%	23 0.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	60 32.8%	58 31.7%	51 27.9%	11 6.0%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	68 32.1%	72 34.0%	57 26.9%	13 6.1%	2 0.9%
	合計 (n=395)	128 32.4%	130 32.9%	108 27.3%	24 6.1%	5 1.3%

※n=回答した保護者数

表3-2-4 子どもとの関わり方(お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる)

上段:世帯数 下段: %		あてはまる	どちらかといえ ば、あてはまる	どちらかといえ ば、あてはまら ない	あてはまら ない	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	318 33.9%	381 40.6%	190 20.3%	39 4.2%	10 1.1%
	小5世帯 (n=893)	338 37.8%	389 43.6%	123 13.8%	39 4.4%	4 0.4%
	中2世帯 (n=839)	352 42.0%	322 38.4%	116 13.8%	38 4.5%	11 1.3%
	高2世帯(普通) (n=496)	224 45.2%	179 36.1%	65 13.1%	27 5.4%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	102 32.8%	124 39.9%	60 19.3%	24 7.7%	1 0.3%
	合計 (n=3,477)	1,334 38.4%	1,395 40.1%	554 15.9%	167 4.8%	27 0.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	118 35.0%	136 40.4%	57 16.9%	23 6.8%
非低所得世帯 (n=3,027)		1,181 39.0%	1,205 39.8%	481 15.9%	138 4.6%	22 0.7%
合計 (n=3,364)		1,299 38.6%	1,341 39.9%	538 16.0%	161 4.8%	25 0.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	61 33.3%	74 40.4%	37 20.2%	9 4.9%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	74 34.9%	84 39.6%	40 18.9%	12 5.7%	2 0.9%
	合計 (n=395)	135 34.2%	158 40.0%	77 19.5%	21 5.3%	4 1.0%

※n=回答した保護者数

(3) 学校行事への親の参加(保護者)

お子さんに、次のようなことをどの程度していますか。(あてはまるもの1つに○)

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	全く参加していない
授業参観や運動会などの学校行事への参加	①	②	③	④
PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加	①	②	③	④

親の授業参観や運動会などの学校行事への参加について、全世帯において、低所得世帯では、「よく参加している」(66.5%)が最も高く、次いで、「ときどき参加している」(25.8%)、「あまり参加していない」(6.5%)、「全く参加していない」(0.6%)となっており、非低所得世帯では、「よく参加している」(77.6%)が最も高く、次いで、「ときどき参加している」(19.2%)、「あまり参加していない」(2.5%)、「全く参加していない」(0.4%)となっている。所得類型別にみると、非低所得世帯の方が「よく参加している」の割合が高くなっている。[表3-3-1]

親のPTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加について、全世帯において、低所得世帯では、「ときどき参加している」(38.6%)が最も高く、次いで、「よく参加している」(32.9%)、「あまり参加していない」(20.2%)、「全く参加していない」(7.4%)となっており、非低所得世帯では、「よく参加している」(40.0%)が最も高く、次いで、「ときどき参加している」(39.8%)、「あまり参加していない」(16.5%)、「全く参加していない」(3.2%)となっている。所得類型別にみると、非低所得世帯の方が「よく参加している」の割合が高くなっている。[表3-3-2]

表3-3-1 学校行事への親の参加(授業参観や運動会などの学校行事への参加)

上段:世帯数 下段: %		よく 参加している	ときどき 参加している	あまり 参加していない	全く 参加していない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	859 91.6%	68 7.2%	6 0.6%	0 0.0%	5 0.5%
	小5世帯 (n=893)	777 87.0%	105 11.8%	9 1.0%	1 0.1%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	571 68.1%	244 29.1%	20 2.4%	1 0.1%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	293 59.1%	159 32.1%	38 7.7%	6 1.2%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=311)	159 51.1%	109 35.0%	33 10.6%	8 2.6%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	2,659 76.5%	685 19.7%	106 3.0%	16 0.5%	11 0.3%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	224 66.5%	87 25.8%	22 6.5%	2 0.6%
非低所得世帯 (n=3,027)		2,349 77.6%	580 19.2%	77 2.5%	13 0.4%	8 0.3%
合計 (n=3,364)		2,573 76.5%	667 19.8%	99 2.9%	15 0.4%	10 0.3%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	111 60.7%	56 30.6%	15 8.2%	0 0.0%	1 0.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	130 61.3%	59 27.8%	19 9.0%	4 1.9%	0 0.0%
	合計 (n=395)	241 61.0%	115 29.1%	34 8.6%	4 1.0%	1 0.3%

※n=回答した保護者数

表3-3-2 学校行事への親の参加(PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加)

上段:世帯数 下段: %		よく 参加している	ときどき 参加している	あまり 参加していない	全く 参加していない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	415 44.2%	355 37.8%	142 15.1%	21 2.2%	5 0.5%
	小5世帯 (n=893)	399 44.7%	346 38.7%	118 13.2%	29 3.2%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	326 38.9%	347 41.4%	143 17.0%	17 2.0%	6 0.7%
	高2世帯(普通) (n=496)	152 30.6%	219 44.2%	93 18.8%	31 6.3%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	78 25.1%	121 38.9%	77 24.8%	30 9.6%	5 1.6%
	合計 (n=3,477)	1,370 39.4%	1,388 39.9%	573 16.5%	128 3.7%	18 0.5%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	111 32.9%	130 38.6%	68 20.2%	25 7.4%
非低所得世帯 (n=3,027)		1,212 40.0%	1,206 39.8%	498 16.5%	98 3.2%	13 0.4%
合計 (n=3,364)		1,323 39.3%	1,336 39.7%	566 16.8%	123 3.7%	16 0.5%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	42 23.0%	76 41.5%	47 25.7%	16 8.7%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	57 26.9%	72 34.0%	66 31.1%	15 7.1%	2 0.9%
	合計 (n=395)	99 25.1%	148 37.5%	113 28.6%	31 7.8%	4 1.0%

※n=回答した保護者数

(5) 学校の授業の理解度、わからなくなった時期(児童)

あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

<学校の授業> (1つだけ○)

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① いつもわかる | ④ わからないことが多い |
| ② だいたいわかる | ⑤ ほとんどわからない |
| ③ 教科によってはわからないことがある | |

「③教科によってはわからないことがある」「④わからないことが多い」「⑤ほとんどわからない」の場合は、いつ頃からわからなくなりましたか。

<わからなくなった時期> (1つだけ○)

- | | |
|--------------|---------------|
| ① 小学1・2年生のころ | ④ 中学1年生のころ |
| ② 小学3・4年生のころ | ⑤ 中学2年生になってから |
| ③ 小学5・6年生のころ | |

学校の授業の理解度について、全世帯において、低所得世帯では、「教科によってはわからないことがある」(43.3%)が最も高く、次いで、「だいたいわかる」(39.4%)、「いつもわかる」(9.1%)となっており、非低所得世帯では、「だいたいわかる」(42.2%)が最も高く、次いで、「教科によってはわからないことがある」(38.7%)、「いつもわかる」(13.2%)となっている。所得類型別にみると、非低所得世帯の方が「いつもわかる」、「だいたいわかる」の割合が高くなっている。[表3-5-1]

「教科によってはわからないことがある」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と回答した場合の、わからなくなった時期について、全世帯において、中2低所得世帯では、「中学1年生のころ」(48.9%)が最も高く、次いで、「小学5・6年生のころ」(17.8%)、「小学3・4年生のころ」(13.3%)となっており、中2非低所得世帯では、「中学1年生のころ」(51.1%)が最も高く、次いで、「小学5・6年生のころ」(20.7%)、「中学2年生になってから」(16.7%)となっている。[表3-5-3]

高2低所得世帯(普通)では、「中学1～3年生のころ」(42.3%)、「高校1年生のころ」(42.3%)が同率で最も高く、次いで、「高校2年生になってから」(11.5%)となっており、高2低所得世帯(実業)では、「中学1～3年生のころ」(52.6%)が最も高く、次いで、「高校1年生のころ」(36.8%)、「高校2年生になってから」(5.3%)となっている。同じく、高2非低所得世帯(普通)では、「高校1年生のころ」(46.2%)が最も高く、次いで、「中学1～3年生のころ」(31.9%)、「高校2年生になってから」(13.5%)となっており、高2非低所得世帯(実業)では、「中学1～3年生のころ」(48.6%)が最も高く、次いで、「高校1年生のころ」(23.0%)、「高校2年生になってから」(12.2%)となっている。[表3-5-4]

表3-5-1 学校の授業の理解度、わからなくなった時期

上段:世帯数 下段: %		いつも わかる	だいたい わかる	教科によっては わからない ことがある	わからない ことが多い	ほとんど わからない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	178 20.3%	433 49.3%	219 24.9%	36 4.1%	4 0.5%	9 1.0%
	中2世帯 (n=819)	100 12.2%	343 41.9%	324 39.6%	38 4.6%	7 0.9%	7 0.9%
	高2世帯(普通) (n=489)	26 5.3%	155 31.7%	280 57.3%	20 4.1%	3 0.6%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	15 4.9%	115 37.3%	155 50.3%	16 5.2%	2 0.6%	5 1.6%
	合計 (n=2,495)	319 12.8%	1,046 41.9%	978 39.2%	110 4.4%	16 0.6%	26 1.0%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	23 9.1%	100 39.4%	110 43.3%	16 6.3%	2 0.8%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,116)	280 13.2%	893 42.2%	818 38.7%	91 4.3%	11 0.5%	23 1.1%
	合計 (n=2,370)	303 12.8%	993 41.9%	928 39.2%	107 4.5%	13 0.5%	26 1.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	11 7.5%	57 39.0%	64 43.8%	10 6.8%	2 1.4%	2 1.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	22 13.8%	60 37.5%	71 44.4%	3 1.9%	0 0.0%	4 2.5%
	合計 (n=306)	33 10.8%	117 38.2%	135 44.1%	13 4.2%	2 0.7%	6 2.0%

※n=回答した児童数

表3-5-2 学校の授業がわからなくなった時期(小学5年生)

上段:世帯数 下段: %		1・2年生のころ	3年生のころ	4年生のころ	5年生に なってから	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=259)	19 7.3%	46 17.8%	98 37.8%	75 29.0%	21 8.1%
	全世帯	2 5.3%	9 23.7%	14 36.8%	7 18.4%	6 15.8%
全世帯	低所得世帯 (n=38)	2 5.3%	9 23.7%	14 36.8%	7 18.4%	6 15.8%
	非低所得世帯 (n=207)	15 7.2%	34 16.4%	79 38.2%	64 30.9%	15 7.2%
	合計 (n=245)	17 6.9%	43 17.6%	93 38.0%	71 29.0%	21 8.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=26)	1 3.8%	7 26.9%	10 38.5%	4 15.4%	4 15.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=16)	2 12.5%	1 6.3%	8 50.0%	4 25.0%	1 6.3%
	合計 (n=42)	3 7.1%	8 19.0%	18 42.9%	8 19.0%	5 11.9%

※n=回答した児童数

表3-5-3 学校の授業がわからなくなった時期(中学2年生)

上段:世帯数 下段: %		小学1・2年生 のころ	小学3・4年生 のころ	小学5・6年生 のころ	中学1年生 のころ	中学2年生に なってから	不詳
子の 年齢 別	中2世帯 (n=369)	5 1.4%	31 8.4%	75 20.3%	189 51.2%	59 16.0%	10 2.7%
	全世帯						
全世帯	低所得世帯 (n=45)	2 4.4%	6 13.3%	8 17.8%	22 48.9%	5 11.1%	2 4.4%
	非低所得世帯 (n=305)	3 1.0%	24 7.9%	63 20.7%	156 51.1%	51 16.7%	8 2.6%
	合計 (n=350)	5 1.4%	30 8.6%	71 20.3%	178 50.9%	56 16.0%	10 2.9%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=25)	1 4.0%	3 12.0%	4 16.0%	13 52.0%	3 12.0%	1 4.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=27)	0 0.0%	1 3.7%	5 18.5%	15 55.6%	6 22.2%	0 0.0%
	合計 (n=52)	1 1.9%	4 7.7%	9 17.3%	28 53.8%	9 17.3%	1 1.9%

※n=回答した児童数

表3-5-4 学校の授業がわからなくなった時期(高校2年生)

上段:世帯数 下段: %		小学1~3年生 のころ	小学4~6年生 のころ	中学1~3年生 のころ	高校1年生 のころ	高校2年生に なってから	不詳
子の 年齢 別	高2世帯(普通) (n=303)	3 1.0%	13 4.3%	100 33.0%	139 45.9%	39 12.9%	9 3.0%
	高2世帯(実業) (n=173)	5 2.9%	14 8.1%	85 49.1%	44 25.4%	19 11.0%	6 3.5%
	合計 (n=476)	8 1.7%	27 5.7%	185 38.9%	183 38.4%	58 12.2%	15 3.2%
全世帯	高2低所得世帯(普通) (n=26)	0 0.0%	1 3.8%	11 42.3%	11 42.3%	3 11.5%	0 0.0%
	高2非低所得世帯(普通) (n=260)	3 1.2%	10 3.8%	83 31.9%	120 46.2%	35 13.5%	9 3.5%
	高2低所得世帯(実業) (n=19)	0 0.0%	0 0.0%	10 52.6%	7 36.8%	1 5.3%	1 5.3%
	高2非低所得世帯(実業) (n=148)	5 3.4%	14 9.5%	72 48.6%	34 23.0%	18 12.2%	5 3.4%
	合計 (n=453)	8 1.8%	25 5.5%	176 38.9%	172 38.0%	57 12.6%	15 3.3%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 高2低所得世帯(普通) (n=15)	0 0.0%	0 0.0%	7 46.7%	6 40.0%	2 13.3%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2非低所得世帯(普通) (n=15)	0 0.0%	0 0.0%	8 53.3%	6 40.0%	0 0.0%	1 6.7%
	ひとり親家庭 高2低所得世帯(実業) (n=10)	0 0.0%	0 0.0%	5 50.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 高2非低所得世帯(実業) (n=16)	1 6.3%	1 6.3%	8 50.0%	2 12.5%	3 18.8%	1 6.3%
	合計 (n=56)	1 1.8%	1 1.8%	28 50.0%	18 32.1%	6 10.7%	2 3.6%

※n=回答した児童数

(6) 学校以外での勉強(児童)

あなたは、ふだんの学校の授業以外で、どのように勉強や学校の宿題をしていますか。

(あてはまるもの全部に○)

- ① 自分で勉強する
- ② 塾で勉強する
- ③ 学校の補習を受ける
- ④ 家庭教師に教えてもらう
- ⑤ 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する
- ⑥ 家の人に教えてもらう
- ⑦ 友達と勉強する
- ⑧ その他
- ⑨ 学校の授業以外で勉強はしない

学校以外での勉強について、全世帯において、低所得世帯では「自分で勉強する」(75.2%)が最も高く、次いで、「家の人に教えてもらう」(32.7%)、「友だちと勉強する」(29.9%)、「塾で勉強する」(16.9%)となっており、非低所得世帯では、「自分で勉強する」(82.9%)が最も高く、次いで、「家の人に教えてもらう」(32.6%)、「友だちと勉強する」(28.4%)、「塾で勉強する」(26.6%)となっている。

所得類型別にみると、非低所得世帯の方が「塾で勉強する」割合が高く、低所得世帯の方が「家の人に教えてもらう」の割合が高くなっている。[表3-6]

表3-6 学校以外での勉強【複数回答】

上段:世帯数 下段: %		自分で勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	地域の人などが行う無料の勉強会	家の人に教えてもらう	友だちと勉強する	その他	学校の授業以外で勉強はしない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	693 78.8%	191 21.7%	11 1.3%	5 0.6%	7 0.8%	522 59.4%	208 23.7%	61 6.9%	37 4.2%	6 0.7%
	中2世帯 (n=819)	697 85.1%	287 35.0%	12 1.5%	19 2.3%	3 0.4%	246 30.0%	212 25.9%	39 4.8%	22 2.7%	4 0.5%
	高2世帯(普通) (n=489)	405 82.8%	150 30.7%	37 7.6%	8 1.6%	1 0.2%	37 7.6%	192 39.3%	10 2.0%	29 5.9%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	255 82.8%	6 1.9%	26 8.4%	2 0.6%	0 0.0%	12 3.9%	103 33.4%	5 1.6%	38 12.3%	4 1.3%
	合計 (n=2,495)	2,050 82.2%	634 25.4%	86 3.4%	34 1.4%	11 0.4%	817 32.7%	715 28.7%	115 4.6%	126 5.1%	19 0.8%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	191 75.2%	43 16.9%	11 4.3%	3 1.2%	3 1.2%	83 32.7%	76 29.9%	12 4.7%	21 8.3%	2 0.8%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,754 82.9%	562 26.6%	71 3.4%	29 1.4%	8 0.4%	690 32.6%	602 28.4%	100 4.7%	99 4.7%	17 0.8%
	合計 (n=2,370)	1,945 82.1%	605 25.5%	82 3.5%	32 1.4%	11 0.5%	773 32.6%	678 28.6%	112 4.7%	120 5.1%	19 0.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	110 75.3%	28 19.2%	5 3.4%	3 2.1%	2 1.4%	43 29.5%	44 30.1%	6 4.1%	15 10.3%	1 0.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	129 80.6%	39 24.4%	6 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	37 23.1%	59 36.9%	4 2.5%	7 4.4%	2 1.3%
	合計 (n=306)	239 78.1%	67 21.9%	11 3.6%	3 1.0%	2 0.7%	80 26.1%	103 33.7%	10 3.3%	22 7.2%	3 1.0%

※n=回答した児童数

(7) 学校以外での勉強時間(児童)

あなたは、学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

※ 学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

<学校がある日(月～金曜日)> (1つだけ○)

- | | |
|------------------|------------------|
| ① まったくしない | ④ 1時間以上、2時間より少ない |
| ② 30分より少ない | ⑤ 2時間以上、3時間より少ない |
| ③ 30分以上、1時間より少ない | ⑥ 3時間以上 |

<学校がない日(土・日曜日・祝日)> (1つだけ○)

- | | |
|------------------|------------------|
| ① まったくしない | ④ 1時間以上、2時間より少ない |
| ② 30分より少ない | ⑤ 2時間以上、3時間より少ない |
| ③ 30分以上、1時間より少ない | ⑥ 3時間以上 |

学校がある日の、学校以外での勉強時間について、全世帯において、低所得世帯では、「30分以上、1時間より少ない」(33.9%)が最も高く、次いで、「1時間以上、2時間より少ない」(31.5%)、「30分より少ない」(13.8%)となっており、非低所得世帯では、「1時間以上、2時間より少ない」(37.5%)が最も高く、次いで、「30分以上、1時間より少ない」(28.1%)、「2時間以上、3時間より少ない」(14.4%)となっている。[表3-7-1]

学校がない日の、学校以外での勉強時間について、全世帯において、低所得世帯では「30分以上、1時間より少ない」(24.4%)が最も高く、次いで、「1時間以上、2時間より少ない」(18.9%)、「まったくしない」(17.7%)となっており、同じく、非低所得世帯では、「1時間以上、2時間より少ない」(27.4%)が最も高く、次いで、「30分以上、1時間より少ない」(23.1%)、「2時間以上、3時間より少ない」(14.2%)となっている。[表3-7-2]

所得類型別にみると、学校がある日・学校がない日にかかわらず、非低所得世帯の方が1日あたりの勉強時間が長い傾向がある。[表3-7-1] [表3-7-2]

表3-7-1 学校以外での勉強時間(学校がある日)

上段:世帯数 下段: %		まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間以上	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	18 2.0%	67 7.6%	359 40.8%	318 36.2%	90 10.2%	18 2.0%	9 1.0%
	中2世帯 (n=819)	18 2.2%	75 9.2%	200 24.4%	354 43.2%	139 17.0%	28 3.4%	5 0.6%
	高2世帯(普通) (n=489)	37 7.6%	39 8.0%	71 14.5%	189 38.7%	113 23.1%	36 7.4%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=308)	74 24.0%	80 26.0%	86 27.9%	54 17.5%	6 1.9%	4 1.3%	4 1.3%
	合計 (n=2,495)	147 5.9%	261 10.5%	716 28.7%	915 36.7%	348 13.9%	86 3.4%	22 0.9%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	17 6.7%	35 13.8%	86 33.9%	80 31.5%	28 11.0%	6 2.4%	2 0.8%
	非低所得世帯 (n=2,116)	120 5.7%	209 9.9%	594 28.1%	793 37.5%	304 14.4%	76 3.6%	20 0.9%
	合計 (n=2,370)	137 5.8%	244 10.3%	680 28.7%	873 36.8%	332 14.0%	82 3.5%	22 0.9%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	11 7.5%	22 15.1%	45 30.8%	49 33.6%	14 9.6%	4 2.7%	1 0.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	12 7.5%	23 14.4%	42 26.3%	52 32.5%	22 13.8%	7 4.4%	2 1.3%
	合計 (n=306)	23 7.5%	45 14.7%	87 28.4%	101 33.0%	36 11.8%	11 3.6%	3 1.0%

※n=回答した児童数

表3-7-2 学校以外での勉強時間(学校がない日)

上段:世帯数 下段: %		まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間以上	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	92 10.5%	188 21.4%	311 35.4%	192 21.8%	47 5.3%	24 2.7%	25 2.8%
	中2世帯 (n=819)	53 6.5%	82 10.0%	175 21.4%	284 34.7%	149 18.2%	62 7.6%	14 1.7%
	高2世帯(普通) (n=489)	46 9.4%	20 4.1%	30 6.1%	117 23.9%	138 28.2%	129 26.4%	9 1.8%
	高2世帯(実業) (n=308)	106 34.4%	52 16.9%	61 19.8%	63 20.5%	13 4.2%	2 0.6%	11 3.6%
	合計 (n=2,495)	297 11.9%	342 13.7%	577 23.1%	656 26.3%	347 13.9%	217 8.7%	59 2.4%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	45 17.7%	44 17.3%	62 24.4%	48 18.9%	32 12.6%	18 7.1%	5 2.0%
	非低所得世帯 (n=2,116)	235 11.1%	272 12.9%	488 23.1%	580 27.4%	301 14.2%	190 9.0%	50 2.4%
	合計 (n=2,370)	280 11.8%	316 13.3%	550 23.2%	628 26.5%	333 14.1%	208 8.8%	55 2.3%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	28 19.2%	24 16.4%	39 26.7%	25 17.1%	18 12.3%	9 6.2%	3 2.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	25 15.6%	21 13.1%	35 21.9%	38 23.8%	19 11.9%	15 9.4%	7 4.4%
	合計 (n=306)	53 17.3%	45 14.7%	74 24.2%	63 20.6%	37 12.1%	24 7.8%	10 3.3%

※n=回答した児童数

(8) 地域のクラブや学校の部活動への参加(児童)

あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

<参加の有無> (1つだけ○)

- ① 参加している
② 参加していない

「②参加していない」場合、その理由を教えてください。(あてはまるもの全部に○)

- ① 入りたいクラブ・部活動がないから
② 塾や習い事が忙しいから
③ 費用がかかるから
④ 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
⑤ 一緒に入る友達がいないから
⑥ その他

地域のクラブや学校の部活動への参加について、全世帯において、低所得世帯では、「参加している」(84.6%)、「参加していない」(15.4%)となっており、非低所得世帯では、「参加している」(87.8%)が最も高く、次いで、「参加していない」(12.0%)となっている。[表3-8-1]

「参加していない」と回答した場合の理由について、全世帯において、低所得世帯では、「その他」(68.0%)が最も高く、次いで、「入りたいクラブ・部活動がないから」(44.0%)、「塾や習い事が忙しいから」(8.0%)となっており、非低所得世帯では、「入りたいクラブ・部活動がないから」(52.4%)が約5割と最も高く、次いで、「その他」(28.9%)、「塾や習い事が忙しいから」(13.3%)となっている。[表3-8-2]

表3-8-1 地域のクラブや学校の部活動への参加

上段:世帯数 下段: %		参加 している	参加 していない	不詳
子どもの 年齢別	中2世帯 (n=819)	740 90.4%	78 9.5%	1 0.1%
	高2世帯(普通) (n=489)	408 83.4%	80 16.4%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	261 84.7%	47 15.3%	0 0.0%
	合計 (n=1,616)	1,409 87.2%	205 12.7%	2 0.1%
全世帯	低所得世帯 (n=162)	137 84.6%	25 15.4%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=1,379)	1,211 87.8%	166 12.0%	2 0.1%
	合計 (n=1,541)	1,348 87.5%	191 12.4%	2 0.1%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=91)	79 86.8%	12 13.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=119)	101 84.9%	18 15.1%	0 0.0%
	合計 (n=210)	180 85.7%	30 14.3%	0 0.0%

※n=回答した児童数

表3-8-2 地域のクラブや学校の部活動へ参加していない場合の理由【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		入りたい クラブ・ 部活動が ないから	塾や 習い事が 忙しいから	費用が かかるから	家の事情 (家族の世話、 家事など)が あるから	一緒にいる 友だちが いないから	その他	不詳
子どもの 年齢別	中2世帯 (n=78)	49 62.8%	13 16.7%	1 1.3%	4 5.1%	9 11.5%	22 28.2%	3 3.8%
	高2世帯(普通) (n=80)	34 42.5%	11 13.8%	4 5.0%	1 1.3%	1 1.3%	36 45.0%	6 7.5%
	高2世帯(実業) (n=47)	24 51.1%	2 4.3%	4 8.5%	5 10.6%	4 8.5%	11 23.4%	4 8.5%
	合計 (n=205)	107 52.2%	26 12.7%	9 4.4%	10 4.9%	14 6.8%	69 33.7%	13 6.3%
全世帯	低所得世帯 (n=25)	11 44.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	17 68.0%	0 0.0%
	非低所得世帯 (n=166)	87 52.4%	22 13.3%	6 3.6%	8 4.8%	12 7.2%	48 28.9%	13 7.8%
	合計 (n=191)	98 51.3%	24 12.6%	7 3.7%	8 4.2%	13 6.8%	65 34.0%	13 6.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=12)	5 41.7%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	8 66.7%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=18)	6 33.3%	1 5.6%	0 0.0%	2 11.1%	3 16.7%	7 38.9%	1 5.6%
	合計 (n=30)	11 36.7%	2 6.7%	0 0.0%	2 6.7%	4 13.3%	15 50.0%	1 3.3%

※n=回答した児童数

(9) 希望する進学先(児童)

あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(1つだけ○)

- | | |
|---------------|------------|
| ① 中学まで | ④ 大学・大学院まで |
| ② 高校まで | ⑤ まだわからない |
| ③ 短期大学・専門学校まで | |

希望する進学先として「大学・大学院まで」の進学を希望する割合について、全世帯において、低所得世帯では、小5低所得世帯(21.7%)、中2低所得世帯(19.5%)、高2低所得世帯(普通)(71.8%)、高2低所得世帯(実業)(12.2%)となっており、非低所得世帯では、小5非低所得世帯(30.7%)、中2非低所得世帯(39.9%)、高2非低所得世帯(普通)(82.7%)、高2非低所得世帯(実業)(11.4%)となっている。

子どもの年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「大学・大学院まで」の割合が増加する傾向にある。

高2世帯の学科別にみると、所得類型にかかわらず、高2世帯(実業)では「高校まで」の割合が高くなっている。

所得類型別にみると、子どもの年齢にかかわらず、非低所得世帯の方がより高い進学先を希望している傾向にある。[表3-9]

表3-9 希望する進学先

上段:世帯数 下段: %		中学まで	高校まで	短期大学・ 専門学校まで	大学・ 大学院まで	まだ わからない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	10 1.1%	168 19.1%	152 17.3%	261 29.7%	285 32.4%	3 0.3%
	中2世帯 (n=819)	0 0.0%	167 20.4%	157 19.2%	307 37.5%	186 22.7%	2 0.2%
	高2世帯(普通) (n=489)	—	3 0.6%	44 9.0%	396 81.0%	46 9.4%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	—	123 39.9%	74 24.0%	35 11.4%	76 24.7%	0 0.0%
	合計 (n=2495)	10 0.4%	461 18.5%	427 17.1%	999 40.0%	593 23.8%	5 0.2%
全世帯	小5低所得世帯 (n=92)	4 4.3%	30 32.6%	13 14.1%	20 21.7%	25 27.2%	0 0.0%
	中2低所得世帯 (n=82)	0 0.0%	29 35.4%	18 22.0%	16 19.5%	19 23.2%	0 0.0%
	高2低所得世帯(普通) (n=39)	—	1 2.6%	6 15.4%	28 71.8%	4 10.3%	0 0.0%
	高2低所得世帯(実業) (n=41)	—	20 48.8%	9 22.0%	5 12.2%	7 17.1%	0 0.0%
	小5非低所得世帯 (n=737)	5 0.7%	129 17.5%	135 18.3%	226 30.7%	239 32.4%	3 0.4%
	中2非低所得世帯 (n=697)	0 0.0%	133 19.1%	126 18.1%	278 39.9%	158 22.7%	2 0.3%
	高2非低所得世帯(普通) (n=427)	—	2 0.5%	34 8.0%	353 82.7%	38 8.9%	0 0.0%
	高2非低所得世帯(実業) (n=255)	—	99 38.8%	61 23.9%	29 11.4%	66 25.9%	0 0.0%
	合計 (n=2,370)	9 0.4%	443 18.7%	402 17.0%	955 40.3%	556 23.5%	5 0.2%
	ひとり親家庭	ひとり親家庭 小5低所得世帯 (n=55)	4 7.3%	17 30.9%	8 14.5%	10 18.2%	16 29.1%
ひとり親家庭 中2低所得世帯 (n=48)		0 0.0%	14 29.2%	13 27.1%	8 16.7%	13 27.1%	0 0.0%
ひとり親家庭 高2低所得世帯(普通) (n=22)		—	1 4.5%	5 22.7%	15 68.2%	1 4.5%	0 0.0%
ひとり親家庭 高2低所得世帯(実業) (n=21)		—	8 38.1%	5 23.8%	5 23.8%	3 14.3%	0 0.0%
ひとり親家庭 小5非低所得世帯 (n=41)		0 0.0%	8 19.5%	7 17.1%	16 39.0%	10 24.4%	0 0.0%
ひとり親家庭 中2非低所得世帯 (n=61)		0 0.0%	11 18.0%	9 14.8%	30 49.2%	11 18.0%	0 0.0%
ひとり親家庭 高2非低所得世帯(普通) (n=32)		—	0 0.0%	2 6.3%	24 75.0%	6 18.8%	0 0.0%
ひとり親家庭 高2非低所得世帯(実業) (n=26)		—	12 46.2%	8 30.8%	2 7.7%	4 15.4%	0 0.0%
合計 (n=306)		4 1.3%	71 23.2%	57 18.6%	110 35.9%	64 20.9%	0 0.0%

※n=回答した児童数

(10) 希望する進学先の理由(児童)

[(9) 希望する進学先(児童)]で、なぜそれを選んだのか、その理由を教えてください。

(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|----------------------|----------------|
| ① 希望する学校や職業があるから | ⑥ 家にお金がないと思うから |
| ② 自分の成績から考えて | ⑦ 早く働く必要があるから |
| ③ 親がそう言っているから | ⑧ その他 |
| ④ 兄・姉がそうしているから | ⑨ とくに理由はない |
| ⑤ まわりの先輩や友達がそうしているから | |

希望する進学先の理由として、「家にお金がないと思うから」を理由とする割合について、全世帯において、低所得世帯では、小5低所得世帯(8.7%)、中2低所得世帯(4.9%)、高2低所得世帯(普通)(10.3%)、高2低所得世帯(実業)(12.2%)となっており、非低所得世帯では、小5非低所得世帯(2.2%)、中2非低所得世帯(2.3%)、高2非低所得世帯(普通)(1.4%)、高2非低所得世帯(実業)(2.7%)となっている。

「早く働く必要があるから」を理由とする割合について、全世帯において、低所得世帯では、小5低所得世帯(5.4%)、中2低所得世帯(4.9%)、高2低所得世帯(普通)(0.0%)、高2低所得世帯(実業)(14.6%)となっており、非低所得世帯では、小5非低所得世帯(2.4%)、中2非低所得世帯(1.1%)、高2非低所得世帯(普通)(0.7%)、高2非低所得世帯(実業)(3.5%)となっている。

世帯類型・所得類型にかかわらず、子どもの年齢が高くなるほど「希望する学校や職業があるから」の割合が増加する傾向にある。

所得類型別にみると、子どもの年齢にかかわらず、低所得世帯の方が「家にお金がないと思うから」、「早く働く必要があるから」の割合が高くなっている。[表3-10]

表3-10 希望する進学先の理由【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		希望する 学校や 職業が あるから	自分の 成績から 考えて	親がそう 言ってい るから	兄・姉が そうして いるから	まわりの 先輩や 友だちが そうして いるから	家に お金がない と思うから	早く働く 必要がある から	その他	とくに 理由は ない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	372 42.3%	143 16.3%	54 6.1%	27 3.1%	6 0.7%	24 2.7%	25 2.8%	94 10.7%	274 31.2%	12 1.4%
	中2世帯 (n=819)	380 46.4%	136 16.6%	93 11.4%	24 2.9%	13 1.6%	20 2.4%	12 1.5%	91 11.1%	228 27.8%	12 1.5%
	高2世帯(普通) (n=489)	331 67.7%	63 12.9%	47 9.6%	24 4.9%	38 7.8%	11 2.2%	4 0.8%	42 8.6%	65 13.3%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	145 47.1%	57 18.5%	14 4.5%	4 1.3%	2 0.6%	13 4.2%	15 4.9%	32 10.4%	77 25.0%	4 1.3%
	合計 (n=2,495)	1,228 49.2%	399 16.0%	208 8.3%	79 3.2%	59 2.4%	68 2.7%	56 2.2%	259 10.4%	644 25.8%	29 1.2%
全世界帯	小5低所得世帯 (n=92)	34 37.0%	12 13.0%	6 6.5%	4 4.3%	1 1.1%	8 8.7%	5 5.4%	12 13.0%	28 30.4%	0 0.0%
	中2低所得世帯 (n=82)	33 40.2%	13 15.9%	8 9.8%	3 3.7%	2 2.4%	4 4.9%	4 4.9%	11 13.4%	23 28.0%	0 0.0%
	高2低所得世帯(普通) (n=39)	26 66.7%	6 15.4%	6 15.4%	1 2.6%	5 12.8%	4 10.3%	0 0.0%	5 12.8%	3 7.7%	0 0.0%
	高2低所得世帯(実業) (n=41)	21 51.2%	9 22.0%	4 9.8%	0 0.0%	0 0.0%	5 12.2%	6 14.6%	2 4.9%	9 22.0%	0 0.0%
	小5非低所得世帯 (n=737)	314 42.6%	123 16.7%	46 6.2%	23 3.1%	4 0.5%	16 2.2%	18 2.4%	72 9.8%	233 31.6%	12 1.6%
	中2非低所得世帯 (n=697)	325 46.6%	119 17.1%	80 11.5%	19 2.7%	10 1.4%	16 2.3%	8 1.1%	77 11.0%	193 27.7%	11 1.6%
	高2非低所得世帯(普通) (n=427)	294 68.9%	56 13.1%	40 9.4%	22 5.2%	31 7.3%	6 1.4%	3 0.7%	35 8.2%	55 12.9%	1 0.2%
	高2非低所得世帯(実業) (n=255)	119 46.7%	46 18.0%	10 3.9%	4 1.6%	2 0.8%	7 2.7%	9 3.5%	29 11.4%	64 25.1%	4 1.6%
	合計 (n=2,370)	1,166 49.2%	384 16.2%	200 8.4%	76 3.2%	55 2.3%	66 2.8%	53 2.2%	243 10.3%	608 25.7%	28 1.2%
	ひとり親家庭	ひとり親家庭 小5低所得世帯 (n=55)	21 38.2%	4 7.3%	5 9.1%	2 3.6%	1 1.8%	5 9.1%	4 7.3%	9 16.4%	16 29.1%
ひとり親家庭 中2低所得世帯 (n=48)		20 41.7%	7 14.6%	3 6.3%	1 2.1%	0 0.0%	1 2.1%	1 2.1%	6 12.5%	15 31.3%	0 0.0%
ひとり親家庭 高2低所得世帯(普通) (n=22)		16 72.7%	5 22.7%	4 18.2%	0 0.0%	5 22.7%	3 13.6%	0 0.0%	2 9.1%	2 9.1%	0 0.0%
ひとり親家庭 高2低所得世帯(実業) (n=21)		10 47.6%	4 19.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 14.3%	4 19.0%	1 4.8%	5 23.8%	0 0.0%
ひとり親家庭 小5非低所得世帯 (n=41)		19 46.3%	8 19.5%	2 4.9%	2 4.9%	1 2.4%	1 2.4%	0 0.0%	2 4.9%	14 34.1%	0 0.0%
ひとり親家庭 中2非低所得世帯 (n=61)		35 57.4%	8 13.1%	11 18.0%	5 8.2%	1 1.6%	4 6.6%	0 0.0%	2 3.3%	12 19.7%	2 3.3%
ひとり親家庭 高2非低所得世帯(普通) (n=32)		19 59.4%	7 21.9%	1 3.1%	1 3.1%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.4%	5 15.6%	0 0.0%
ひとり親家庭 高2非低所得世帯(実業) (n=26)		16 61.5%	1 3.8%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	1 3.8%	1 3.8%	1 3.8%	5 19.2%	1 3.8%
合計 (n=306)		156 51.0%	44 14.4%	27 8.8%	11 3.6%	10 3.3%	18 5.9%	10 3.3%	26 8.5%	74 24.2%	3 1.0%

※n=回答した児童数

(11) 食事の頻度(児童)

あなたは次の食事を週にどのくらい食べていますか。

<朝食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3～4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1～2日食べている)

<夕食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3～4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1～2日食べている)

<コロナウイルスの影響で学校があつていない期間の昼食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べていた(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べていた(週5～6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べていた(週3～4日食べている)
- ④ ほとんど食べなかった(週1～2日食べている)

朝食の頻度について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(69.3%)が最も高く、次いで、「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(20.1%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(5.5%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(5.1%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(84.0%)が最も高く、次いで、「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(10.4%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(2.7%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(2.7%)となっている。[表3-11-1]

夕食の頻度について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(93.3%)が最も高く、次いで、「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(5.1%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(1.2%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(0.4%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(96.2%)が最も高く、次いで、「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(3.0%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(0.5%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(0.1%)となっている。[表3-11-2]

コロナウイルスの影響で学校があつていない期間の昼食の頻度について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(77.2%)が最も高く、次いで、「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(16.5%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(5.1%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(1.2%)となっており、非低所得世帯では、「毎日食べる(週7日食べている)」(84.7%)が最も高く、次いで、「ほとんど毎日食べる(週5～6日食べている)」(11.2%)、「半分くらいは食べる(週3～4日食べている)」(2.9%)、「ほとんど食べない(週1～2日食べている)」(1.0%)となっている。[表3-11-3]

所得類型別にみると、朝食・夕食・コロナウイルスの影響で学校があつていない期間の昼食のいずれについても、非低所得世帯の方が「毎日食べる(週7日食べている)」の割合が高くなっている。[表3-11-1][表3-11-2][表3-11-3]

表3-11-1 食事の頻度(朝食)

上段:世帯数 下段: %		毎日食べる (週7日 食べている)	ほとんど毎日 食べる (週5~6日 食べている)	半分くらいは 食べる (週3~4日 食べている)	ほとんど 食べない (週1~2日 食べている)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	749 85.2%	95 10.8%	17 1.9%	14 1.6%	4 0.5%
	中2世帯 (n=819)	679 82.9%	83 10.1%	32 3.9%	25 3.1%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=489)	393 80.4%	54 11.0%	16 3.3%	26 5.3%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	237 76.9%	50 16.2%	9 2.9%	12 3.9%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	2,058 82.5%	282 11.3%	74 3.0%	77 3.1%	4 0.2%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	176 69.3%	51 20.1%	13 5.1%	14 5.5%
非低所得世帯 (n=2,116)		1,777 84.0%	221 10.4%	57 2.7%	58 2.7%	3 0.1%
合計 (n=2,370)		1,953 82.4%	272 11.5%	70 3.0%	72 3.0%	3 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	93 63.7%	30 20.5%	11 7.5%	12 8.2%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	130 81.3%	15 9.4%	6 3.8%	9 5.6%	0 0.0%
	合計 (n=306)	223 72.9%	45 14.7%	17 5.6%	21 6.9%	0 0.0%

※n=回答した児童数

表3-11-2 食事の頻度(夕食)

上段:世帯数 下段: %		毎日食べる (週7日 食べている)	ほとんど毎日 食べる (週5~6日 食べている)	半分くらいは 食べる (週3~4日 食べている)	ほとんど 食べない (週1~2日 食べている)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	844 96.0%	25 2.8%	4 0.5%	2 0.2%	4 0.5%
	中2世帯 (n=819)	787 96.1%	24 2.9%	8 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=489)	465 95.1%	20 4.1%	1 0.2%	3 0.6%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	297 96.4%	10 3.2%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	2,393 95.9%	79 3.2%	13 0.5%	6 0.2%	4 0.2%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	237 93.3%	13 5.1%	3 1.2%	1 0.4%
非低所得世帯 (n=2,116)		2036 96.2%	64 3.0%	10 0.5%	3 0.1%	3 0.1%
合計 (n=2,370)		2,273 95.9%	77 3.2%	13 0.5%	4 0.2%	3 0.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	136 93.2%	9 6.2%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	153 95.6%	5 3.1%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%
	合計 (n=306)	289 94.4%	14 4.6%	2 0.7%	1 0.3%	0 0.0%

※n=回答した児童数

表3-11-3 食事の頻度(コロナウイルスの影響で学校があつていない期間の昼食)

上段: 世帯数 下段: %		毎日食べる (週7日 食べている)	ほとんど毎日 食べる (週5~6日 食べている)	半分くらいは 食べる (週3~4日 食べている)	ほとんど 食べない (週1~2日 食べている)	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	767 87.3%	92 10.5%	13 1.5%	2 0.2%	5 0.6%
	中2世帯 (n=819)	695 84.9%	90 11.0%	24 2.9%	10 1.2%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=489)	395 80.8%	67 13.7%	20 4.1%	7 1.4%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	231 75.0%	49 15.9%	21 6.8%	7 2.3%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	2,088 83.7%	298 11.9%	78 3.1%	26 1.0%	5 0.2%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	196 77.2%	42 16.5%	13 5.1%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,792 84.7%	237 11.2%	61 2.9%	22 1.0%	4 0.2%
	合計 (n=2,370)	1,988 83.9%	279 11.8%	74 3.1%	25 1.1%	4 0.2%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	106 72.6%	28 19.2%	10 6.8%	2 1.4%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	127 79.4%	25 15.6%	6 3.8%	2 1.3%	0 0.0%
	合計 (n=306)	233 76.1%	53 17.3%	16 5.2%	4 1.3%	0 0.0%

※n=回答した児童数

(12)一緒に食事する相手(児童)

あなたは食事を誰と一緒に食べていますか。

<平日(月曜日～金曜日)の朝食>(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど) |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない) |

<平日(月曜日～金曜日)の夕食>(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど) |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない) |

<休日の朝食>(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど) |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない) |

<休日の夕食>(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど) |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない) |

<コロナウイルスの影響で学校があっていない期間の昼食>(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど) |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない) |

一緒に食事をする相手として、平日の朝食については、全世帯において、低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(63.0%)が最も高く、次いで、「母親」(59.1%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(22.4%)となっており、非低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(65.1%)が最も高く、次いで、「母親」(58.0%)、「父親」(44.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「母親」(58.2%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(56.2%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(24.0%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(43.1%)が最も高く、次いで、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(39.4%)、「兄弟や姉妹」(36.9%)となっている。[表3-12-1]

平日の夕食について、全世帯において、低所得世帯では、「母親」(85.0%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(72.0%)、「祖父母」(33.1%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(84.8%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(75.4%)、「父親」(62.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「母親」(82.2%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(65.1%)、「祖父母」(31.5%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(60.6%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(42.5%)、「祖父母」(35.0%)となっている。[表3-12-2]

休日の朝食について、全世帯において、低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(52.4%)が最も高く、次いで、「母親」(49.6%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(35.8%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(57.8%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(55.6%)、「父親」(44.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「母親」(46.6%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(44.5%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(38.4%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(46.9%)が最も高く、次いで、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(43.1%)、「兄弟や姉妹」(35.0%)となっている。[表3-12-3]

休日の夕食について、全世帯において、低所得世帯では、「母親」(88.2%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(75.6%)、「祖父母」(36.2%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(91.3%)が約9割と最も高く、次いで、「父親」(78.0%)、「兄弟や姉妹」(79.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「母親」(89.0%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(70.5%)、「祖父母」(37.0%)となっており、非低所得世帯では、「母親」(70.6%)が最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(50.6%)、「祖父母」(42.5%)となっている。[表3-12-4]

コロナウイルスの影響で学校がない期間の昼食について、全世帯において、低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(63.8%)が最も高く、次いで、「母親」(43.3%)、「祖父母」(30.3%)となっており、非低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(64.6%)が最も高く、次いで、「母親」(41.6%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(29.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「兄弟や姉妹」(58.9%)が最も高く、次いで、「母親」(34.2%)、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(33.6%)となっており、非低所得世帯では、「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」(45.0%)が4割を超え最も高く、次いで、「兄弟や姉妹」(35.6%)、「祖父母」(33.8%)となっている。[表3-12-5]

所得類型別にみると、平日の朝食・平日の夕食・休日の朝食・休日の夕食・コロナウイルスの影響で学校がない期間の昼食のいずれについても、非低所得世帯の方が「父親」の割合が高くなっており、ひとり親家庭における非低所得世帯では「ひとりで食べる(誰とも一緒に食べない)」の割合が高くなっている。[表3-12-2] [表3-12-3] [表3-12-4] [表3-12-5]

表3-12-1 一緒に食事する相手(平日の朝食)【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族 (おじさん、 おばさん、 いとこなど)	ひとりで 食べる (誰とも一緒 に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	620 70.5%	448 51.0%	696 79.2%	119 13.5%	24 2.7%	90 10.2%	12 1.4%
	中2世帯 (n=819)	485 59.2%	328 40.0%	548 66.9%	100 12.2%	12 1.5%	169 20.6%	8 1.0%
	高2世帯(普通) (n=489)	206 42.1%	169 34.6%	227 46.4%	40 8.2%	9 1.8%	196 40.1%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=308)	152 49.4%	95 30.8%	147 47.7%	29 9.4%	5 1.6%	127 41.2%	2 0.6%
	合計 (n=2,495)	1,463 58.6%	1,040 41.7%	1,618 64.8%	288 11.5%	50 2.0%	582 23.3%	25 1.0%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	150 59.1%	37 14.6%	160 63.0%	52 20.5%	13 5.1%	57 22.4%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1227 58.0%	948 44.8%	1378 65.1%	219 10.3%	31 1.5%	504 23.8%	22 1.0%
	合計 (n=2,370)	1,377 58.1%	985 41.6%	1,538 64.9%	271 11.4%	44 1.9%	561 23.7%	25 1.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	85 58.2%	4 2.7%	82 56.2%	29 19.9%	9 6.2%	35 24.0%	2 1.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	69 43.1%	21 13.1%	59 36.9%	33 20.6%	8 5.0%	63 39.4%	1 0.6%
	合計 (n=306)	154 50.3%	25 8.2%	141 46.1%	62 20.3%	17 5.6%	98 32.0%	3 1.0%

※n=回答した児童数

表3-12-2 一緒に食事する相手(平日の夕食)【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族 (おじさん、 おばさん、 いとこなど)	ひとりで 食べる (誰とも一緒 に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	786 89.4%	567 64.5%	728 82.8%	191 21.7%	32 3.6%	30 3.4%	14 1.6%
	中2世帯 (n=819)	717 87.5%	465 56.8%	635 77.5%	198 24.2%	22 2.7%	70 8.5%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=489)	371 75.9%	266 54.4%	302 61.8%	87 17.8%	8 1.6%	110 22.5%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=308)	242 78.6%	175 56.8%	205 66.6%	53 17.2%	8 2.6%	60 19.5%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	2,116 84.8%	1,473 59.0%	1,870 74.9%	529 21.2%	70 2.8%	270 10.8%	20 0.8%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	216 85.0%	72 28.3%	183 72.0%	84 33.1%	13 5.1%	22 8.7%	1 0.4%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,795 84.8%	1,327 62.7%	1,596 75.4%	414 19.6%	50 2.4%	237 11.2%	15 0.7%
	合計 (n=2,370)	2,011 84.9%	1,399 59.0%	1,779 75.1%	498 21.0%	63 2.7%	259 10.9%	16 0.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	120 82.2%	5 3.4%	95 65.1%	46 31.5%	9 6.2%	16 11.0%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	97 60.6%	26 16.3%	68 42.5%	56 35.0%	12 7.5%	39 24.4%	0 0.0%
	合計 (n=306)	217 70.9%	31 10.1%	163 53.3%	102 33.3%	21 6.9%	55 18.0%	0 0.0%

※n=回答した児童数

表3-12-3 一緒に食事する相手(休日の朝食)【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族 (おじさん、 おばさん、 いとこなど)	ひとりで 食べる (誰とも一緒 に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	637 72.5%	475 54.0%	628 71.4%	128 14.6%	30 3.4%	130 14.8%	20 2.3%
	中2世帯 (n=819)	455 55.6%	328 40.0%	447 54.6%	83 10.1%	13 1.6%	271 33.1%	11 1.3%
	高2世帯(普通) (n=489)	204 41.7%	150 30.7%	178 36.4%	34 7.0%	3 0.6%	259 53.0%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=308)	126 40.9%	81 26.3%	118 38.3%	22 7.1%	4 1.3%	171 55.5%	1 0.3%
	合計 (n=2,495)	1,422 57.0%	1,034 41.4%	1,371 54.9%	267 10.7%	50 2.0%	831 33.3%	36 1.4%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	126 49.6%	33 13.0%	133 52.4%	37 14.6%	10 3.9%	91 35.8%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,223 57.8%	947 44.8%	1,177 55.6%	215 10.2%	37 1.7%	701 33.1%	31 1.5%
	合計 (n=2,370)	1,349 56.9%	980 41.4%	1,310 55.3%	252 10.6%	47 2.0%	792 33.4%	34 1.4%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	68 46.6%	3 2.1%	65 44.5%	22 15.1%	6 4.1%	56 38.4%	2 1.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	75 46.9%	25 15.6%	56 35.0%	38 23.8%	8 5.0%	69 43.1%	1 0.6%
	合計 (n=306)	143 46.7%	28 9.2%	121 39.5%	60 19.6%	14 4.6%	125 40.8%	3 1.0%

※n=回答した児童数

表3-12-4 一緒に食事する相手(休日の夕食)【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族 (おじさん、 おばさん、 いとこなど)	ひとりで 食べる (誰とも一緒 に食べない)	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	813 92.5%	667 75.9%	730 83.0%	223 25.4%	64 7.3%	22 2.5%	11 1.3%
	中2世帯 (n=819)	759 92.7%	598 73.0%	669 81.7%	216 26.4%	34 4.2%	32 3.9%	1 0.1%
	高2世帯(普通) (n=489)	429 87.7%	355 72.6%	348 71.2%	101 20.7%	13 2.7%	50 10.2%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=308)	267 86.7%	201 65.3%	222 72.1%	60 19.5%	10 3.2%	31 10.1%	1 0.3%
	合計 (n=2,495)	2,268 90.9%	1,821 73.0%	1,969 78.9%	600 24.0%	121 4.8%	135 5.4%	15 0.6%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	224 88.2%	82 32.3%	192 75.6%	92 36.2%	23 9.1%	13 5.1%	1 0.4%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,932 91.3%	1,651 78.0%	1,686 79.7%	475 22.4%	91 4.3%	115 5.4%	13 0.6%
	合計 (n=2,370)	2,156 91.0%	1,733 73.1%	1,878 79.2%	567 23.9%	114 4.8%	128 5.4%	14 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	130 89.0%	5 3.4%	103 70.5%	54 37.0%	17 11.6%	7 4.8%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	113 70.6%	34 21.3%	81 50.6%	68 42.5%	18 11.3%	24 15.0%	0 0.0%
	合計 (n=306)	243 79.4%	39 12.7%	184 60.1%	122 39.9%	35 11.4%	31 10.1%	0 0.0%

※n=回答した児童数

表3-12-5 一緒に食事する相手(コロナウイルスの影響で学校がない期間の昼食)【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		母親	父親	兄弟や姉妹	祖父母	その他の家族 (おじさん、 おばさん、 いとこなど)	ひとりで 食べる (誰とも一緒 に食べない)	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	475 54.0%	263 29.9%	654 74.4%	236 26.8%	48 5.5%	130 14.8%	14 1.6%
	中2世帯 (n=819)	307 37.5%	156 19.0%	550 67.2%	157 19.2%	22 2.7%	238 29.1%	2 0.2%
	高2世帯(普通) (n=489)	161 32.9%	78 16.0%	249 50.9%	75 15.3%	6 1.2%	207 42.3%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=308)	104 33.8%	55 17.9%	155 50.3%	34 11.0%	7 2.3%	146 47.4%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	1,047 42.0%	552 22.1%	1,608 64.4%	502 20.1%	83 3.3%	721 28.9%	19 0.8%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	110 43.3%	36 14.2%	162 63.8%	77 30.3%	17 6.7%	70 27.6%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,116)	881 41.6%	483 22.8%	1,367 64.6%	397 18.8%	61 2.9%	619 29.3%	16 0.8%
	合計 (n=2,370)	991 41.8%	519 21.9%	1,529 64.5%	474 20.0%	78 3.3%	689 29.1%	19 0.8%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	50 34.2%	1 0.7%	86 58.9%	45 30.8%	14 9.6%	49 33.6%	2 1.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	39 24.4%	16 10.0%	57 35.6%	54 33.8%	11 6.9%	72 45.0%	1 0.6%
	合計 (n=306)	89 29.1%	17 5.6%	143 46.7%	99 32.4%	25 8.2%	121 39.5%	3 1.0%

※n=回答した児童数

(13) 就寝時間の規則性(児童)

あなたは、平日（月曜日～金曜日）に、ほぼ同じ時間に寝ていますか。（1つだけ○）

- ① そうである
- ② どちらかといえばそうである
- ③ どちらかといえばそうではない
- ④ そうではない

就寝時間の規則性について、全世帯において、低所得世帯では、「どちらかといえばそうである」(46.5%)が最も高く、次いで、「そうである」(32.3%)、「どちらかといえばそうではない」(15.0%)となっており、非低所得世帯では、「どちらかといえばそうである」(48.3%)が最も高く、次いで、「そうである」(34.6%)、「どちらかといえばそうではない」(11.3%)の順となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「どちらかといえばそうである」(45.2%)が最も高く、次いで、「そうである」(31.5%)、「どちらかといえばそうではない」(16.4%)となっており、非低所得世帯では、「そうである」(46.3%)が最も高く、次いで、「どちらかといえばそうである」(43.1%)、「どちらかといえばそうではない」(6.9%)であった。

所得類型別にみると、非低所得世帯の方が「そうである」、「どちらかといえばそうである」の割合が高く、低所得世帯の方が「どちらかといえばそうではない」、「そうではない」の割合が高くなっている。[表3-13]

表3-13 就寝時間の規則性

上段:世帯数 下段: %		そうである	どちらかとい えば そうである	どちらかとい えば そうではない	そうではない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	288 32.8%	400 45.5%	120 13.7%	59 6.7%	12 1.4%
	中2世帯 (n=819)	293 35.8%	402 49.1%	86 10.5%	38 4.6%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=489)	168 34.4%	244 49.9%	56 11.5%	20 4.1%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	113 36.7%	153 49.7%	29 9.4%	13 4.2%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	862 34.5%	1,199 48.1%	291 11.7%	130 5.2%	13 0.5%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	82 32.3%	118 46.5%	38 15.0%	15 5.9%	1 0.4%
	非低所得世帯 (n=2,116)	733 34.6%	1,022 48.3%	240 11.3%	109 5.2%	12 0.6%
	合計 (n=2,370)	815 34.4%	1,140 48.1%	278 11.7%	124 5.2%	13 0.5%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	46 31.5%	66 45.2%	24 16.4%	10 6.8%	0 0.0%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	74 46.3%	69 43.1%	11 6.9%	6 3.8%	0 0.0%
	合計 (n=306)	120 39.2%	135 44.1%	35 11.4%	16 5.2%	0 0.0%

※n=回答した児童数

(14) 歯みがき・入浴の習慣(児童)

あなたは、歯みがきや入浴(お風呂、シャワー)を毎日しますか。

<歯みがき> (1つだけ○)

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

<入浴(お風呂・シャワー)> (1つだけ○)

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

歯みがきの習慣について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日する」(71.7%)が最も高く、次いで、「たまにしない日がある」(25.6%)、「しない日が多い」(1.6%)となっており、非低所得世帯では、「毎日する」(87.5%)が最も高く、次いで、「たまにしない日がある」(11.0%)、「しない日が多い」(1.1%)となっている。[表3-14-1]

入浴(お風呂・シャワー)の習慣について、全世帯において、低所得世帯では、「毎日する」(89.8%)が最も高く、次いで、「たまにしない日がある」(8.7%)、「しない日が多い」(0.4%)となっており、非低所得世帯では、「毎日する」(93.8%)が最も高く、次いで、「たまにしない日がある」(5.0%)となっている。

[表3-14-2]

所得類型別にみると、歯磨きの習慣・入浴の習慣のいずれについても、非低所得世帯の方が「毎日する」の割合が高くなっている。[表3-14-1] [表3-14-2]

表3-14-1 歯みがきの習慣

上段: 世帯数 下段: %		毎日する	たまに しない日がある	しない日が多 い	ほとんど しない	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	707 80.4%	151 17.2%	13 1.5%	2 0.2%	6 0.7%
	中2世帯 (n=819)	718 87.7%	91 11.1%	9 1.1%	1 0.1%	0 0.0%
	高2世帯(普通) (n=489)	446 91.2%	38 7.8%	2 0.4%	3 0.6%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	271 88.0%	32 10.4%	5 1.6%	0 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	2,142 85.9%	312 12.5%	29 1.2%	6 0.2%	6 0.2%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	182 71.7%	65 25.6%	4 1.6%	2 0.8%	1 0.4%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,852 87.5%	232 11.0%	23 1.1%	4 0.2%	5 0.2%
	合計 (n=2370)	2,034 85.8%	297 12.5%	27 1.1%	6 0.3%	6 0.3%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	102 69.9%	38 26.0%	3 2.1%	2 1.4%	1 0.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	134 83.8%	22 13.8%	2 1.3%	2 1.3%	0 0.0%
	合計 (n=306)	236 77.1%	60 19.6%	5 1.6%	4 1.3%	1 0.3%

※n=回答した児童数

表3-14-2 入浴(お風呂・シャワー)の習慣

上段:世帯数 下段: %		毎日する	たまに しない日がある	しない日が多い	ほとんど しない	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	781 88.9%	74 8.4%	0 0.0%	0 0.0%	24 2.7%
	中2世帯 (n=819)	783 95.6%	31 3.8%	2 0.2%	0 0.0%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=489)	469 95.9%	19 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	300 97.4%	8 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	2,333 93.5%	132 5.3%	2 0.1%	0 0.0%	28 1.1%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	228 89.8%	22 8.7%	1 0.4%	0 0.0%	3 1.2%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,985 93.8%	105 5.0%	1 0.0%	0 0.0%	25 1.2%
	合計 (n=2,370)	2,213 93.4%	127 5.4%	2 0.1%	0 0.0%	28 1.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	127 87.0%	17 11.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	151 94.4%	9 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=306)	278 90.8%	26 8.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%

※n=回答した児童数

(15)家庭内でのインターネット環境(保護者)

あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできるインターネット環境はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① お子さんのスマートフォン
- ② お子さんのタブレット
- ③ お子さんのパソコン
- ④ 保護者、家族のスマートフォン
- ⑤ 保護者、家族のタブレット
- ⑥ 保護者、家族のパソコン
- ⑦ 特にない

家庭内でのインターネット環境について、全世帯において、低所得世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」(64.1%)が最も高く、次いで、「お子さんのスマートフォン」(39.5%)、「保護者、家族のタブレット」(33.8%)となっており、非低所得世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」(70.4%)が最も高く、次いで、「保護者、家族のパソコン」(51.9%)、「お子さんのスマートフォン」(37.4%)となっている。

所得類型別にみると、低所得世帯の方が「お子さんのスマートフォン」の割合が高くなっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」(58.5%)が最も高く、次いで、「お子さんのスマートフォン」(42.6%)、「保護者、家族のタブレット」(27.3%)となっており、非低所得世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」(60.4%)が最も高く、次いで、「お子さんのスマートフォン」(56.1%)、「保護者、家族のパソコン」(43.4%)となっている。

世帯類型別にみると、全世帯では、「保護者、家族のスマートフォン」、「保護者、家族のタブレット」、「保護者、家族のパソコン」の割合が高く、ひとり親家庭では「お子さんのスマートフォン」、「お子さんのタブレット」、「お子さんのパソコン」の割合が高くなっている。[表3-15]

表3-15 家庭内でのインターネット環境【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		お子さんの スマート フォン	お子さんの タブレッ ト	お子さんの パソコ ン	保護者、 家族の スマート フォン	保護者、 家族の タブレッ ト	保護者、 家族の パソコ ン	特にな い	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	42 4.5%	118 12.6%	8 0.9%	771 82.2%	392 41.8%	404 43.1%	34 3.6%	2 0.2%
	小5世帯 (n=893)	105 11.8%	138 15.5%	16 1.8%	691 77.4%	368 41.2%	422 47.3%	15 1.7%	1 0.1%
	中2世帯 (n=839)	378 45.1%	168 20.0%	44 5.2%	558 66.5%	290 34.6%	430 51.3%	3 0.4%	2 0.2%
	高2世帯(普通) (n=496)	477 96.2%	138 27.8%	94 19.0%	236 47.6%	156 31.5%	321 64.7%	1 0.2%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	299 96.1%	74 23.8%	53 17.0%	165 53.1%	67 21.5%	148 47.6%	1 0.3%	2 0.6%
	合計 (n=3,477)	1,301 37.4%	636 18.3%	215 6.2%	2,421 69.6%	1,273 36.6%	1,725 49.6%	54 1.6%	8 0.2%
全世帯	低所得世帯 (n=337)	133 39.5%	61 18.1%	18 5.3%	216 64.1%	114 33.8%	106 31.5%	9 2.7%	2 0.6%
	非低所得世帯 (n=3,027)	1,131 37.4%	551 18.2%	191 6.3%	2,130 70.4%	1,124 37.1%	1,571 51.9%	43 1.4%	3 0.1%
	合計 (n=3,364)	1,264 37.6%	612 18.2%	209 6.2%	2,346 69.7%	1,238 36.8%	1,677 49.9%	52 1.5%	5 0.1%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	78 42.6%	34 18.6%	8 4.4%	107 58.5%	50 27.3%	40 21.9%	6 3.3%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	119 56.1%	42 19.8%	23 10.8%	128 60.4%	62 29.2%	92 43.4%	4 1.9%	0 0.0%
	合計 (n=395)	197 49.9%	76 19.2%	31 7.8%	235 59.5%	112 28.4%	132 33.4%	10 2.5%	2 0.5%

※n=回答した保護者数

4. 非認知能力

(1) 幼少期の教育・保育施設等(保護者)

お子さんが、次の年齢の時に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。

<0歳～2歳のとき> (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| ① 認可保育所・認定こども園 | ③ 親族以外の個人 |
| ② その他の教育・保育施設 | ④ 親・親族が面倒を見ていた |

<3歳～5歳のとき> (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| ① 認可保育所・認定こども園 | ③ 親族以外の個人 |
| ② その他の教育・保育施設 | ④ 親・親族が面倒を見ていた |

幼少期の教育・保育施設等(0歳～2歳のとき)について、全世帯において、低所得世帯では、「親・親族が面倒を見ていた」(51.6%)が最も高く、次いで、「認可保育所・認定こども園」(42.1%)、「その他の教育・保育施設」(5.0%)となっており、非低所得世帯では、「親・親族が面倒を見ていた」(54.2%)が最も高く、次いで、「認可保育所・認定こども園」(39.9%)、「その他の教育・保育施設」(4.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(49.2%)が最も高く、次いで、「親・親族が面倒を見ていた」(42.1%)、「その他の教育・保育施設」(6.6%)となっており、同じく、非低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(52.8%)が最も高く、次いで、「親・親族が面倒を見ていた」(37.3%)、「その他の教育・保育施設」(9.0%)となっている。

所得類型別にみると、全世帯では、低所得世帯の方が「認可保育園・認定こども園」、「その他の教育・保育施設」の割合が高く、世帯類型別にみると、ひとり親家庭の方が「認可保育園・認定こども園」、「その他の教育・保育施設」の割合が高くなっている。[表4-1-1]

幼少期の教育・保育施設等(3歳～5歳のとき)について、全世帯において、低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(87.8%)が最も高く、次いで、「その他の教育・保育施設」(9.5%)、「親・親族が面倒を見ていた」(2.1%)となっており、非低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(82.5%)が最も高く、次いで、「その他の教育・保育施設」(15.3%)、「親・親族が面倒を見ていた」(1.9%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(86.9%)が最も高く、次いで、「その他の教育・保育施設」(10.4%)、「親・親族が面倒を見ていた」(1.6%)となっており、非低所得世帯では、「認可保育所・認定こども園」(85.4%)が最も高く、次いで、「その他の教育・保育施設」(10.4%)、「親・親族が面倒を見ていた」(3.3%)となっている。[表4-1-2]

表4-1-1 幼少期の教育・保育施設等(0歳～2歳のとき)

上段:世帯数 下段: %		認可保育所・ 認定こども園	その他の教育・ 保育施設	親族以外の 個人	親・親族が 面倒を見ていた	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	451 48.1%	44 4.7%	2 0.2%	434 46.3%	7 0.7%
	小5世帯 (n=893)	382 42.8%	39 4.4%	2 0.2%	463 51.8%	7 0.8%
	中2世帯 (n=839)	322 38.4%	42 5.0%	0 0.0%	463 55.2%	12 1.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	143 28.8%	27 5.4%	0 0.0%	322 64.9%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	101 32.5%	15 4.8%	0 0.0%	189 60.8%	6 1.9%
	合計 (n=3,477)	1,399 40.2%	167 4.8%	4 0.1%	1,871 53.8%	36 1.0%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	142 42.1%	17 5.0%	1 0.3%	174 51.6%
非低所得世帯 (n=3,027)		1,209 39.9%	145 4.8%	3 0.1%	1,640 54.2%	30 1.0%
合計 (n=3,364)		1,351 40.2%	162 4.8%	4 0.1%	1,814 53.9%	33 1.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	90 49.2%	12 6.6%	1 0.5%	77 42.1%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	112 52.8%	19 9.0%	0 0.0%	79 37.3%	2 0.9%
	合計 (n=395)	202 51.1%	31 7.8%	1 0.3%	156 39.5%	5 1.3%

※n=回答した保護者数

表4-1-2 幼少期の教育・保育施設等(3歳～5歳のとき)

上段:世帯数 下段: %		認可保育所・ 認定こども園	その他の教育・ 保育施設	親族以外の 個人	親・親族が 面倒を見ていた	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	797 85.0%	129 13.8%	1 0.1%	10 1.1%	1 0.1%
	小5世帯 (n=893)	776 86.9%	103 11.5%	0 0.0%	11 1.2%	3 0.3%
	中2世帯 (n=839)	686 81.8%	136 16.2%	0 0.0%	14 1.7%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	376 75.8%	100 20.2%	0 0.0%	18 3.6%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=311)	254 81.7%	42 13.5%	1 0.3%	11 3.5%	3 1.0%
	合計 (n=3,477)	2,889 83.1%	510 14.7%	2 0.1%	64 1.8%	12 0.3%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	296 87.8%	32 9.5%	0 0.0%	7 2.1%
非低所得世帯 (n=3,027)		2,497 82.5%	464 15.3%	2 0.1%	56 1.9%	8 0.3%
合計 (n=3,364)		2,793 83.0%	496 14.7%	2 0.1%	63 1.9%	10 0.3%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	159 86.9%	19 10.4%	0 0.0%	3 1.6%	2 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	181 85.4%	22 10.4%	1 0.5%	7 3.3%	1 0.5%
	合計 (n=395)	340 86.1%	41 10.4%	1 0.3%	10 2.5%	3 0.8%

※n=回答した保護者数

(2)子どもに行っている体験・経験(保護者)

あなたのご家庭ではお子さんに次のことをされていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 毎日、一度は親や家族と食事をする
- ② 子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う
- ③ お誕生日のお祝い
- ④ クリスマスプレゼントやお年玉
- ⑤ 毎月、おこづかいを渡す
- ⑥ 子どもの学校行事への親の参加
- ⑦ 習い事(塾、水泳等)に通わせる
- ⑧ 年1回以上、外泊を伴う旅行に行く
- ⑨ 海水浴、キャンプ等の自然体験活動
- ⑩ 部活動や社会体育等の課外活動

子どもに行っている体験・経験について、全世帯において、低所得世帯では、「お誕生日のお祝い」(93.2%)が最も高く、次いで、「毎日、一度は親や家族と食事をする」(91.7%)、「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」(91.7%)となっており、非低所得世帯では、「お誕生日のお祝い」(97.4%)が最も高く、次いで、「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」(96.2%)、「毎日、一度は親や家族と食事をする」(94.8%)となっている。

所得類型別にみると、全世帯において、非低所得世帯の方がいずれも高い割合となっており、世帯類型別にみると、ひとり親家庭の方が「毎月、おこづかいを渡す」割合が高くなっている。[表4-2]

表4-2 子どもに行っている体験・経験【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		毎日、 一度は 親や 家族と 食事をする	子どもの 成長に 合わせ 洋服・ 靴を買う	お誕生日 のお祝い	クリスマス プレゼント やお年玉	毎月、 おこづかい を渡す	子どもの 学校行事 への 親の参加	習い事 (塾、水泳 等)に 通わせる	年1回 以上、 外泊を 伴う 旅行に 行く	海水浴、 キャンプ 等の 自然体験 活動	部活動や 社会体育 等の 課外活動	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	912 97.2%	901 96.1%	927 98.8%	908 96.8%	126 13.4%	910 97.0%	690 73.6%	507 54.1%	534 56.9%	258 27.5%	4 0.4%
	小5世帯 (n=893)	855 95.7%	872 97.6%	873 97.8%	854 95.6%	255 28.6%	851 95.3%	714 80.0%	452 50.6%	457 51.2%	427 47.8%	5 0.6%
	中2世帯 (n=839)	798 95.1%	811 96.7%	806 96.1%	772 92.0%	321 38.3%	778 92.7%	553 65.9%	317 37.8%	277 33.0%	722 86.1%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	447 90.1%	464 93.5%	474 95.6%	421 84.9%	279 56.3%	438 88.3%	284 57.3%	142 28.6%	86 17.3%	402 81.0%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=311)	272 87.5%	278 89.4%	290 93.2%	258 83.0%	155 49.8%	248 79.7%	72 23.2%	64 20.6%	57 18.3%	231 74.3%	1 0.3%
	合計 (n=3,477)	3,284 94.4%	3,326 95.7%	3,370 96.9%	3,213 92.4%	1,136 32.7%	3,225 92.8%	2,313 66.5%	1,482 42.6%	1,411 40.6%	2,040 58.7%	14 0.4%
全世帯	低所得世帯 (n=337)	309 91.7%	309 91.7%	314 93.2%	294 87.2%	102 30.3%	294 87.2%	166 49.3%	71 21.1%	104 30.9%	168 49.9%	5 1.5%
	非低所得世帯 (n=3,027)	2,870 94.8%	2,913 96.2%	2,949 97.4%	2,816 93.0%	1,001 33.1%	2,831 93.5%	2,081 68.7%	1,364 45.1%	1,267 41.9%	1,805 59.6%	8 0.3%
	合計 (n=3,364)	3,179 94.5%	3,222 95.8%	3,263 97.0%	3,110 92.4%	1,103 32.8%	3,125 92.9%	2,247 66.8%	1,435 42.7%	1,371 40.8%	1,973 58.7%	13 0.4%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	166 90.7%	166 90.7%	170 92.9%	158 86.3%	60 32.8%	156 85.2%	96 52.5%	32 17.5%	49 26.8%	90 49.2%	3 1.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	187 88.2%	202 95.3%	204 96.2%	192 90.6%	84 39.6%	182 85.8%	122 57.5%	73 34.4%	57 26.9%	127 59.9%	0 0.0%
	合計 (n=395)	353 89.4%	368 93.2%	374 94.7%	350 88.6%	144 36.5%	338 85.6%	218 55.2%	105 26.6%	106 26.8%	217 54.9%	3 0.8%

※n=回答した保護者数

(3) 大人との体験・経験(児童)

あなたは次のことを、大人と一緒にしたことがありますか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| ① ゲームをする | ⑨ スマホやパソコンで調べものをする |
| ② 料理やお菓子を作る | ⑩ 新聞やニュースについて話す |
| ③ 図書館、美術館、博物館に行く | ⑪ 運動、スポーツをする |
| ④ 動物園や水族館などに行く | ⑫ 買い物(スーパー、服屋など)に行く |
| ⑤ 映画館やコンサートに行く | ⑬ ご飯を食べに行く |
| ⑥ 植物(野菜や花など)を育てる | ⑭ お祭りや花火大会に行く |
| ⑦ 動物や虫を育てる | ⑮ 泊りで旅行に行く |
| ⑧ 工作、ものづくりをする | ⑯ 学校の行事(運動会や授業参観など)
に来てもらう |

大人との体験・経験について、全世帯において、低所得世帯では、「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(86.6%)が最も高く、次いで、「ご飯を食べに行く」(86.2%)、「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(84.3%)となっており、非低所得世帯では、「ご飯を食べに行く」(91.4%)が最も高く、次いで、「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(90.9%)、「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(90.6%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「ご飯を食べに行く」(87.0%)、「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(87.0%)が同率で最も高く、次いで、「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(83.6%)、「動物園や水族館などに行く」(77.4%)となっており、非低所得世帯では、「ご飯を食べに行く」(93.1%)、「買い物(スーパー、服屋など)に行く」(93.1%)が同率で最も高く、次いで「学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう」(90.0%)、「映画館やコンサートに行く」(85.0%)となっている。

所得類型別にみると、非低所得世帯の方がいずれも高い割合となっており、世帯類型別にみると、ひとり親家庭の方が「ご飯を食べに行く」の割合が高くなっている。[表4-3]

表4-3 大人との体験・経験【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		ゲームを する	料理や お菓子を 作る	図書館、 美術館、 博物館に 行く	動物園や 水族館など に行く	映画館や コンサート に行く	植物(野菜 や花など) を育てる	動物や 虫を育てる	工作、 ものづくり をする
子ども の年齢別	小5世帯 (n=879)	614 69.9%	722 82.1%	701 79.7%	756 86.0%	732 83.3%	557 63.4%	465 52.9%	572 65.1%
	中2世帯 (n=819)	570 69.6%	687 83.9%	589 71.9%	702 85.7%	703 85.8%	441 53.8%	386 47.1%	528 64.5%
	高2世帯(普通) (n=489)	347 71.0%	408 83.4%	360 73.6%	419 85.7%	419 85.7%	275 56.2%	261 53.4%	326 66.7%
	高2世帯(実業) (n=308)	228 74.0%	235 76.3%	199 64.6%	245 79.5%	249 80.8%	134 43.5%	139 45.1%	187 60.7%
	合計 (n=2,495)	1,759 70.5%	2,052 82.2%	1,849 74.1%	2,122 85.1%	2,103 84.3%	1,407 56.4%	1,251 50.1%	1,613 64.6%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	163 64.2%	193 76.0%	162 63.8%	198 78.0%	189 74.4%	131 51.6%	116 45.7%	142 55.9%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,510 71.4%	1,756 83.0%	1,602 75.7%	1,819 86.0%	1,810 85.5%	1,208 57.1%	1,077 50.9%	1,393 65.8%
	合計 (n=2,370)	1,673 70.6%	1,949 82.2%	1,764 74.4%	2,017 85.1%	1,999 84.3%	1,339 56.5%	1,193 50.3%	1,535 64.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	90 61.6%	106 72.6%	84 57.5%	113 77.4%	111 76.0%	65 44.5%	60 41.1%	72 49.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	111 69.4%	133 83.1%	105 65.6%	129 80.6%	136 85.0%	74 46.3%	73 45.6%	90 56.3%
	合計 (n=306)	201 65.7%	239 78.1%	189 61.8%	242 79.1%	247 80.7%	139 45.4%	133 43.5%	162 52.9%

スマホや パソコンで 調べもの をする	新聞や ニュースに ついて話す	運動、 スポーツ をする	買い物 (スーパー、 服屋など) に行く	ご飯を 食べに行く	お祭りや 花火大会 に行く	泊りで 旅行に行く	学校の行事 (運動会や 授業参観 など)に 来てもらう	不詳
552 62.8%	420 47.8%	655 74.5%	775 88.2%	783 89.1%	737 83.8%	682 77.6%	784 89.2%	49 5.6%
540 65.9%	495 60.4%	644 78.6%	754 92.1%	762 93.0%	683 83.4%	680 83.0%	754 92.1%	18 2.2%
333 68.1%	364 74.4%	381 77.9%	440 90.0%	442 90.4%	392 80.2%	385 78.7%	440 90.0%	15 3.1%
191 62.0%	186 60.4%	237 76.9%	280 90.9%	281 91.2%	223 72.4%	234 76.0%	264 85.7%	6 1.9%
1,616 64.8%	1,465 58.7%	1,917 76.8%	2,249 90.1%	2,268 90.9%	2,035 81.6%	1,981 79.4%	2,242 89.9%	88 3.5%
142 55.9%	126 49.6%	165 65.0%	214 84.3%	219 86.2%	197 77.6%	173 68.1%	220 86.6%	11 4.3%
1,397 66.0%	1,268 59.9%	1,660 78.4%	1,923 90.9%	1,934 91.4%	1,740 82.2%	1,715 81.0%	1,917 90.6%	71 3.4%
1,539 64.9%	1,394 58.8%	1,825 77.0%	2,137 90.2%	2,153 90.8%	1,937 81.7%	1,888 79.7%	2,137 90.2%	82 3.5%
74 50.7%	65 44.5%	89 61.0%	122 83.6%	127 87.0%	113 77.4%	104 71.2%	127 87.0%	7 4.8%
101 63.1%	97 60.6%	113 70.6%	149 93.1%	149 93.1%	126 78.8%	128 80.0%	144 90.0%	6 3.8%
175 57.2%	162 52.9%	202 66.0%	271 88.6%	276 90.2%	239 78.1%	232 75.8%	271 88.6%	13 4.2%

※n=回答した児童数

(4) 親の精神状態(保護者)

この1か月間のあなたの気持ちはどのようなようでしたか。

気持ち	回答(あてはまるもの1つに○)
神経過敏に感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
絶望的だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
そわそわ、落ち着かなく感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
何をするのも面倒だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
自分は価値のない人間だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき

【補足】

ひとつの設問ごとに0点(⑤まったくない)から4点(①いつも)を設定し、合計は0点から24点となり、合計点数が高くなるほど抑うつ状態が強いことを示す。

親の精神状態について、全世帯において、低所得世帯では、『低い(0～4点)』(44.7%)が最も高く、次いで、『中(5～9点)』(31.0%)、『高い(13～24点)』(14.0%)となっており、非低所得世帯では、『低い(0～4点)』(62.9%)が最も高く、次いで、『中(5～9点)』(25.6%)、『やや高い(10～12点)』(6.5%)となっている。

所得類型別にみると、低所得世帯において『高い(13～24点)』、『やや高い(10～12点)』の割合が高くなっている。[表4-4]

表4-4 親の精神状態

上段:世帯数 下段: %		抑うつ状態			
		低い (0～4点)	中 (5～9点)	やや高い (10～12点)	高い (13～24点)
子どもの年齢別	小2世帯 (n=913)	542 59.4%	241 26.4%	71 7.8%	59 6.5%
	小5世帯 (n=874)	547 62.6%	230 26.3%	48 5.5%	49 5.6%
	中2世帯 (n=824)	516 62.6%	201 24.4%	58 7.0%	49 5.9%
	高2世帯(普通) (n=482)	304 63.1%	120 24.9%	34 7.1%	24 5.0%
	高2世帯(実業) (n=307)	170 55.4%	98 31.9%	20 6.5%	19 6.2%
	合計 (n=3,400)	2,079 61.1%	890 26.2%	231 6.8%	200 5.9%
	全世帯	低所得世帯 (n=329)	147 44.7%	102 31.0%	34 10.3%
非低所得世帯 (n=2,972)		1,870 62.9%	761 25.6%	193 6.5%	148 5.0%
合計 (n=3,301)		2,017 61.1%	863 26.1%	227 6.9%	194 5.9%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=178)	78 43.8%	53 29.8%	18 10.1%	29 16.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=208)	130 62.5%	44 21.2%	15 7.2%	19 9.1%
	合計 (n=386)	208 53.9%	97 25.1%	33 8.5%	48 12.4%

※n=回答した保護者数(不詳を除く)

(5)子どもの精神状態(児童)

ここ半年くらいのことを考えて、それぞれの質問について、「あてはまらない」と思うときは①に、「少しあてはまる」と思うときは②に、「あてはまる」と思うときは③に○をつけてください。

	質問	あてはまらない	少しあてはまる	あてはまる
A	私は、他人に対して親切にしようとしている。 私は、他人の気持ちをよく考える。	①	②	③
B	私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	①	②	③
C	私は、友達と、食べ物・ゲーム・ペンなどをよく分け合う、貸し合う。	①	②	③
D	私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	①	②	③
E	私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	①	②	③
F	私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。	①	②	③
D	私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる。	①	②	③
E	私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。	①	②	③
F	私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたい好かれている。	①	②	③
G	私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	①	②	③
H	私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。	①	②	③
I	私は、友達や他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	①	②	③
J	私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・子どもたちなど)。	①	②	③
K	私は、友達や他の子どもたちというより、大人という方が落ち着く。	①	②	③
H	私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	①	②	③

【補足】

SDQ (Strength and Difficulties Questionnaire) ※の25の項目のうち、『情緒面』、『仲間関係』、『向社会性』の3観点に関する15項目を設定している。

ひとつの設問ごとに0点(①あてはまらない)、1点(②少しあてはまる)、2点(③あてはまる)を設定し、『情緒面』、『仲間関係』、『向社会性』ごとに点数を合計する。ただし、GとIについては、2点(①あてはまらない)、0点(③あてはまる)となる。

『情緒面』に関する設問 : B,E,H,J,O

『仲間関係』に関する設問 : D,G,I,L,N

『向社会性』に関する設問 : A,C,F,K,M

※SDQとは、(1)反抗や反社会的行動などの行為面、(2)集中力の欠如や多動性などの多動と不注意の問題、(3)抑うつや不安などの情緒面、(4)友人からの孤立や不人気などの仲間関係、(5)協調性や共感性などの向社会性についての項目からなり、それぞれの項目についての支援の必要性について導くためのスクリーニング尺度となっている。日本では、「子どもの強さと困難さアンケート」と訳される。

子どもの精神状態(情緒)について、全世帯において、低所得世帯では、『高(4～10点)』(46.2%)が最も高く、次いで、『低(0～2点)』(37.8%)、「中(3点)」(16.1%)となっており、非低所得世帯では、『低(0～2点)』(44.8%)が最も高く、次いで、『高(4～10点)』(40.5%)、『中(3点)』(14.7%)となっている。所得類型別にみると、低所得世帯の方が要支援度が高くなっている。[表4-5-1]

子どもの精神状態(仲間関係)について、全世帯において、低所得世帯では、『低(0～2点)』(59.1%)が最も高く、次いで、『高(4～10点)』(23.6%)、『中(3点)』(17.4%)となっている。同じく、非低所得世帯では、『低(0～2点)』(68.5%)が最も高く、次いで、『高(4～10点)』(17.4%)、『中(3点)』(14.1%)となっている。所得類型別にみると、低所得世帯の方が要支援度が高くなっている。[表4-5-2]

子どもの精神状態(向社会性)について、全世帯において、低所得世帯では、『低(6～10点)』(64.2%)が最も高く、次いで、『高(0～4点)』(19.5%)、『中(5点)』(16.3%)となっており、同じく、非低所得世帯では、『低(6～10点)』(67.2%)が最も高く、次いで、『中(5点)』(16.5%)、『高(0～4点)』(16.3%)となっている。所得類型別にみると、低所得世帯の方が要支援度が高くなっている。[表4-5-3]

表4-5-1 子どもの精神状態(情緒)

上段:世帯数 下段: %		要支援度		
		低 (0~2点)	中 (3点)	高 (4~10点)
子どもの年齢別	小5世帯 (n=845)	391 46.3%	139 16.4%	315 37.3%
	中2世帯 (n=815)	419 51.4%	103 12.6%	293 36.0%
	高2世帯(普通) (n=488)	175 35.9%	69 14.1%	244 50.0%
	高2世帯(実業) (n=307)	111 36.2%	51 16.6%	145 47.2%
	合計 (n=2,455)	1,096 44.6%	362 14.7%	997 40.6%
全世帯	低所得世帯 (n=249)	94 37.8%	40 16.1%	115 46.2%
	非低所得世帯 (n=2,083)	933 44.8%	307 14.7%	843 40.5%
	合計 (n=2,332)	1,027 44.0%	347 14.9%	958 41.1%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=143)	54 37.8%	17 11.9%	72 50.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=158)	74 46.8%	28 17.7%	56 35.4%
	合計 (n=301)	128 42.5%	45 15.0%	128 42.5%

※n=回答した児童数(不詳を除く)

表4-5-2 子どもの精神状態(仲間関係)

上段:世帯数 下段: %		要支援度		
		低 (0~2点)	中 (3点)	高 (4~10点)
子どもの年齢別	小5世帯 (n=830)	473 57.0%	140 16.9%	217 26.1%
	中2世帯 (n=807)	594 73.6%	102 12.6%	111 13.8%
	高2世帯(普通) (n=484)	355 73.3%	60 12.4%	69 14.3%
	高2世帯(実業) (n=302)	213 70.5%	45 14.9%	44 14.6%
	合計 (n=2,423)	1,635 67.5%	347 14.3%	441 18.2%
全世帯	低所得世帯 (n=242)	143 59.1%	42 17.4%	57 23.6%
	非低所得世帯 (n=2,059)	1410 68.5%	291 14.1%	358 17.4%
	合計 (n=2,301)	1,553 67.5%	333 14.5%	415 18.0%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=139)	78 56.1%	24 17.3%	37 26.6%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=156)	109 69.9%	19 12.2%	28 17.9%
	合計 (n=295)	187 63.4%	43 14.6%	65 22.0%

※n=回答した児童数(不詳を除く)

表4-5-3 子どもの精神状態(向社会性)

上段:世帯数 下段: %		要支援度		
		低 (6~10点)	中 (5点)	高 (0~4点)
子どもの年齢別	小5世帯 (n=848)	525 61.9%	152 17.9%	171 20.2%
	中2世帯 (n=811)	542 66.8%	140 17.3%	129 15.9%
	高2世帯(普通) (n=485)	358 73.8%	66 13.6%	61 12.6%
	高2世帯(実業) (n=307)	220 71.7%	41 13.4%	46 15.0%
	合計 (n=2,451)	1,645 67.1%	399 16.3%	407 16.6%
全世帯	低所得世帯 (n=246)	158 64.2%	40 16.3%	48 19.5%
	非低所得世帯 (n=2,084)	1,400 67.2%	344 16.5%	340 16.3%
	合計 (n=2,330)	1,558 66.9%	384 16.5%	388 16.7%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=141)	90 63.8%	25 17.7%	26 18.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=158)	105 66.5%	26 16.5%	27 17.1%
	合計 (n=299)	195 65.2%	51 17.1%	53 17.7%

※n=回答した児童数(不詳を除く)

(6) 幸福感を感じること(児童)

あなたが幸せだと思うとき、楽しいと思うことは何ですか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ① ゲームをしたりマンガを読む | ⑧ 料理やお菓子を作る |
| ② マンガ以外の本を読む | ⑨ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる |
| ③ テレビや動画を見る | ⑩ 工作、ものづくりをする |
| ④ 勉強する | ⑪ ひとりで遊ぶ |
| ⑤ 学校に行く | ⑫ 友達と遊ぶ |
| ⑥ 習い事、塾に行く | ⑬ 親と過ごす |
| ⑦ 音楽を聴く、歌う | ⑭ 運動、スポーツをする |

幸福感を感じることについて、全世帯において、低所得世帯では、「友達と遊ぶ」(78.7%)が最も高く、次いで、「テレビや動画を見る」(77.2%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(74.4%)となっており、非低所得世帯では、「テレビや動画を見る」(81.0%)が最も高く、次いで、「友達と遊ぶ」(80.5%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(74.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「ゲームをしたりマンガを読む」(74.7%)、「テレビや動画を見る」(74.7%)が同率で最も高く、次いで、「友達と遊ぶ」(74.0%)、「音楽を聴く、歌う」(71.9%)となっており、非低所得世帯では、「友達と遊ぶ」(81.3%)が最も高く、次いで、「テレビや動画を見る」(78.1%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(70.0%)、同率で「音楽を聴く、歌う」(70.0%)となっている。

[表4-6]

表4-6 幸福感を感じる事【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		ゲームをしたり マンガを読む	マンガ以外の 本を読む	テレビや 動画を見る	勉強する	学校に行く	習い事、 塾に行く	音楽を聴く、 歌う
子ども の年齢別	小5世帯 (n=879)	662 75.3%	264 30.0%	691 78.6%	133 15.1%	336 38.2%	255 29.0%	509 57.9%
	中2世帯 (n=819)	629 76.8%	261 31.9%	679 82.9%	91 11.1%	282 34.4%	135 16.5%	609 74.4%
	高2世帯(普通) (n=489)	340 69.5%	161 32.9%	381 77.9%	59 12.1%	157 32.1%	55 11.2%	392 80.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	227 73.7%	57 18.5%	254 82.5%	15 4.9%	77 25.0%	14 4.5%	254 82.5%
	合計 (n=2,495)	1,858 74.5%	743 29.8%	2,005 80.4%	298 11.9%	852 34.1%	459 18.4%	1,764 70.7%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	189 74.4%	73 28.7%	196 77.2%	35 13.8%	81 31.9%	45 17.7%	188 74.0%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,582 74.8%	630 29.8%	1,714 81.0%	253 12.0%	738 34.9%	393 18.6%	1,499 70.8%
	合計 (n=2,370)	1,771 74.7%	703 29.7%	1,910 80.6%	288 12.2%	819 34.6%	438 18.5%	1,687 71.2%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	109 74.7%	47 32.2%	109 74.7%	18 12.3%	45 30.8%	29 19.9%	105 71.9%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	112 70.0%	41 25.6%	125 78.1%	19 11.9%	48 30.0%	25 15.6%	112 70.0%
	合計 (n=306)	221 72.2%	88 28.8%	234 76.5%	37 12.1%	93 30.4%	54 17.6%	217 70.9%

料理や お菓子を作る	植物 (野菜や花)や 動物や虫を 育てる	工作、 ものづくりを する	ひとりで遊ぶ	友達と遊ぶ	親と過ごす	運動、 スポーツをする	不詳
447 50.9%	265 30.1%	412 46.9%	150 17.1%	686 78.0%	533 60.6%	498 56.7%	29 3.3%
279 34.1%	125 15.3%	211 25.8%	194 23.7%	673 82.2%	349 42.6%	469 57.3%	8 1.0%
180 36.8%	61 12.5%	99 20.2%	141 28.8%	392 80.2%	174 35.6%	288 58.9%	3 0.6%
88 28.6%	22 7.1%	65 21.1%	79 25.6%	252 81.8%	97 31.5%	159 51.6%	3 1.0%
994 39.8%	473 19.0%	787 31.5%	564 22.6%	2,003 80.3%	1,153 46.2%	1,414 56.7%	43 1.7%
101 39.8%	43 16.9%	77 30.3%	52 20.5%	200 78.7%	127 50.0%	131 51.6%	6 2.4%
850 40.2%	409 19.3%	677 32.0%	484 22.9%	1,704 80.5%	967 45.7%	1,209 57.1%	33 1.6%
951 40.1%	452 19.1%	754 31.8%	536 22.6%	1,904 80.3%	1,094 46.2%	1,340 56.5%	39 1.6%
56 38.4%	26 17.8%	41 28.1%	30 20.5%	108 74.0%	72 49.3%	69 47.3%	4 2.7%
61 38.1%	28 17.5%	43 26.9%	35 21.9%	130 81.3%	75 46.9%	86 53.8%	5 3.1%
117 38.2%	54 17.6%	84 27.5%	65 21.2%	238 77.8%	147 48.0%	155 50.7%	9 2.9%

※n=回答した児童数

(7) 相談できると思う相手(児童)

あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| ① 親 | ⑥ 学校外の友達 |
| ② 兄弟姉妹 | ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー |
| ③ 祖父母など | ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など) |
| ④ 学校の先生 | ⑨ インターネットやSNS で知り合った人 |
| ⑤ 学校の友達 | ⑩ だれにも相談できない、相談したくない |

相談できると思う相手について、全世帯において、低所得世帯では、「親」(68.5%)が最も高く、次いで、「学校の友達」(63.4%)、「学校の先生」(27.2%)となっており、非低所得世帯では、「親」(69.1%)が最も高く、次いで、「学校の友達」(64.8%)、「学校の先生」(24.3%)となっている。

「だれにも相談できない、相談したくない」と回答した割合が、全世帯における合計で8.2%となっており、特にひとり親家庭の低所得世帯(11.0%)において高い割合となっている。[表4-7]

表4-7 相談できると思う相手【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		親	兄弟姉妹	祖父母 など	学校の 先生	学校の 友達	学校外の 友達	スクール カウ ンセ ラー、 スク ール ソー シヤ ルワ ーカー	その他 の 大人 (放課 後 児 童 ク ラ ブ の 人、 塾・ 習 い 事 の 先 生、 地 域 の 人 な ど)	イン ター ネ ット や SNS で 知 り 合 っ た 人	だ れ に も 相 談 で き な い、 相 談 し た く な い	不 詳
子 ど も の 年 齢 別	小5世帯 (n=879)	685 77.9%	203 23.1%	164 18.7%	248 28.2%	434 49.4%	102 11.6%	34 3.9%	32 3.6%	9 1.0%	79 9.0%	11 1.3%
	中2世帯 (n=819)	523 63.9%	154 18.8%	89 10.9%	205 25.0%	587 71.7%	119 14.5%	31 3.8%	26 3.2%	15 1.8%	61 7.4%	5 0.6%
	高2世帯(普通) (n=489)	306 62.6%	98 20.0%	28 5.7%	100 20.4%	369 75.5%	134 27.4%	10 2.0%	20 4.1%	25 5.1%	41 8.4%	3 0.6%
	高2世帯(実業) (n=308)	203 65.9%	52 16.9%	24 7.8%	62 20.1%	215 69.8%	115 37.3%	11 3.6%	4 1.3%	12 3.9%	24 7.8%	2 0.6%
	合計 (n=2,495)	1,717 68.8%	507 20.3%	305 12.2%	615 24.6%	1,605 64.3%	470 18.8%	86 3.4%	82 3.3%	61 2.4%	205 8.2%	21 0.8%
全 世 帯	低所得世帯 (n=254)	174 68.5%	45 17.7%	40 15.7%	69 27.2%	161 63.4%	48 18.9%	9 3.5%	8 3.1%	8 3.1%	21 8.3%	5 2.0%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,463 69.1%	440 20.8%	251 11.9%	515 24.3%	1,371 64.8%	398 18.8%	71 3.4%	70 3.3%	51 2.4%	174 8.2%	16 0.8%
	合計 (n=2,370)	1,637 69.1%	485 20.5%	291 12.3%	584 24.6%	1,532 64.6%	446 18.8%	80 3.4%	78 3.3%	59 2.5%	195 8.2%	21 0.9%
ひ と り 親 家 庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	97 66.4%	17 11.6%	27 18.5%	41 28.1%	89 61.0%	25 17.1%	6 4.1%	7 4.8%	5 3.4%	16 11.0%	3 2.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	98 61.3%	24 15.0%	19 11.9%	35 21.9%	115 71.9%	38 23.8%	4 2.5%	5 3.1%	7 4.4%	12 7.5%	0 0.0%
	合計 (n=306)	195 63.7%	41 13.4%	46 15.0%	76 24.8%	204 66.7%	63 20.6%	10 3.3%	12 3.9%	12 3.9%	28 9.2%	3 1.0%

※n=回答した児童数

(8) 相談の経験とその相手(児童)

あなたが困っていることや悩みごとがあるとき、実際に相談したことはありますか。相談したことがある場合、相談した相手は誰ですか。

＜相談した経験＞（1つだけ○）

- ① 相談したことはない
- ② 相談したことがある

＜② 相談したことがある場合、相談した相手は誰ですか＞（あてはまるもの全部に○）

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| ① 親 | ⑥ 学校外の友達 |
| ② 兄弟姉妹 | ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー |
| ③ 祖父母など | ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など) |
| ④ 学校の先生 | ⑨ インターネットやSNS で知り合った人 |
| ⑤ 学校の友達 | |

相談の経験について、全世帯において、低所得世帯では、「相談したことがある」(57.1%)、「相談したことはない」(42.1%)となっており、非低所得世帯においても、「相談したことがある」(58.7%)、「相談したことはない」(40.6%)となっている。[表4-8-1]

「相談したことがある」と回答した場合の、相談した相手について、全世帯において、低所得世帯では、「親」(73.1%)が最も高く、次いで、「学校の友達」(57.2%)、「学校の先生」(28.3%)となっており、非低所得世帯では、「親」(72.5%)が最も高く、次いで、「学校の友達」(63.3%)、「学校の先生」(27.1%)となっている。

所得類型別にみると、低所得世帯において「親」の割合が高く、非低所得世帯において「学校の友達」、「兄弟姉妹」の割合が高くなっている。[表4-8-2]

表4-8-1 相談の経験

上段:世帯数 下段: %		相談したことは ない	相談したことが ある	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	372 42.3%	495 56.3%	12 1.4%
	中2世帯 (n=819)	362 44.2%	454 55.4%	3 0.4%
	高2世帯(普通) (n=489)	164 33.5%	323 66.1%	2 0.4%
	高2世帯(実業) (n=308)	125 40.6%	183 59.4%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	1,023 41.0%	1,455 58.3%	17 0.7%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	107 42.1%	145 57.1%	2 0.8%
	非低所得世帯 (n=2,116)	860 40.6%	1,243 58.7%	13 0.6%
	合計 (n=2,370)	967 40.8%	1,388 58.6%	15 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	55 37.7%	89 61.0%	2 1.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	60 37.5%	99 61.9%	1 0.6%
	合計 (n=306)	115 37.6%	188 61.4%	3 1.0%

※n=回答した児童数

表4-8-2 相談の相手【複数選択】

上段:世帯数 下段: %		親	兄弟姉妹	祖父母 など	学校の 先生	学校の 友達	学校外の 友達	スクール カウン セラー、 スクール ソーシャル ワーカー	その他の 大人 (放課後 児童クラブ の人、塾・ 習い事の 先生、地域 の人など)	インター ネットや SNSで 知り 合った人	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=495)	424 85.7%	92 18.6%	76 15.4%	139 28.1%	199 40.2%	30 6.1%	12 2.4%	15 3.0%	5 1.0%	4 0.8%
	中2世帯 (n=454)	309 68.1%	81 17.8%	37 8.1%	136 30.0%	320 70.5%	51 11.2%	17 3.7%	13 2.9%	11 2.4%	2 0.4%
	高2世帯(普通) (n=323)	207 64.1%	67 20.7%	25 7.7%	79 24.5%	250 77.4%	95 29.4%	12 3.7%	11 3.4%	20 6.2%	2 0.6%
	高2世帯(実業) (n=183)	116 63.4%	31 16.9%	13 7.1%	39 21.3%	137 74.9%	65 35.5%	10 5.5%	5 2.7%	9 4.9%	1 0.5%
	合計 (n=2,495)	1,056 42.3%	271 10.9%	151 6.1%	393 15.8%	906 36.3%	241 9.7%	51 2.0%	44 1.8%	45 1.8%	9 0.4%
全世帯	低所得世帯 (n=145)	106 73.1%	24 16.6%	18 12.4%	41 28.3%	83 57.2%	28 19.3%	6 4.1%	1 0.7%	4 2.8%	1 0.7%
	非低所得世帯 (n=1,243)	901 72.5%	239 19.2%	128 10.3%	337 27.1%	787 63.3%	203 16.3%	39 3.1%	39 3.1%	39 3.1%	8 0.6%
	合計 (n=1,388)	1,007 72.6%	263 18.9%	146 10.5%	378 27.2%	870 62.7%	231 16.6%	45 3.2%	40 2.9%	43 3.1%	9 0.6%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=89)	63 70.8%	11 12.4%	14 15.7%	24 27.0%	49 55.1%	16 18.0%	3 3.4%	1 1.1%	2 2.2%	1 1.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=99)	64 64.6%	17 17.2%	9 9.1%	26 26.3%	67 67.7%	20 20.2%	4 4.0%	6 6.1%	8 8.1%	2 2.0%
	合計 (n=188)	127 67.6%	28 14.9%	23 12.2%	50 26.6%	116 61.7%	36 19.1%	7 3.7%	7 3.7%	10 5.3%	3 1.6%

※n=回答した児童数

5. 逆境体験

(1) 家庭内外での辛い出来事(児童)

あなたは今までに、次のA～Hのようなことがありましたか。いくつあてはまるか回答してください。

(1つだけ○)

- | | |
|--------------------|----------------|
| ① ひとつもあてはまらない (0個) | ④ 5 ～ 7個あてはまる |
| ② 1 ～ 2個あてはまる | ⑤ 全部あてはまる (8個) |
| ③ 3 ～ 4個あてはまる | |

- | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>A 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある</p> <p>B 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある</p> <p>C 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある</p> <p>D 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある</p> <p>E 親が、別居または離婚をしたことが一度でもある</p> <p>F 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある</p> <p>G 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる</p> <p>H 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

家庭内外での辛い出来事について、全世帯において、低所得世帯では、「1～2個あてはまる」(47.6%)が最も高く、次いで、「ひとつもあてはまらない(0個)」(44.5%)、「3～4個あてはまる」(5.5%)となっており、非低所得世帯においても、「ひとつもあてはまらない(0個)」(81.4%)が最も高く、次いで、「1～2個あてはまる」(14.6%)、「3～4個あてはまる」(2.3%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「1～2個あてはまる」(66.4%)が最も高く、次いで、「ひとつもあてはまらない(0個)」(23.3%)、「3～4個あてはまる」(6.2%)となっており、非低所得世帯では、「1～2個あてはまる」(63.8%)が最も高く、次いで、「ひとつもあてはまらない(0個)」(27.5%)、「3～4個あてはまる」(4.4%)となっている。

所得類型別にみると、全世帯において、非低所得世帯では、「ひとつもあてはまらない(0個)」の割合が最も高く、低所得世帯では「1～2個あてはまる」が最も高くなっている。3個以上あてはまる割合は、非低所得世帯(2.9%)よりも低所得世帯(5.9%)の方が高くなっている。[表5-1]

表5-1 家庭内外での辛い出来事

上段: 世帯数 下段: %		ひとつも あてはまらない (0個)	1~2個 あてはまる	3~4個 あてはまる	5~7個 あてはまる	全部 あてはまる	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	681 77.5%	150 17.1%	21 2.4%	2 0.2%	1 0.1%	24 2.7%
	中2世帯 (n=819)	628 76.7%	157 19.2%	25 3.1%	3 0.4%	0 0.0%	6 0.7%
	高2世帯(普通) (n=489)	393 80.4%	81 16.6%	9 1.8%	6 1.2%	0 0.0%	0 0.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	228 74.0%	69 22.4%	8 2.6%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計 (n=2,495)	1,930 77.4%	457 18.3%	63 2.5%	14 0.6%	1 0.0%	30 1.2%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	113 44.5%	121 47.6%	14 5.5%	1 0.4%	0 0.0%
非低所得世帯 (n=2,116)		1,723 81.4%	308 14.6%	49 2.3%	12 0.6%	1 0.0%	23 1.1%
合計 (n=2,370)		1,836 77.5%	429 18.1%	63 2.7%	13 0.5%	1 0.0%	28 1.2%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	34 23.3%	97 66.4%	9 6.2%	1 0.7%	0 0.0%	5 3.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	44 27.5%	102 63.8%	7 4.4%	4 2.5%	1 0.6%	2 1.3%
	合計 (n=306)	78 25.5%	199 65.0%	16 5.2%	5 1.6%	1 0.3%	7 2.3%

※n=回答した児童数

(2) 困っていること、悩んでいること(児童)

今、困っていること・悩んでいること、コロナウイルスの影響で学校が休みだったときに困ったことなど、自由に記載してください。

困っていること、悩んでいることについて、項目にして分類を行ったところ、小5世帯では、『コロナ禍で友達に会えない、遊べない』(13.1%)、『コロナ禍での外出自粛、閉塞感、退屈感、孤独感』(12.3%)という困りごとが多くなっている。少数意見としては、『親の仲が悪い。りこんするかも。友達に相談したら、友達も同じだと言ってた。』という意見が見られた。

中2世帯では、『日常的な不安、不満』(23.6%)の他、『コロナ禍での勉強の遅れ、学力低下』(8.5%)、『コロナ禍での外出自粛、閉塞感、退屈感、孤独感』(7.7%)という困りごとが多くなっている。学習面に関しては、『コロナウイルスの影響で学校が休みだった時に勉強が進んでいなかったから、再び休校になった時がすごく不安です。』など不安に思っている意見が多くなっている。

高2世帯(普通)では、『日常的な不安、不満』(14.6%)が最も多く、次いで、『コロナ禍での勉強の遅れ、学力低下』(9.3%)、『コロナ禍で学校行事、部活、イベント等の延期・中止』(6.6%)という困りごとが多くなっている。学習面に関しては、『休校のせいで授業のペースを上げているが、内容が雑になっているように感じる。』という意見が多くなっている。少数意見としては、『親の給料が減り、また自分のバイト代も減って生活がすこしきつかった。』、『高校の奨学金返済のことを考えると就職したほうがいいのかなくて思ってしまう。』という経済的不安についての意見も見られた。

高2世帯(実業)では、『日常的な不安、不満』(10.8%)、『進学や就職などの将来への不安感』(9.9%)、『コロナウイルス感染症への不安、不満、恐怖』(9.9%)という困りごとが多くなっている。学習面に関しては、『Wi-Fi環境に、どうしても出来ないアパートなので困った。』という意見や、就職に関して、『求人票が減ったことにより、自分の将来がどうになってしまうのか不安である。』という意見が見られた。

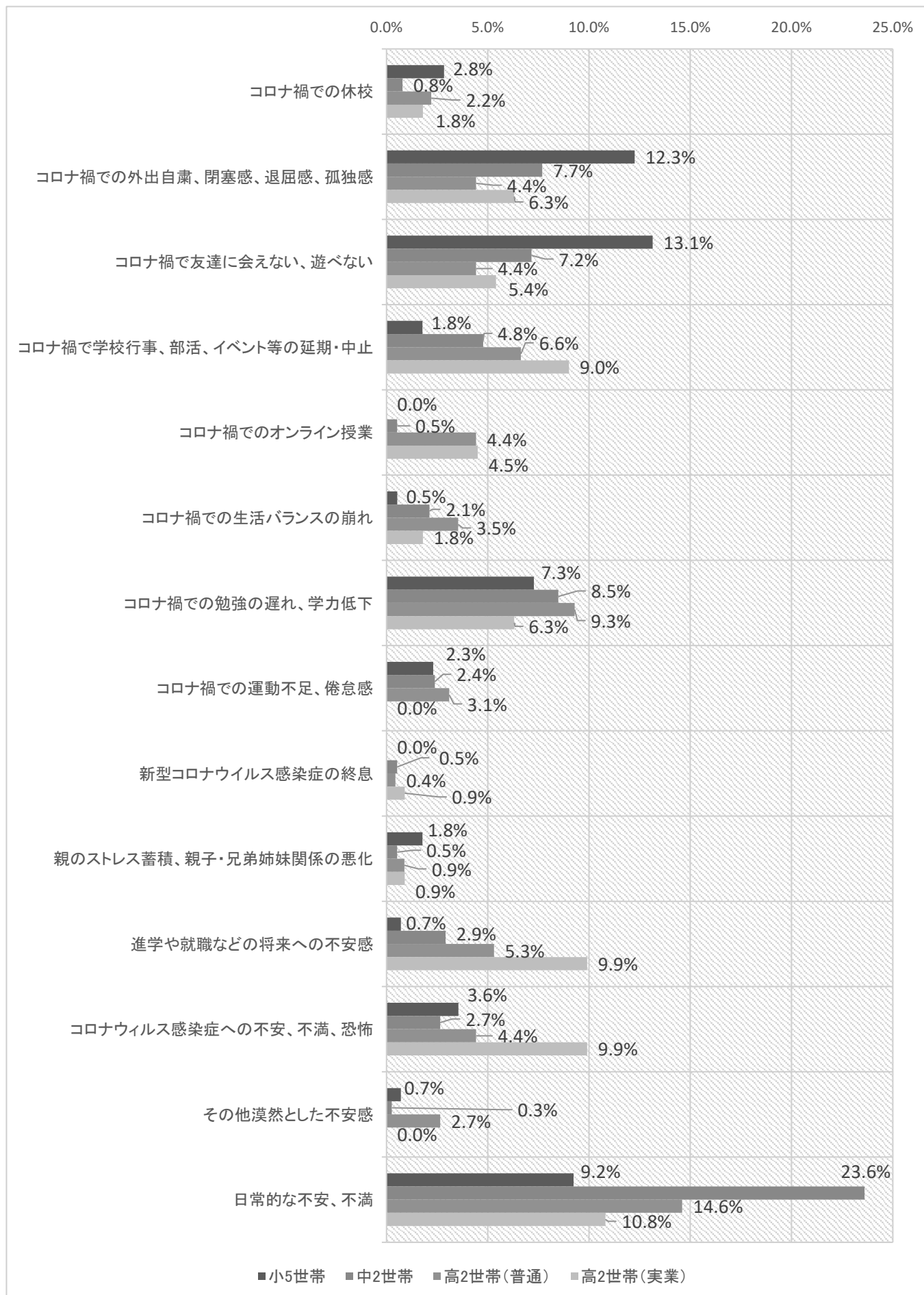
[表5-2] [図5-1]

表5-2 困っていること、悩んでいること【複数回答】

上段：世帯数 下段：%		コロナ禍での休校	コロナ禍での外出自粛、閉塞感、退屈感、孤独感	コロナ禍で友達に会えない、遊べない	コロナ禍で学校行事、部活、イベント等の延期・中止	コロナ禍でのオンライン授業	コロナ禍での生活バランスの崩れ	コロナ禍での学力低下	コロナ禍での勉強の遅れ、倦怠感	コロナ禍での運動不足、倦怠感	新型コロナウイルス感染症の終息	親のストレス蓄積、親子・兄弟姉妹関係の悪化	進学や就職などの将来への不安感	新型コロナウイルス感染症への不安、不満、恐怖	その他漠然とした不安感	日常的な不安、不満	なし
子どもの年齢別	小5世帯 (n=563)	16 2.8%	69 12.3%	74 13.1%	10 1.8%	0 0.0%	3 0.5%	41 7.3%	13 2.3%	0 0.0%	10 1.8%	4 0.7%	20 3.6%	4 0.7%	52 9.2%	290 51.5%	
	中2世帯 (n=377)	3 0.8%	29 7.7%	27 7.2%	18 4.8%	2 0.5%	8 2.1%	32 8.5%	9 2.4%	2 0.5%	2 0.5%	11 2.9%	10 2.7%	1 0.3%	89 23.6%	162 43.0%	
	高2世帯(普通) (n=226)	5 2.2%	10 4.4%	10 4.4%	15 6.6%	10 4.4%	8 3.5%	21 9.3%	7 3.1%	1 0.4%	2 0.9%	12 5.3%	10 4.4%	6 2.7%	33 14.6%	89 39.4%	
	高2世帯(実業) (n=111)	2 1.8%	7 6.3%	6 5.4%	10 9.0%	5 4.5%	2 1.8%	7 6.3%	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	11 9.9%	11 9.9%	0 0.0%	12 10.8%	45 40.5%	
	合計 (n=1277)	26 2.0%	115 9.0%	117 9.2%	53 4.2%	17 1.3%	21 1.6%	101 7.9%	29 2.3%	4 0.3%	15 1.2%	38 3.0%	51 4.0%	11 0.9%	186 14.6%	586 45.9%	

※n=回答した児童数(不詳を除く)

図5-1 困っていること、悩んでいること【複数回答】



※n=回答した児童数(不詳・「なし」を除く)

6. 支援の利用状況

(1) 親の支援の利用状況(保護者)

あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用されたことがありますか。

制度	回答(あてはまるもの1つに○)	「③利用したことがない」場合、その理由(あてはまるもの1つに○)
就学援助 (経済的理由により子供の就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
生活保護 (病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
生活困窮者の自立支援相談窓口 (生活全般について相談することができる、県、市が設置する生活自立支援センター)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
児童扶養手当 (所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。(児童手当とは異なります。))	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
母子家庭等就業・自立支援センター (ひとり親家庭等の各種相談や生活指導、就職支援等を総合的に行う施設)	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他

就学援助の利用状況について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(47.5%)が最も高く、次いで、「利用している」(45.7%)、「以前、利用した」(3.9%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(89.5%)が8割を超え最も高く、次いで、「利用している」(5.4%)、「以前、利用した」(2.7%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用している」(63.4%)が最も高く、次いで、「利用したことがない」(29.5%)、「以前、利用した」(3.8%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(46.2%)が最も高く、次いで、「利用している」(40.6%)、「以前、利用した」(11.8%)となっている。[表6-1-1]

就学援助を利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(55.6%)が最も高く、次いで、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(11.9%)、「その他」(9.4%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(82.7%)が最も高く、次いで、「その他」(3.2%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(1.3%)、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」(1.3%)となっている。[表6-1-2]

生活保護の利用状況について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(93.2%)が最も高く、次いで、「以前、利用した」(1.8%)、「利用している」(1.5%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(97.3%)が最も高く、次いで、「利用している」(0.2%)、「以前、利用した」(0.1%)となっている。[表6-1-3]

生活保護を利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(74.5%)が最も高く、次いで、「その他」(4.8%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(3.5%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(85.8%)が最も高く、次いで、「その他」(2.9%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(0.4%)となっている。[表6-1-4]

生活困窮者の自立支援相談窓口の利用状況について、全世帯において、低所得世帯では、「利用したことがない」(90.8%)が最も高く、次いで、「以前、利用した」(3.9%)、「利用している」(1.8%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(97.2%)が最も高く、次いで、「利用している」(0.2%)、「以前、利用した」(0.1%)となっている。[表6-1-5]

「生活困窮者の自立支援相談窓口」を利用したことがない理由について、全世帯において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(69.0%)が最も高く、次いで、「その他」(6.9%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(5.6%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(84.8%)が最も高く、次いで、「その他」(3.3%)、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(0.7%)となっている。[表6-1-6]

児童扶養手当の利用状況について、ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用している」(84.2%)が8割を超え最も高く、次いで、「利用したことがない」(9.8%)、「以前、利用した」(2.7%)となっており、非低所得世帯では、「利用している」(59.9%)が最も高く、次いで、「利用したことがない」(28.3%)、「以前、利用した」(10.4%)となっている。[表6-1-7]

児童扶養手当を利用したことがない理由について、ひとり親家庭において、低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(66.7%)が最も高く、次いで、「その他」(22.2%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(76.7%)が最も高く、次いで、「その他」(8.3%)、「利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから」(3.3%)となっている。[表6-1-8]

母子家庭等就業・自立支援センターの利用状況について、ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用したことがない」(72.7%)が最も高く、次いで、「以前、利用した」(13.7%)、「利用している」(10.4%)となっており、非低所得世帯では、「利用したことがない」(82.1%)が最も高く、次いで、「以前、利用した」(9.4%)、「利用している」(6.6%)となっている。[表6-1-9]

母子家庭等就業・自立支援センターを利用したことがない理由について、ひとり親家庭において、低所得世帯では、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(36.8%)が最も高く、次いで、「制度の対象外だと思うから」(24.8%)、「その他」(12.8%)となっており、非低所得世帯では、「制度の対象外だと思うから」(46.0%)が最も高く、次いで、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」(26.4%)、「その他」(12.1%)となっている。[表6-1-10]

表6-1-1 親の支援の利用状況(就学援助)

上段:世帯数 下段: %		利用 している	以前、 利用した	利用した ことがない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	63 6.7%	16 1.7%	843 89.9%	16 1.7%
	小5世帯 (n=893)	78 8.7%	23 2.6%	764 85.6%	28 3.1%
	中2世帯 (n=839)	91 10.8%	23 2.7%	705 84.0%	20 2.4%
	高2世帯(普通) (n=496)	47 9.5%	20 4.0%	416 83.9%	13 2.6%
	高2世帯(実業) (n=311)	46 14.8%	17 5.5%	235 75.6%	13 4.2%
	合計 (n=3,477)	325 9.3%	99 2.8%	2,963 85.2%	90 2.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	154 45.7%	13 3.9%	160 47.5%
非低所得世帯 (n=3,027)		163 5.4%	83 2.7%	2,710 89.5%	71 2.3%
合計 (n=3,364)		317 9.4%	96 2.9%	2,870 85.3%	81 2.4%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	116 63.4%	7 3.8%	54 29.5%	6 3.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	86 40.6%	25 11.8%	98 46.2%	3 1.4%
	合計 (n=395)	202 51.1%	32 8.1%	152 38.5%	9 2.3%

※n=回答した保護者数

表6-1-2 利用したことがない理由(就学支援)

上段:世帯数 下段: %		制度の 対象外だと思 うから	利用はできるが、 特に利用 したいと思わ なかったから	利用したいが、 今までこの 支援制度を知ら なかったから	利用したいが、 手続きがわから なかったり、利用 しにくいから	その他	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=843)	692 82.1%	8 0.9%	9 1.1%	14 1.7%	24 2.8%	96 11.4%
	小5世帯 (n=764)	620 81.2%	10 1.3%	8 1.0%	10 1.3%	27 3.5%	89 11.6%
	中2世帯 (n=705)	572 81.1%	16 2.3%	11 1.6%	16 2.3%	32 4.5%	58 8.2%
	高2世帯(普通) (n=416)	336 80.8%	13 3.1%	1 0.2%	5 1.2%	15 3.6%	46 11.1%
	高2世帯(実業) (n=235)	184 78.3%	8 3.4%	1 0.4%	6 2.6%	11 4.7%	25 10.6%
	合計 (n=2,963)	2,404 81.1%	55 1.9%	30 1.0%	51 1.7%	109 3.7%	314 10.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=160)	89 55.6%	19 11.9%	8 5.0%	14 8.8%	15 9.4%
非低所得世帯 (n=2,710)		2,242 82.7%	35 1.3%	21 0.8%	35 1.3%	88 3.2%	289 10.7%
合計 (n=2,870)		2,331 81.2%	54 1.9%	29 1.0%	49 1.7%	103 3.6%	304 10.6%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=54)	16 29.6%	13 24.1%	3 5.6%	9 16.7%	11 20.4%	2 3.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=98)	65 66.3%	6 6.1%	4 4.1%	7 7.1%	6 6.1%	10 10.2%
	合計 (n=152)	81 53.3%	19 12.5%	7 4.6%	16 10.5%	17 11.2%	12 7.9%

※n=利用したことがないと回答した保護者数

表6-1-3 親の支援の利用状況(生活保護)

上段:世帯数 下段: %		利用 している	以前、 利用した	利用した ことがない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	2 0.2%	1 0.1%	919 98.0%	16 1.7%
	小5世帯 (n=893)	2 0.2%	2 0.2%	859 96.2%	30 3.4%
	中2世帯 (n=839)	4 0.5%	1 0.1%	813 96.9%	21 2.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	1 0.2%	1 0.2%	481 97.0%	13 2.6%
	高2世帯(実業) (n=311)	2 0.6%	5 1.6%	290 93.2%	14 4.5%
	合計 (n=3,477)	11 0.3%	10 0.3%	3,362 96.7%	94 2.7%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	5 1.5%	6 1.8%	314 93.2%
非低所得世帯 (n=3,027)		5 0.2%	4 0.1%	2,944 97.3%	74 2.4%
合計 (n=3,364)		10 0.3%	10 0.3%	3,258 96.8%	86 2.6%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	5 2.7%	5 2.7%	167 91.3%	6 3.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	2 0.9%	1 0.5%	205 96.7%	4 1.9%
	合計 (n=395)	7 1.8%	6 1.5%	372 94.2%	10 2.5%

※n=回答した保護者数

表6-1-4 利用したことがない理由(生活保護)

上段:世帯数 下段: %		制度の 対象外だ と思うから	利用はできるが、 特に利用 したいと思 わなかった から	利用したいが、 今までこの 支援制度を 知らなかつ たから	利用したいが、 手続がわか らなかつた り、利用し にくいから	その他	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=919)	789 85.9%	2 0.2%	1 0.1%	1 0.1%	25 2.7%	101 11.0%
	小5世帯 (n=859)	719 83.7%	4 0.5%	1 0.1%	5 0.6%	22 2.6%	108 12.6%
	中2世帯 (n=813)	691 85.0%	10 1.2%	2 0.2%	3 0.4%	31 3.8%	76 9.3%
	高2世帯(普通) (n=481)	413 85.9%	3 0.6%	0 0.0%	1 0.2%	12 2.5%	52 10.8%
	高2世帯(実業) (n=290)	238 82.1%	3 1.0%	3 1.0%	0 0.0%	11 3.8%	35 12.1%
	合計 (n=3,362)	2,850 84.8%	22 0.7%	7 0.2%	10 0.3%	101 3.0%	372 11.1%
	全世帯	低所得世帯 (n=314)	234 74.5%	11 3.5%	4 1.3%	5 1.6%	15 4.8%
非低所得世帯 (n=2,944)		2,526 85.8%	11 0.4%	3 0.1%	5 0.2%	84 2.9%	315 10.7%
合計 (n=3,258)		2,760 84.7%	22 0.8%	7 0.2%	10 0.3%	99 3.4%	360 12.5%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=167)	116 69.5%	10 6.0%	2 1.2%	4 2.4%	11 6.6%	24 14.4%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=205)	174 84.9%	0 0.0%	1 0.5%	2 1.0%	7 3.4%	21 10.2%
	合計 (n=372)	290 78.0%	10 2.7%	3 0.8%	6 1.6%	18 4.8%	45 12.1%

※n=利用したことがないと回答した保護者数

表6-1-5 親の支援の利用状況(生活困窮者の自立支援相談窓口)

上段:世帯数 下段: %		利用 している	以前、 利用した	利用した ことがない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	0 0.0%	4 0.4%	915 97.5%	19 2.0%
	小5世帯 (n=893)	3 0.3%	6 0.7%	854 95.6%	30 3.4%
	中2世帯 (n=839)	4 0.5%	1 0.1%	813 96.9%	21 2.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	3 0.6%	0 0.0%	480 96.8%	13 2.6%
	高2世帯(実業) (n=311)	2 0.6%	5 1.6%	290 93.2%	14 4.5%
	合計 (n=3,477)	12 0.3%	16 0.5%	3,352 96.4%	97 2.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	6 1.8%	13 3.9%	306 90.8%
非低所得世帯 (n=3,027)		5 0.2%	3 0.1%	2,942 97.2%	77 2.5%
合計 (n=3,364)		11 0.3%	16 0.5%	3,248 96.6%	89 2.6%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	6 3.3%	9 4.9%	162 88.5%	6 3.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	2 0.9%	1 0.5%	205 96.7%	4 1.9%
	合計 (n=395)	8 2.0%	10 2.5%	367 92.9%	10 2.5%

※n=回答した保護者数

表6-1-6 利用したことがない理由(生活困窮者の自立支援相談窓口)

上段:世帯数 下段: %		制度の 対象外だと 思うから	利用はできるが、 特に利用 したいと思わ なかったから	利用したいが、 今までこの 支援制度を知ら なかったから	利用したいが、 手続きがわからな かったり、利用 しにくいから	その他	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=915)	775 84.7%	5 0.5%	5 0.5%	4 0.4%	30 3.3%	96 10.5%
	小5世帯 (n=854)	709 83.0%	4 0.5%	3 0.4%	9 1.1%	29 3.4%	100 11.7%
	中2世帯 (n=813)	678 83.4%	16 2.0%	0 0.0%	8 1.0%	34 4.2%	77 9.5%
	高2世帯(普通) (n=480)	404 84.2%	5 1.0%	1 0.2%	4 0.8%	12 2.5%	54 11.3%
	高2世帯(実業) (n=290)	229 79.0%	7 2.4%	3 1.0%	2 0.7%	16 5.5%	33 11.4%
	合計 (n=3,352)	2,795 83.4%	37 1.1%	12 0.4%	27 0.8%	121 3.6%	360 10.7%
	全世帯	低所得世帯 (n=306)	211 69.0%	17 5.6%	7 2.3%	11 3.6%	21 6.9%
非低所得世帯 (n=2,942)		2,496 84.8%	20 0.7%	5 0.2%	15 0.5%	96 3.3%	310 10.5%
合計 (n=3,248)		2,707 83.3%	37 1.1%	12 0.4%	26 0.8%	117 3.6%	349 10.7%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=162)	102 63.0%	15 9.3%	4 2.5%	8 4.9%	15 9.3%	18 11.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=205)	160 78.0%	7 3.4%	3 1.5%	4 2.0%	12 5.9%	19 9.3%
	合計 (n=367)	262 71.4%	22 6.0%	7 1.9%	12 3.3%	27 7.4%	37 10.1%

※n=利用したことがないと回答した保護者数

表6-1-7 親の支援の利用状況(児童扶養手当)

上段:世帯数 下段: %		利用 している	以前、 利用した	利用した ことがない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	79 8.4%	14 1.5%	829 88.4%	16 1.7%
	小5世帯 (n=893)	103 11.5%	23 2.6%	737 82.5%	30 3.4%
	中2世帯 (n=839)	111 13.2%	19 2.3%	688 82.0%	21 2.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	49 9.9%	14 2.8%	419 84.5%	14 2.8%
	高2世帯(実業) (n=311)	47 15.1%	11 3.5%	238 76.5%	15 4.8%
	合計 (n=3,477)	389 11.2%	81 2.3%	2,911 83.7%	96 2.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	166 49.3%	8 2.4%	151 44.8%
非低所得世帯 (n=3,027)		214 7.1%	69 2.3%	2,669 88.2%	75 2.5%
合計 (n=3364)		380 11.3%	77 2.3%	2,820 83.8%	87 2.6%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	154 84.2%	5 2.7%	18 9.8%	6 3.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	127 59.9%	22 10.4%	60 28.3%	3 1.4%
	合計 (n=395)	281 71.1%	27 6.8%	78 19.7%	9 2.3%

※n=回答した保護者数

表6-1-8 利用したことがない理由(児童扶養手当)

上段:世帯数 下段: %		制度の 対象外だと 思うから	利用はできるが、 特に利用 したいと思わ なかったから	利用したいが、 今までこの 支援制度を知ら なかったから	利用したいが、 手続きがわからな かったり、利用 しにくいから	その他	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=829)	707 85.3%	0 0.0%	2 0.2%	3 0.4%	26 3.1%	91 11.0%
	小5世帯 (n=737)	631 85.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	20 2.7%	85 11.5%
	中2世帯 (n=688)	594 86.3%	4 0.6%	1 0.1%	2 0.3%	23 3.3%	64 9.3%
	高2世帯(普通) (n=419)	358 85.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	11 2.6%	49 11.7%
	高2世帯(実業) (n=238)	198 83.2%	2 0.8%	0 0.0%	1 0.4%	11 4.6%	26 10.9%
	合計 (n=2,911)	2,488 85.5%	6 0.2%	3 0.1%	8 0.3%	91 3.1%	315 10.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=151)	117 77.5%	1 0.7%	1 0.7%	2 1.3%	11 7.3%
非低所得世帯 (n=2,669)		2,291 85.8%	5 0.2%	2 0.1%	6 0.2%	77 2.9%	288 10.8%
合計 (n=2,820)		2,408 85.4%	6 0.2%	3 0.1%	8 0.3%	88 3.1%	307 10.9%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=18)	12 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 22.2%	2 11.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=60)	46 76.7%	0 0.0%	1 1.7%	2 3.3%	5 8.3%	6 10.0%
	合計 (n=78)	58 74.4%	0 0.0%	1 1.3%	2 2.6%	9 11.5%	8 10.3%

※n=利用したことがないと回答した保護者数

表6-1-9 親の支援の利用状況(母子家庭等就業・自立支援センター)

上段:世帯数 下段: %		利用 している	以前、 利用した	利用した ことがない	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=938)	6 0.6%	10 1.1%	904 96.4%	18 1.9%
	小5世帯 (n=893)	11 1.2%	17 1.9%	834 93.4%	31 3.5%
	中2世帯 (n=839)	16 1.9%	22 2.6%	779 92.8%	22 2.6%
	高2世帯(普通) (n=496)	7 1.4%	9 1.8%	467 94.2%	13 2.6%
	高2世帯(実業) (n=311)	5 1.6%	6 1.9%	285 91.6%	15 4.8%
	合計 (n=3,477)	45 1.3%	64 1.8%	3,269 94.0%	99 2.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=337)	19 5.6%	28 8.3%	277 82.2%
非低所得世帯 (n=3,027)		25 0.8%	35 1.2%	2,889 95.4%	78 2.6%
合計 (n=3,364)		44 1.3%	63 1.9%	3,166 94.1%	91 2.7%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	19 10.4%	25 13.7%	133 72.7%	6 3.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	14 6.6%	20 9.4%	174 82.1%	4 1.9%
	合計 (n=395)	33 8.4%	45 11.4%	307 77.7%	10 2.5%

※n=回答した保護者数

表6-1-10 利用したことがない理由(母子家庭等就業・自立支援センター)

上段:世帯数 下段: %		制度の 対象外だと 思うから	利用はできるが、 特に利用 したいと思わ なかったから	利用したいが、 今までこの 支援制度を知ら なかったから	利用したいが、 手続がわからな かったり、利用 しにくいから	その他	不詳
子どもの 年齢別	小2世帯 (n=904)	743 82.2%	18 2.0%	6 0.7%	6 0.7%	34 3.8%	97 10.7%
	小5世帯 (n=834)	667 80.0%	26 3.1%	4 0.5%	11 1.3%	32 3.8%	94 11.3%
	中2世帯 (n=779)	633 81.3%	29 3.7%	4 0.5%	5 0.6%	37 4.7%	71 9.1%
	高2世帯(普通) (n=467)	375 80.3%	20 4.3%	2 0.4%	4 0.9%	15 3.2%	51 10.9%
	高2世帯(実業) (n=285)	216 75.8%	17 6.0%	2 0.7%	4 1.4%	15 5.3%	31 10.9%
	合計 (n=3,269)	2,634 80.6%	110 3.4%	18 0.6%	30 0.9%	133 4.1%	344 10.5%
	全世帯	低所得世帯 (n=277)	147 53.1%	50 18.1%	9 3.2%	17 6.1%	24 8.7%
非低所得世帯 (n=2,889)		2,400 83.1%	58 2.0%	9 0.3%	13 0.4%	105 3.6%	304 10.5%
合計 (n=3,166)		2,547 80.4%	108 3.4%	18 0.6%	30 0.9%	129 4.1%	334 10.5%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=133)	33 24.8%	49 36.8%	7 5.3%	16 12.0%	17 12.8%	11 8.3%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=174)	80 46.0%	46 26.4%	5 2.9%	10 5.7%	21 12.1%	12 6.9%
	合計 (n=307)	113 36.8%	95 30.9%	12 3.9%	26 8.5%	38 12.4%	23 7.5%

※n=利用したことがないと回答した保護者数

(2) 子どもの支援の利用状況(児童)

あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。「利用したことがある」場合は①に、利用したことはないけれども「いつか利用したいと思う」場合は②に、「利用したいと思わない」場合は③に、「利用したいかわからない」場合は④に○をつけてください。

場 所	利用した ことがある	利用したことがない		
		いつか 利用した と思う	利用した いと思わ ない	利用した いかわか らない
自分や友人の家以外で、平日の夜や休日を過ごすことができる場所(放課後児童クラブなど)	①	②	③	④
自分や友人の家以外で、ご飯を無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)	①	②	③	④
勉強を無料でみてくれる場所	①	②	③	④
家や学校以外で、何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)	①	②	③	④

放課後児童クラブなどの利用状況について、全世帯の合計で28.1%が「利用したことがある」となっている。利用したことがないうち、「いつか利用したいと思う」との回答について、所得類型別にみると、低所得世帯の方が高くなっている。[表6-2-1]

子ども食堂などの利用状況について、全世帯の合計で4.1%が「利用したことがある」となっている。利用したことがないうち、全世帯の合計で20.0%が「いつか利用したいと思う」となっており、子どもの年齢別にみると、高2世帯(実業)(26.0%)、高2世帯(普通)(20.7%)が2割を超えて高くなっている。[表6-2-2]

勉強を無料でみてくれる場所の利用状況について、全世帯の合計で4.3%が「利用したことがある」となっている。利用したことがないうち、全世帯の合計で32.0%が「いつか利用したいと思う」となっており、子どもの年齢別にみると、高2世帯(普通)(43.1%)、高2世帯(実業)(36.4%)、中2世帯(33.1%)が3割を超えて高くなっている。[表6-2-3]

家や学校以外で、何でも相談できる場所の利用状況について、全世帯の合計で1.6%が「利用したことがある」となっている。利用したことがないうち、全世帯の合計で15.1%が「いつか利用したいと思う」となっている。[表6-2-4]

表6-2-1 子どもの支援の利用状況(放課後児童クラブなど)

	上段:世帯数 下段: %	利用 したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用 したいと思う	利用したいと 思わない	利用したいか わからない	
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	258 29.4%	51 5.8%	406 46.2%	129 14.7%	35 4.0%
	中2世帯 (n=819)	224 27.4%	52 6.3%	396 48.4%	132 16.1%	15 1.8%
	高2世帯(普通) (n=489)	148 30.3%	48 9.8%	198 40.5%	90 18.4%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	72 23.4%	24 7.8%	147 47.7%	60 19.5%	5 1.6%
	合計 (n=2,495)	702 28.1%	175 7.0%	1,147 46.0%	411 16.5%	60 2.4%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	69 27.2%	23 9.1%	115 45.3%	39 15.4%
非低所得世帯 (n=2,116)		596 28.2%	142 6.7%	976 46.1%	354 16.7%	48 2.3%
合計 (n=2,370)		665 28.1%	165 7.0%	1,091 46.0%	393 16.6%	56 2.4%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	46 31.5%	13 8.9%	63 43.2%	18 12.3%	6 4.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	52 32.5%	10 6.3%	72 45.0%	21 13.1%	5 3.1%
	合計 (n=306)	98 32.0%	23 7.5%	135 44.1%	39 12.7%	11 3.6%

※n=回答した児童数

表6-2-2 子どもの支援の利用状況(子ども食堂など)

	上段:世帯数 下段: %	利用 したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用 したいと思う	利用したいと 思わない	利用したいか わからない	
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	51 5.8%	166 18.9%	425 48.4%	199 22.6%	38 4.3%
	中2世帯 (n=819)	27 3.3%	148 18.1%	430 52.5%	196 23.9%	18 2.2%
	高2世帯(普通) (n=489)	16 3.3%	101 20.7%	229 46.8%	138 28.2%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	8 2.6%	80 26.0%	132 42.9%	82 26.6%	6 1.9%
	合計 (n=2,495)	102 4.1%	495 19.8%	1,216 48.7%	615 24.6%	67 2.7%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	15 5.9%	51 20.1%	124 48.8%	55 21.7%
非低所得世帯 (n=2,116)		83 3.9%	422 19.9%	1,030 48.7%	527 24.9%	54 2.6%
合計 (n=2,370)		98 4.1%	473 20.0%	1,154 48.7%	582 24.6%	63 2.7%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	8 5.5%	26 17.8%	74 50.7%	31 21.2%	7 4.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	8 5.0%	27 16.9%	85 53.1%	35 21.9%	5 3.1%
	合計 (n=306)	16 5.2%	53 17.3%	159 52.0%	66 21.6%	12 3.9%

※n=回答した児童数

表6-2-3 子どもの支援の利用状況(勉強を無料でみてる場所)

	上段:世帯数 下段: %	利用 したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用 したいと思う	利用したいと 思わない	利用したいか わからない	
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	48 5.5%	206 23.4%	396 45.1%	191 21.7%	38 4.3%
	中2世帯 (n=819)	32 3.9%	271 33.1%	337 41.1%	161 19.7%	18 2.2%
	高2世帯(普通) (n=489)	14 2.9%	211 43.1%	168 34.4%	92 18.8%	4 0.8%
	高2世帯(実業) (n=308)	17 5.5%	112 36.4%	125 40.6%	48 15.6%	6 1.9%
	合計 (n=2,495)	111 4.4%	800 32.1%	1,026 41.1%	492 19.7%	66 2.6%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	19 7.5%	73 28.7%	101 39.8%	52 20.5%
非低所得世帯 (n=2,116)		84 4.0%	686 32.4%	874 41.3%	419 19.8%	53 2.5%
合計 (n=2,370)		103 4.3%	759 32.0%	975 41.1%	471 19.9%	62 2.6%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	11 7.5%	40 27.4%	65 44.5%	24 16.4%	6 4.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	14 8.8%	47 29.4%	67 41.9%	28 17.5%	4 2.5%
	合計 (n=306)	25 8.2%	87 28.4%	132 43.1%	52 17.0%	10 3.3%

※n=回答した児童数

表6-2-4 子どもの支援の利用状況(家や学校以外で、何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。))

	上段:世帯数 下段: %	利用 したことがある	利用したことがない			不詳
			いつか利用 したいと思う	利用したいと 思わない	利用したいか わからない	
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	10 1.1%	115 13.1%	506 57.6%	208 23.7%	40 4.6%
	中2世帯 (n=819)	10 1.2%	122 14.9%	456 55.7%	212 25.9%	19 2.3%
	高2世帯(普通) (n=489)	12 2.5%	97 19.8%	239 48.9%	136 27.8%	5 1.0%
	高2世帯(実業) (n=308)	9 2.9%	45 14.6%	155 50.3%	92 29.9%	7 2.3%
	合計 (n=2,495)	41 1.6%	379 15.2%	1,356 54.3%	648 26.0%	71 2.8%
	全世帯	低所得世帯 (n=254)	3 1.2%	36 14.2%	136 53.5%	68 26.8%
非低所得世帯 (n=2,116)		35 1.7%	322 15.2%	1,158 54.7%	545 25.8%	56 2.6%
合計 (n=2,370)		38 1.6%	358 15.1%	1,294 54.6%	613 25.9%	67 2.8%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	2 1.4%	22 15.1%	82 56.2%	32 21.9%	8 5.5%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	3 1.9%	24 15.0%	88 55.0%	40 25.0%	5 3.1%
	合計 (n=306)	5 1.6%	46 15.0%	170 55.6%	72 23.5%	13 4.2%

※n=回答した児童数

(3)子どもが支援を利用した場合の効果(児童)

[(2)子どもの支援の利用状況]で、1つでも「①利用したことがある」と答えた人だけ答えてください。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。(あてはまるもの全部に○)

- ① 友達が増えた
- ② 気軽に話せる大人が増えた
- ③ 生活の中で楽しみなことが増えた
- ④ ほっとできる時間が増えた
- ⑤ 栄養のある食事をとれることが増えた
- ⑥ 勉強がわかるようになった
- ⑦ 勉強する時間が増えた
- ⑧ その他
- ⑨ 特に変化はない

子どもが支援を利用した場合の効果について、全世帯において、低所得世帯では、「友達が増えた」(60.7%)が最も高く、次いで、「気軽に話せる大人が増えた」(23.8%)、「生活の中で楽しみなことが増えた」(22.6%)となっており、同じく、非低所得世帯では、「友達が増えた」(52.9%)が最も高く、次いで、「特に変化はない」(27.3%)、「生活の中で楽しみなことが増えた」(23.8%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「友達が増えた」(64.2%)が最も高く、次いで、「気軽に話せる大人が増えた」(24.5%)、「勉強する時間が増えた」(22.6%)となっており、同じく、非低所得世帯では、「友達が増えた」(54.8%)が最も高く、次いで、「特に変化はない」(30.6%)、「生活の中で楽しみなことが増えた」(25.8%)となっている。[表6-3]

表6-3 子どもが支援を利用した場合の効果【複数回答】

上段:世帯数 下段: %		友達が増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	その他	特に変化はない	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=305)	178 58.4%	80 26.2%	104 34.1%	72 23.6%	26 8.5%	55 18.0%	60 19.7%	21 6.9%	64 21.0%	7 2.3%
	中2世帯 (n=252)	141 56.0%	61 24.2%	50 19.8%	45 17.9%	14 5.6%	32 12.7%	52 20.6%	14 5.6%	60 23.8%	5 2.0%
	高2世帯(普通) (n=158)	73 46.2%	16 10.1%	22 13.9%	19 12.0%	1 0.6%	11 7.0%	29 18.4%	4 2.5%	51 32.3%	4 2.5%
	高2世帯(実業) (n=83)	36 43.4%	21 25.3%	12 14.5%	12 14.5%	0 0.0%	7 8.4%	12 14.5%	3 3.6%	33 39.8%	1 1.2%
	合計 (n=798)	428 53.6%	178 22.3%	188 23.6%	148 18.5%	41 5.1%	105 13.2%	153 19.2%	42 5.3%	208 26.1%	17 2.1%
全世帯	低所得世帯 (n=84)	51 60.7%	20 23.8%	19 22.6%	13 15.5%	4 4.8%	17 20.2%	17 20.2%	8 9.5%	17 20.2%	3 3.6%
	非低所得世帯 (n=671)	355 52.9%	149 22.2%	160 23.8%	127 18.9%	36 5.4%	80 11.9%	125 18.6%	32 4.8%	183 27.3%	11 1.6%
	合計 (n=755)	406 53.8%	169 22.4%	179 23.7%	140 18.5%	40 5.3%	97 12.8%	142 18.8%	40 5.3%	200 26.5%	14 1.9%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=53)	34 64.2%	13 24.5%	11 20.8%	9 17.0%	1 1.9%	9 17.0%	12 22.6%	5 9.4%	9 17.0%	2 3.8%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=62)	34 54.8%	8 12.9%	16 25.8%	6 9.7%	3 4.8%	8 12.9%	7 11.3%	4 6.5%	19 30.6%	0 0.0%
	合計 (n=115)	68 59.1%	21 18.3%	27 23.5%	15 13.0%	4 3.5%	17 14.8%	19 16.5%	9 7.8%	28 24.3%	2 1.7%

※n=回答した児童数

7. その他新型コロナウイルス感染症による影響など

(1) コロナ禍で困ったこと(保護者)

コロナウイルスの影響で学校が休校だったときに、お子さんのことで困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 預け先について
- ② 子どもだけの留守番について
- ③ 昼食について
- ④ 生活リズムについて
- ⑤ 教育・学習について
- ⑥ 健康・発達について
- ⑦ しつけについて
- ⑧ 非行・暴力について
- ⑨ その他

コロナ禍で子どものことで困ったことについて、全世帯において、低所得世帯では、「生活リズムについて」(69.1%)が最も高く、次いで、「教育・学習について」(67.1%)、「昼食について」(39.2%)となっており、非低所得世帯では、「教育・学習について」(70.1%)が最も高く、次いで、「生活リズムについて」(67.3%)、「昼食について」(32.3%)となっている。

全世帯の合計でみると、「教育・学習について」(69.8%)、「生活リズムについて」(67.5%)が6割を超えて高くなっている。

所得類型別にみると、低所得世帯の方が「預け先について」、「子どもだけの留守番について」、「昼食について」、「健康・発達について」の割合が高くなっている。[表7-1]

表7-1 コロナ禍で困ったこと【複数回答】

上段:世帯数 下段: %		預け先について	子どもだけの留守番について	昼食について	生活リズムについて	教育・学習について	健康・発達について	しつけについて	非行・暴力について	その他	不詳
子どもの年齢別	小2世帯 (n=938)	231 24.6%	235 25.1%	321 34.2%	536 57.1%	647 69.0%	180 19.2%	81 8.6%	7 0.7%	32 3.4%	48 5.1%
	小5世帯 (n=893)	117 13.1%	342 38.3%	348 39.0%	589 66.0%	640 71.7%	149 16.7%	57 6.4%	5 0.6%	29 3.2%	19 2.1%
	中2世帯 (n=839)	24 2.9%	194 23.1%	277 33.0%	608 72.5%	608 72.5%	133 15.9%	40 4.8%	3 0.4%	17 2.0%	38 4.5%
	高2世帯(普通) (n=496)	4 0.8%	54 10.9%	108 21.8%	355 71.6%	323 65.1%	44 8.9%	12 2.4%	3 0.6%	13 2.6%	31 6.3%
	高2世帯(実業) (n=311)	7 2.3%	33 10.6%	85 27.3%	239 76.8%	188 60.5%	32 10.3%	5 1.6%	2 0.6%	13 4.2%	18 5.8%
	合計 (n=3,477)	383 11.0%	858 24.7%	1,139 32.8%	2,327 66.9%	2,406 69.2%	538 15.5%	195 5.6%	20 0.6%	104 3.0%	154 4.4%
	全世帯										
低所得世帯 (n=337)	43 12.8%	94 27.9%	132 39.2%	233 69.1%	226 67.1%	57 16.9%	23 6.8%	2 0.6%	19 5.6%	7 2.1%	
非低所得世帯 (n=3,027)	326 10.8%	740 24.4%	978 32.3%	2,038 67.3%	2,122 70.1%	465 15.4%	170 5.6%	18 0.6%	78 2.6%	123 4.1%	
合計 (n=3,364)	369 11.0%	834 24.8%	1,110 33.0%	2,271 67.5%	2,348 69.8%	522 15.5%	193 5.7%	20 0.6%	97 2.9%	130 3.9%	
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=183)	27 14.8%	60 32.8%	72 39.3%	119 65.0%	125 68.3%	33 18.0%	10 5.5%	1 0.5%	9 4.9%	5 2.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=212)	22 10.4%	46 21.7%	66 31.1%	144 67.9%	144 67.9%	26 12.3%	13 6.1%	4 1.9%	2 0.9%	10 4.7%
	合計 (n=395)	49 12.4%	106 26.8%	138 34.9%	263 66.6%	269 68.1%	59 14.9%	23 5.8%	5 1.3%	11 2.8%	15 3.8%

※n=回答した保護者数

(2) コロナ禍における休校中の昼食(児童)

コロナウイルスの影響で学校が休みだったときの平日（月曜日～金曜日）に、あなたは昼食にどのようなものを一番多く食べていましたか。（1つだけ○）

- ① 親が作ってくれたご飯を食べていた
- ② 親せきが作ってくれたご飯を食べていた
- ③ 自分や兄弟姉妹が作ったご飯を食べていた
- ④ スーパーやコンビニで買って来たご飯を食べていた
- ⑤ お店に食べに行った
- ⑥ あまり食べていなかった

コロナ禍における休校中の昼食について、全世帯において、低所得世帯では、「親が作ってくれたご飯を食べていた」(63.8%)が最も高く、次いで、「自分や兄弟姉妹が作ったご飯を食べていた」(13.8%)、「スーパーやコンビニで買って来たご飯を食べていた」(12.2%)となっており、非低所得世帯では、「親が作ってくれたご飯を食べていた」(69.6%)が最も高く、次いで、「自分や兄弟姉妹が作ったご飯を食べていた」(13.4%)、「スーパーやコンビニで買って来たご飯を食べていた」(10.3%)となっている。

子どもの年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「親が作ってくれたご飯を食べていた」、「親せきが作ってくれたご飯を食べていた」の割合が低くなり、「自分や兄弟姉妹が作ったご飯を食べていた」(13.4%)、「スーパーやコンビニで買って来たご飯を食べていた」の割合が高くなっている。[表7-2]

表7-2 コロナ禍における休校中の昼食

上段：世帯数 下段：%		親が作ってくれたご飯を食べていた	親せきが作ってくれたご飯を食べていた	自分や兄弟姉妹が作ったご飯を食べていた	スーパーやコンビニで買って来たご飯を食べていた	お店に食べに行った	あまり食べていなかった	不詳
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	668 76.0%	43 4.9%	59 6.7%	72 8.2%	2 0.2%	3 0.3%	32 3.6%
	中2世帯 (n=819)	566 69.1%	35 4.3%	106 12.9%	88 10.7%	3 0.4%	11 1.3%	10 1.2%
	高2世帯(普通) (n=489)	299 61.1%	16 3.3%	106 21.7%	61 12.5%	1 0.2%	5 1.0%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	188 61.0%	6 1.9%	63 20.5%	40 13.0%	0 0.0%	8 2.6%	3 1.0%
	合計 (n=2,495)	1,721 69.0%	100 4.0%	334 13.4%	261 10.5%	6 0.2%	27 1.1%	46 1.8%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	162 63.8%	12 4.7%	35 13.8%	31 12.2%	1 0.4%	7 2.8%	6 2.4%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,472 69.6%	85 4.0%	283 13.4%	217 10.3%	4 0.2%	19 0.9%	36 1.7%
	合計 (n=2,370)	1,634 68.9%	97 4.1%	318 13.4%	248 10.5%	5 0.2%	26 1.1%	42 1.8%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	88 60.3%	9 6.2%	19 13.0%	21 14.4%	1 0.7%	4 2.7%	4 2.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	94 58.8%	14 8.8%	23 14.4%	23 14.4%	0 0.0%	2 1.3%	4 2.5%
	合計 (n=306)	182 59.5%	23 7.5%	42 13.7%	44 14.4%	1 0.3%	6 2.0%	8 2.6%

※n=回答した児童数

(3) コロナ禍における休校中の過ごし方(児童)

コロナウイルスの影響で学校が休みだったときの平日(月曜日～金曜日)に、あなたはどのように過ごしていましたか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|------------------|---------------------|
| ① ゲームをしたりマンガを読む | ⑧ 音楽を聴く、歌う |
| ② マンガ以外の本を読む | ⑨ 料理やお菓子を作る |
| ③ テレビや動画を見る | ⑩ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる |
| ④ スマホやパソコンで勉強をする | ⑪ 工作、ものづくりをする |
| ⑤ 学校の宿題をする | ⑫ 友達と遊ぶ |
| ⑥ 塾の勉強をする | ⑬ 運動、スポーツをする |
| ⑦ 習い事の練習をする | ⑭ 親せきの家に行く |

コロナ禍における休校中の過ごし方について、全世帯において、低所得世帯では、「テレビや動画を見る」(80.3%)、「学校の宿題をする」(80.3%)が最も高く、次いで、「ゲームをしたりマンガを読む」(75.2%)、「音楽を聴く、歌う」(71.7%)となっており、非低所得世帯では、「学校の宿題をする」(85.3%)が最も高く、次いで、「テレビや動画を見る」(84.5%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(74.4%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「テレビや動画を見る」(79.5%)が最も高く、次いで「学校の宿題をする」(78.8%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(76.7%)となっており、非低所得世帯では、「テレビや動画を見る」(85.6%)が最も高く、次いで「学校の宿題をする」(82.5%)、「ゲームをしたりマンガを読む」(71.9%)となっている。[表7-3]

表7-3 コロナ禍における休校中の過ごし方【複数回答】

上段：世帯数 下段：%		ゲームをしたり マンガを読む	マンガ以外の 本を読む	テレビや 動画を見る	スマホや パソコンで 勉強をする	学校の 宿題をする	塾の 勉強をする	習い事の 練習をする
子どもの年齢別	小5世帯 (n=879)	656 74.6%	261 29.7%	706 80.3%	149 17.0%	754 85.8%	173 19.7%	336 38.2%
	中2世帯 (n=819)	615 75.1%	228 27.8%	715 87.3%	204 24.9%	699 85.3%	217 26.5%	209 25.5%
	高2世帯(普通) (n=489)	347 71.0%	116 23.7%	413 84.5%	188 38.4%	420 85.9%	92 18.8%	77 15.7%
	高2世帯(実業) (n=308)	227 73.7%	34 11.0%	263 85.4%	53 17.2%	239 77.6%	1 0.3%	25 8.1%
	合計 (n=2,495)	1,845 73.9%	639 25.6%	2,097 84.0%	594 23.8%	2,112 84.6%	483 19.4%	647 25.9%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	191 75.2%	62 24.4%	204 80.3%	47 18.5%	204 80.3%	37 14.6%	48 18.9%
	非低所得世帯 (n=2,116)	1,574 74.4%	543 25.7%	1,789 84.5%	520 24.6%	1,805 85.3%	426 20.1%	565 26.7%
	合計 (n=2,370)	1,765 74.5%	605 25.5%	1,993 84.1%	567 23.9%	2,009 84.8%	463 19.5%	613 25.9%
ひとり親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	112 76.7%	34 23.3%	116 79.5%	26 17.8%	115 78.8%	26 17.8%	25 17.1%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	115 71.9%	38 23.8%	137 85.6%	39 24.4%	132 82.5%	32 20.0%	35 21.9%
	合計 (n=306)	227 74.2%	72 23.5%	253 82.7%	65 21.2%	247 80.7%	58 19.0%	60 19.6%

音楽を聴く、 歌う	料理や お菓子を作る	植物 (野菜や花)や 動物や虫を 育てる	工作、 ものづくりをする	友だちと遊ぶ	運動、 スポーツをする	親せきの 家に行く	不詳
466 53.0%	348 39.6%	199 22.6%	275 31.3%	234 26.6%	404 46.0%	219 24.9%	27 3.1%
609 74.4%	264 32.2%	80 9.8%	111 13.6%	189 23.1%	405 49.5%	152 18.6%	9 1.1%
392 80.2%	163 33.3%	31 6.3%	30 6.1%	99 20.2%	241 49.3%	41 8.4%	3 0.6%
236 76.6%	91 29.5%	13 4.2%	24 7.8%	81 26.3%	133 43.2%	34 11.0%	3 1.0%
1,703 68.3%	866 34.7%	323 12.9%	440 17.6%	603 24.2%	1,183 47.4%	446 17.9%	42 1.7%
182 71.7%	84 33.1%	36 14.2%	45 17.7%	69 27.2%	107 42.1%	49 19.3%	5 2.0%
1,446 68.3%	741 35.0%	273 12.9%	378 17.9%	503 23.8%	1,017 48.1%	372 17.6%	33 1.6%
1,628 68.7%	825 34.8%	309 13.0%	423 17.8%	572 24.1%	1,124 47.4%	421 17.8%	38 1.6%
101 69.2%	44 30.1%	17 11.6%	23 15.8%	45 30.8%	58 39.7%	33 22.6%	4 2.7%
113 70.6%	61 38.1%	18 11.3%	20 12.5%	51 31.9%	67 41.9%	18 11.3%	5 3.1%
214 69.9%	105 34.3%	35 11.4%	43 14.1%	96 31.4%	125 40.8%	51 16.7%	9 2.9%

※n=回答した児童数

(4) コロナ禍における休校中に一緒に過ごした相手(児童)

コロナウイルスの影響で学校が休みだったときの平日(月曜日～金曜日)の昼間に、あなたは誰と過ごしている時間が多かったですか。(1つだけ○)

- ① 父親と過ごしていた
- ② 母親と過ごしていた
- ③ 祖父母など親せきと過ごしていた
- ④ 親、親せき以外の大人と過ごしていた
- ⑤ 友だちと過ごしていた
- ⑥ ひとりで過ごしていた、きょうだいと過ごしていた
- ⑦ あてはまるものはない

コロナ禍における休校中に一緒に過ごした相手について、全世帯において、低所得世帯では、「ひとりで過ごしていた、きょうだいと過ごしていた」(46.9%)が最も高く、次いで、「母親と過ごしていた」(23.2%)、「祖父母など親せきと過ごしていた」(17.3%)となっており、同じく、非低所得世帯では、「ひとりで過ごしていた、きょうだいと過ごしていた」(53.4%)が最も高く、次いで、「母親と過ごしていた」(22.4%)、「祖父母など親せきと過ごしていた」(12.0%)となっている。

ひとり親家庭において、低所得世帯では、「ひとりで過ごしていた、きょうだいと過ごしていた」(43.8%)が最も高く、次いで、「祖父母など親せきと過ごしていた」(24.0%)、「母親と過ごしていた」(20.5%)となっており、同じく、非低所得世帯では、「ひとりで過ごしていた、きょうだいと過ごしていた」(46.3%)が最も高く、次いで、「祖父母など親せきと過ごしていた」(21.9%)、「母親と過ごしていた」(19.4%)となっている。[表7-4]

表7-4 コロナ禍における休校中に一緒に過ごした相手

上段:世帯数 下段: %		父親と 過ごして いた	母親と 過ごして いた	祖父母など 親せきと 過ごして いた	親、親せき 以外の 大人と 過ごして いた	友だちと 過ごして いた	ひとりで 過ごして いた、 きょうだいと 過ごして いた	あてはまる ものはない	不詳
子どもの 年齢別	小5世帯 (n=879)	64 7.3%	265 30.1%	159 18.1%	6 0.7%	19 2.2%	320 36.4%	16 1.8%	30 3.4%
	中2世帯 (n=819)	34 4.2%	172 21.0%	101 12.3%	2 0.2%	18 2.2%	465 56.8%	18 2.2%	9 1.1%
	高2世帯(普通) (n=489)	11 2.2%	70 14.3%	33 6.7%	4 0.8%	24 4.9%	334 68.3%	12 2.5%	1 0.2%
	高2世帯(実業) (n=308)	19 6.2%	53 17.2%	21 6.8%	2 0.6%	14 4.5%	190 61.7%	6 1.9%	3 1.0%
	合計 (n=2,495)	128 5.1%	560 22.4%	314 12.6%	14 0.6%	75 3.0%	1,309 52.5%	52 2.1%	43 1.7%
全世帯	低所得世帯 (n=254)	9 3.5%	59 23.2%	44 17.3%	0 0.0%	11 4.3%	119 46.9%	6 2.4%	6 2.4%
	非低所得世帯 (n=2,116)	113 5.3%	474 22.4%	254 12.0%	12 0.6%	59 2.8%	1,129 53.4%	42 2.0%	33 1.6%
	合計 (n=2,370)	122 5.1%	533 22.5%	298 12.6%	12 0.5%	70 3.0%	1,248 52.7%	48 2.0%	39 1.6%
ひとり 親家庭	ひとり親家庭 低所得世帯 (n=146)	2 1.4%	30 20.5%	35 24.0%	0 0.0%	6 4.1%	64 43.8%	5 3.4%	4 2.7%
	ひとり親家庭 非低所得世帯 (n=160)	5 3.1%	31 19.4%	35 21.9%	0 0.0%	7 4.4%	74 46.3%	3 1.9%	5 3.1%
	合計 (n=306)	7 2.3%	61 19.9%	70 22.9%	0 0.0%	13 4.2%	138 45.1%	8 2.6%	9 2.9%

※n=回答した児童数

Ⅲ 参考資料 調査票(中学2年生保護者用、中学2年生用)

令和2年度 佐賀県子どもの生活実態調査 (中学2年生保護者用)

《お願い》

- この調査は、**佐賀県の子どもたちが、夢と希望を持って健やかに成長できるよう必要な支援策を検討するため、どのような生活状況にあるか等を調査するもので、県が無作為に抽出した県内の小学2年生の保護者の方、小学5年生、中学2年生、高校2年生の子どもと保護者の方**にお願いしています(調査対象校及び調査対象者を無作為に抽出しているため、たとえ同じ学校でも、調査対象となる方、ならない方がいます)。
- 調査は**無記名**です。御回答いただいた内容を学校関係者が見ることもありません。
- 御回答いただいた内容は、本調査の目的以外に利用することはありませんので、ありのままを御記入ください。
- 対象となった皆様には、誠にお手数をおかけしますが、大切な調査ですので、皆様の御協力をお願いいたします。

《お子さんの調査票及び封筒について》

- 同封のお子さん用の調査票と緑色の封筒(児童生徒用封筒)を、調査対象となるお子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)に渡していただき、調査票への記入後は緑色の封筒(児童生徒用封筒)に入れ、封をしていただくようお伝えください。

《保護者用の調査票の御記入にあたって》

- この保護者用の調査票は、調査対象のお子さんの保護者の方(または、保護者に相当する方)に記入をお願いします。
- 回答は、鉛筆またはボールペンで、**あてはまる番号(①、②など)に ○ をつけてください。**1つだけに ○ をつけるもの、あてはまるものすべてに ○ をつけるものがありますので、質問に沿って記入をお願いします。
- 回答いただきましたら、この保護者用の調査票とお子さんの緑色の封筒(児童生徒用封筒)を返信用封筒(茶色)と一緒にに入れていただき、郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。 **8月21日(金)までに投函ください**
- 調査は、佐賀県が実施しているため、学校にお問い合わせいただいても、学校は答えることができませんので、お問い合わせについては、下記へお願いします。

《お問い合わせ先》

調査で御不明な点、御質問などがございましたら、以下までお問い合わせください。

〒840-8570

佐賀県健康福祉部男女参画・こども局

佐賀県佐賀市城内 1-1-59

こども家庭課 TEL (0952) 25-7056

問 1 調査票を記入するお子さん（以下、「お子さん」とだけ書きます。）とあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。（あてはまるもの1つに○）

- ① 母親（継母を含む。）
- ② 父親（継父を含む。）
- ③ 祖父母
- ④ その他（ ）

問 2 お子さんと同居しているご家族（単身赴任中の方を除く。）の人数を教えてください。

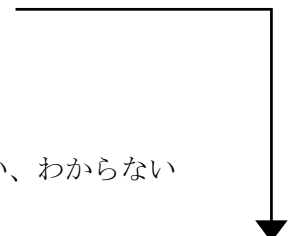
子ども (お子さんを含む)	お子さんの父母	お子さんの祖父母	その他
人	人	人	人

↓
子どもの内訳を教えてください。

未就学児	人	高校生	人	就労中	人
小学生	人	短大・高専生	人	その他（無職等）	人
中学生	人	大学・大学院生	人		

問 3 お子さんの親の婚姻状況を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- ① 結婚している（再婚や事実婚を含む。）
- ② 離婚
- ③ 死別
- ④ 未婚
- ⑤ いない、わからない



問 4 （問3で「②離婚」を選んだ方だけお答えください。）

離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。

（あてはまるもの1つに○）

- ① 取り決めをしており、養育費を受け取っている
- ② 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている
- ③ 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
- ④ 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない

問 5 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（あてはまるもの1つに○）

- ① 日本語のみを使用している
- ② 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
- ③ 日本語以外の言語を使うことが多い

問6

お子さんの母親、父親のそれぞれの最終学歴（卒業した学校）をお答えください。

<母親> (あてはまるもの1つに○)

- ① 中学校
- ② 高等学校
- ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- ④ 大学・大学院またはそれ以上
- ⑤ いない、わからない

<父親> (あてはまるもの1つに○)

- ① 中学校
- ② 高等学校
- ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- ④ 大学・大学院またはそれ以上
- ⑤ いない、わからない

問7

お子さんの母親、父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

<母親> (あてはまるもの1つに○)

- ① 正社員・正規職員・会社役員
- ② 嘱託・契約社員・派遣職員
- ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
- ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)
- ⑤ 働いていない(専業主婦を含む。)
- ⑥ いない、わからない

その理由は何ですか(1つだけ○)

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- ② 子育てを優先したいため
- ③ 家族の介護・介助のため
- ④ 自分の病気や障害のため
- ⑤ 通学しているため
- ⑥ その他の理由

<父親> (あてはまるもの1つに○)

- ① 正社員・正規職員・会社役員
- ② 嘱託・契約社員・派遣職員
- ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
- ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)
- ⑤ 働いていない(主夫を含む。)
- ⑥ いない、わからない

その理由は何ですか(1つだけ○)

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- ② 子育てを優先したいため
- ③ 家族の介護・介助のため
- ④ 自分の病気や障害のため
- ⑤ 通学しているため
- ⑥ その他の理由

問8

お子さんが、次の年齢の時に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。

<0歳～2歳のとき> (あてはまるもの1つに○)

- ① 認可保育所・認定こども園
- ② その他の教育・保育施設
- ③ 親族以外の個人
- ④ 親・親族が面倒を見ていた

<3歳～5歳のとき> (あてはまるもの1つに○)

- ① 認可保育所・認定こども園
- ② その他の教育・保育施設
- ③ 親族以外の個人
- ④ 親・親族が面倒を見ていた

問9

お子さんと一緒に過ごす時間がとれていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 十分に取れている
- ② 十分ではないが、とれている
- ③ あまりとれていない

その理由は何ですか (1つだけ○)

- ① 仕事で忙しい
- ② 家事などで忙しい
- ③ 子どもの習い事や部活動などで忙しい
- ④ 子どもが親を避けがちになった
- ⑤ 時間を作ろうとしていない
- ⑥ その他

問10

お子さんとの関わり方について、次のことはどれくらい当てはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

関わり方	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	①	②	③	④
お子さんに本や新聞を読むように勧めている	①	②	③	④
お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	①	②	③	④
お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	①	②	③	④

問11

あなたのご家庭ではお子さんに次のことをされていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 毎日、一度は親や家族と食事をする
- ② 子どもの成長に合わせて洋服・靴を買う
- ③ お誕生日のお祝い
- ④ クリスマスプレゼントやお年玉
- ⑤ 毎月、おこづかいを渡す
- ⑥ 子どもの学校行事への親の参加
- ⑦ 習い事(塾、水泳等)に通わせる
- ⑧ 年1回以上、外泊を伴う旅行に行く
- ⑨ 海水浴、キャンプ等の自然体験活動
- ⑩ 部活動や社会体育等の課外活動

問12

お子さんに、次のようなことをどの程度していますか。(あてはまるもの1つに○)

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	全く参加していない
授業参観や運動会などの学校行事への参加	①	②	③	④
P T A活動や保護者会、ボランティアなどへの参加	①	②	③	④

問13

お子さんは、定期的に歯科医を受診していますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① かかりつけ医に、定期的に受診している。
- ② かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。
- ③ かかりつけ医はないが、定期的に受診している。
- ④ かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。
- ⑤ ほとんど受診していない。

問 14

あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできるインターネット環境はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① お子さんのスマートフォン
- ② お子さんのタブレット
- ③ お子さんのパソコン
- ④ 保護者、家族のスマートフォン
- ⑤ 保護者、家族のタブレット
- ⑥ 保護者、家族のパソコン
- ⑦ 特にない

問 15

お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 中学校
- ② 高等学校
- ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
- ④ 大学・大学院またはそれ以上
- ⑤ まだわからない

問 16

問 15 で選ばれた答えについて、その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ① お子さんがそう希望しているから
- ② 一般的な進路だと思うから
- ③ お子さんの学力から考えて
- ④ 家庭の経済的な状況から考えて
- ⑤ その他
- ⑥ 特に理由はない

問 17

あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「①いる」場合、それはだれですか。

事柄	回答 (1つだけ○)	「①いる」場合は、誰ですか。 (あてはまるものすべてに○)
子育てに関する相談	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ② 友人・知人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑤ 民生委員・児童委員 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ⑦ その他
重要な事柄の相談	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ② 友人・知人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑤ 民生委員・児童委員 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ⑦ その他
いざという時のお金の援助	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ② 友人・知人 ③ 近所の人 ④ 職場の人 ⑤ 民生委員・児童委員 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ⑦ その他

問 18

お子さんの保護者が仕事や病気などでお子さんの面倒をみられないとき、保護者に代わってお子さんの面倒をみってくれる人や場所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 親族
- ② 友人・知人
- ③ 近所の人
- ④ 職場の人
- ⑤ 放課後児童クラブ
- ⑥ 子どもの居場所 (子ども食堂など)
- ⑦ その他
- ⑧ 面倒をみってくれる人はいない

問 19

コロナウイルスの影響で学校が休校だったときに、お子さんのことで困ったことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- ① 預け先について
- ② 子どもだけの留守番について
- ③ 昼食について
- ④ 生活リズムについて
- ⑤ 教育・学習について
- ⑥ 健康・発達について
- ⑦ しつけについて
- ⑧ 非行・暴力について
- ⑨ その他

問 20

あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 大変ゆとりがある
- ② ゆとりがある
- ③ ふつう
- ④ 苦しい
- ⑤ 大変苦しい

問 21

世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の勤め先収入(定期収入、賞与等)、事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)、公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)、農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)、財産所得(預貯金利子、家賃収入等)、その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)を含みます。

- ① 50 万円未満
- ② 50～100 万円未満
- ③ 100～150 万円未満
- ④ 150～200 万円未満
- ⑤ 200～250 万円未満
- ⑥ 250～300 万円未満
- ⑦ 300～350 万円未満
- ⑧ 350～400 万円未満
- ⑨ 400～450 万円未満
- ⑩ 450～500 万円未満
- ⑪ 500～600 万円未満
- ⑫ 600～700 万円未満
- ⑬ 700～800 万円未満
- ⑭ 800～900 万円未満
- ⑮ 900～1000 万円未満
- ⑯ 1000 万円以上

問 22

あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料(酒類などの嗜好品を除く。)や衣類が買えないことがありましたか。

<食料> (1つだけ○)

- ① よくあった
- ② ときどきあった
- ③ まれにあった
- ④ まったくなかった

<衣類> (1つだけ○)

- ① よくあった
- ② ときどきあった
- ③ まれにあった
- ④ まったくなかった

問 23

あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 電気料金
- ② ガス料金
- ③ 水道料金
- ④ インターネット、携帯通信料
- ⑤ お子さんの給食費

問 24

この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

気持ち	回答 (あてはまるもの1つに○)
神経過敏に感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
絶望的だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
そわそわ、落ち着かなく感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
何をするのも面倒だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
自分は価値のない人間だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき

あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用されたことがありますか。

制度	回答（あてはまるもの1つに○）	「③利用したことがない」場合、その理由（あてはまるもの1つに○）
<p>就学援助 （経済的理由により子供の就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>生活保護 （病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>生活困窮者の自立支援相談窓口 （生活全般について相談することができる、県、市が設置する生活自立支援センター）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>児童扶養手当 （所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。））</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>
<p>母子家庭等就業・自立支援センター （ひとり親家庭等の各種相談や生活指導、就職支援等を総合的に行う施設）</p>	<p>① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →</p>	<p>① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他</p>

以上となります。ご回答ありがとうございました。

令和2年度 佐賀県子どもの生活実態調査 (中学2年生用)

《お願い》

- このアンケートは、皆さんの学校や家での生活の様子などについておたずねするものです。
- アンケートの結果は、皆さんが、夢と希望を持って健やかに生活できるよう応援するために役立てることにしています。
- **アンケートには、あなたの名前を書く必要はありません。**
回答を保護者の方や学校の先生が見ることはありませんので、ありのままを記入してください。

みなさんのご協力をお願いします。

《調査票の書き方》

- アンケートは、他の人に相談したりせず、あなた自身の考えで記入してください。
- 回答は、鉛筆またはボールペンで、**あてはまる番号(①、②など)に ○ をつけてください。**
1つだけに ○ をつけるもの、あてはまるもの全部に ○ をつけるものがありますので、質問をよく読んでください。
- 質問の中で、あなたにあてはまらないものや意味のわからないもの、答えられないものがあれば、とばして次の質問に進んでもかまいません。
- 書き終わったら、みどり色の封筒(児童生徒用封筒)に入れて、入り口を閉じ、保護者の方の封筒(返信用封筒、茶色)にいっしょに入れてください。

問1 あなたの性別を教えてください。(1つだけ○)

- ① 男 ② 女 ③ その他・答えたくない

問2 あなたは、ふだんの学校の授業以外で、どのように勉強や学校の宿題をしていますか。(あてはまるもの全部に○)

- ① 自分で勉強する ⑥ 家の人に教えてもらう
② 塾で勉強する ⑦ 友達と勉強する
③ 学校の補習を受ける ⑧ その他
④ 家庭教師に教えてもらう ⑨ 学校の授業以外で勉強はしない
⑤ 地域の人などが行う無料の勉強会
 に参加する

問3 あなたは、学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
※ 学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

<学校がある日(月～金曜日)> (1つだけ○)

- ① まったくしない ④ 1時間以上、2時間より少ない
② 30分より少ない ⑤ 2時間以上、3時間より少ない
③ 30分以上、1時間より少ない ⑥ 3時間以上

<学校がない日(土・日曜日・祝日)> (1つだけ○)

- ① まったくしない ④ 1時間以上、2時間より少ない
② 30分より少ない ⑤ 2時間以上、3時間より少ない
③ 30分以上、1時間より少ない ⑥ 3時間以上

問4 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。
③④⑤の場合は、いつ頃からわからなくなりましたか。

<学校の授業> (1つだけ○)

- ① いつもわかる
② だいたいわかる
③ 教科によってはわからないことがある
④ わからないことが多い
⑤ ほとんどわからない

<わからなくなった時期> (1つだけ○)

▶ 授業でわからないことがあるようになったのは、いつ頃からですか。

- ① 小学1・2年生のころ
② 小学3・4年生のころ
③ 小学5・6年生のころ
④ 中学1年生のころ
⑤ 中学2年生になってから

問5 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(1つだけ○)

- ① 上のほう
- ② やや上のほう
- ③ まん中あたり
- ④ やや下のほう
- ⑤ 下のほう
- ⑥ わからない

問6 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(1つだけ○)

- ① 中学まで
- ② 高校まで
- ③ 短期大学・専門学校まで
- ④ 大学・大学院まで
- ⑤ まだわからない

問7 前の質問(問6)で、なぜそれを選んだのか、その理由を教えてください。(あてはまるもの全部に○)

- ① 希望する学校や職業があるから
- ② 自分の成績から考えて
- ③ 親がそう言っているから
- ④ 兄・姉がそうしているから
- ⑤ まわりの先輩や友達がそうしているから
- ⑥ 家にお金がないと思うから
- ⑦ 早く働く必要があるから
- ⑧ その他
- ⑨ とくに理由はない

問8 あなたは次の食事を週にどのくらい食べていますか。

<朝食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5~6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3~4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1~2日食べている)

<夕食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5~6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3~4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1~2日食べている)

<コロナウイルスの影響で学校があっていない期間の昼食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べていた(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べていた(週5~6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べていた(週3~4日食べている)
- ④ ほとんど食べなかった(週1~2日食べている)

問 9

あなたは食事を誰と一緒に食べていますか。

<平日（月曜日～金曜日）の朝食> **（あてはまるもの全部に○）**

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど） |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない） |

<平日（月曜日～金曜日）の夕食> **（あてはまるもの全部に○）**

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど） |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない） |

<休日の朝食> **（あてはまるもの全部に○）**

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど） |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない） |

<休日の夕食> **（あてはまるもの全部に○）**

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど） |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない） |

<コロナウイルスの影響で学校があっていない期間の昼食> **（あてはまるもの全部に○）**

- | | |
|---------|---------------------------|
| ① 母親 | ④ 祖父母 |
| ② 父親 | ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど） |
| ③ 兄弟や姉妹 | ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない） |

問 10

あなたは、平日（月曜日～金曜日）に、ほぼ同じ時間に寝ていますか。（1つだけ○）

- ① そうである
- ② どちらかといえばそうである
- ③ どちらかといえばそうではない
- ④ そうではない

問 11

あなたは、歯みがきや入浴（お風呂、シャワー）を毎日しますか。

<歯みがき> **（1つだけ○）**

- | | |
|--------------|-----------|
| ① 毎日する | ③ しない日が多い |
| ② たまにしない日がある | ④ ほとんどしない |

<入浴（お風呂・シャワー）> **（1つだけ○）**

- | | |
|--------------|-----------|
| ① 毎日する | ③ しない日が多い |
| ② たまにしない日がある | ④ ほとんどしない |

問 12

あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

②参加していない場合、その理由を教えてください。

<参加の有無> (1つだけ○)

- ① 参加している
- ② 参加していない

>>> <参加していない理由> (あてはまるもの全部に○)

- ① 入りたいクラブ・部活動がないから
- ② 塾や習い事が忙しいから
- ③ 費用がかかるから
- ④ 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
- ⑤ 一緒に入る友達がいないから
- ⑥ その他

問 13

あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(あてはまるもの全部に○)

- ① 親
- ② 兄弟姉妹
- ③ 祖父母など
- ④ 学校の先生
- ⑤ 学校の友達
- ⑥ 学校外の友達
- ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
- ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
- ⑨ インターネットや SNS で知り合った人
- ⑩ だれにも相談できない、相談したくない

問 14

あなたが困っていることや悩みごとがあるとき、実際に相談したことはありますか。相談したことがある場合、相談した相手は誰ですか。

<相談した経験> (1つだけ○)

- ① 相談したことはない
- ② 相談したことがある

相談した相手は誰ですか (あてはまるもの全部に○)

- ① 親
- ② 兄弟姉妹
- ③ 祖父母など
- ④ 学校の先生
- ⑤ 学校の友達
- ⑥ 学校外の友達
- ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
- ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
- ⑨ インターネットや SNS で知り合った人

問 15

ここ半年くらいのことを考えて、それぞれの質問について、「あてはまらない」と思うときは①に、「少しあてはまる」と思うときは②に、「あてはまる」と思うときは③に○をつけてください。

質問	あてはまらない	少しあてはまる	あてはまる
私は、他人に対して親切にしている。 私は、他人の気持ちをよく考える。	①	②	③
私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	①	②	③
私は、友達と、食べ物・ゲーム・ペンなどをよく分け合う、貸し合う。	①	②	③
私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	①	②	③
私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	①	②	③
私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。	①	②	③
私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる。	①	②	③
私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。	①	②	③
私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。	①	②	③
私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	①	②	③
私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。	①	②	③
私は、友達や他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	①	②	③
私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・子どもたちなど）。	①	②	③
私は、友達や他の子どもたちというより、大人という方が落ち着く。	①	②	③
私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	①	②	③

問 16

あなたは今までに、次の A~H のようなことがありましたか。いくつあてはまるか回答してください。(1つだけ○)

- ① ひとつもあてはまらない (0個)
- ② 1~2個あてはまる
- ③ 3~4個あてはまる
- ④ 5~7個あてはまる
- ⑤ 全部あてはまる (8個)

- A 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- B 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- C 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- D 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- E 親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- F 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある
- G 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- H 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる

※上のようなことで、つらい気持ちの場合は、学校のスクールカウンセラーや「チャイルドライン」(フリーダイヤル(無料): 0120-99-7777) に話してみてください。

問 17

あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。「利用したことがある」場合は①に、利用したことはないけれども「いつか利用したいと思う」場合は②に、「利用したいと思わない」場合は③に、「利用したいかわからない」場合は④に○をつけてください。

場 所	利用した ことがある	利用したことがない		
		いつか 利用した と思う	利用した と思わ ない	利用した いかわ からない
自分や友人の家以外で、平日の夜や休日を過ごすことができる場所（放課後児童クラブなど）	①	②	③	④
自分や友人の家以外で、ご飯を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）	①	②	③	④
勉強を無料でみてくれる場所	①	②	③	④
家や学校以外で、何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）	①	②	③	④

①が1つでもある人は、問 18 を答えてください。

問 18

前の質問（問 17）で、1つでも「①利用したことがある」と答えた人だけ答えてください。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。（あてはまるもの全部に○）

- ① 友達が増えた
- ② 気軽に話せる大人が増えた
- ③ 生活の中で楽しみなことが増えた
- ④ ほっとできる時間が増えた
- ⑤ 栄養のある食事をとれることが増えた
- ⑥ 勉強がわかるようになった
- ⑦ 勉強する時間が増えた
- ⑧ その他
- ⑨ 特に変化はない

問 19

あなたは次のことを、大人と一緒にしたことがありますか。（あてはまるもの全部に○）

- ① ゲームをする
- ② 料理やお菓子を作る
- ③ 図書館、美術館、博物館に行く
- ④ 動物園や水族館などに行く
- ⑤ 映画館やコンサートに行く
- ⑥ 植物（野菜や花など）を育てる
- ⑦ 動物や虫を育てる
- ⑧ 工作、ものづくりをする
- ⑨ スマホやパソコンで調べものをする
- ⑩ 新聞やニュースについて話す
- ⑪ 運動、スポーツをする
- ⑫ 買い物（スーパー、服屋など）に行く
- ⑬ ご飯を食べに行く
- ⑭ お祭りや花火大会に行く
- ⑮ 泊りで旅行に行く
- ⑯ 学校の行事（運動会や授業参観など）に来てもらう

問 20

あなたが幸せだと思うとき、楽しいと思うことは何ですか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ① ゲームをしたりマンガを読む | ⑧ 料理やお菓子を作る |
| ② マンガ以外の本を読む | ⑨ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる |
| ③ テレビや動画を見る | ⑩ 工作、ものづくりをする |
| ④ 勉強する | ⑪ ひとりで遊ぶ |
| ⑤ 学校に行く | ⑫ 友達と遊ぶ |
| ⑥ 習い事、塾に行く | ⑬ 親と過ごす |
| ⑦ 音楽を聴く、歌う | ⑭ 運動、スポーツをする |

問 21

コロナウイルスの影響で学校が休みだったときの平日(月曜日～金曜日)に、あなたはどのように過ごしていましたか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|------------------|---------------------|
| ① ゲームをしたりマンガを読む | ⑧ 音楽を聴く、歌う |
| ② マンガ以外の本を読む | ⑨ 料理やお菓子を作る |
| ③ テレビや動画を見る | ⑩ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる |
| ④ スマホやパソコンで勉強をする | ⑪ 工作、ものづくりをする |
| ⑤ 学校の宿題をする | ⑫ 友達と遊ぶ |
| ⑥ 塾の勉強をする | ⑬ 運動、スポーツをする |
| ⑦ 習い事の練習をする | ⑭ 親せきの家に行く |

問 22

コロナウイルスの影響で学校が休みだったときの平日(月曜日～金曜日)の昼間に、あなたは誰と過ごしている時間が多かったですか。(1つだけ○)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| ① 父親と過ごしていた | ⑤ 友だちと過ごしていた |
| ② 母親と過ごしていた | ⑥ ひとりで過ごしていた、きょうだいと過ごしていた |
| ③ 祖父母など親せきと過ごしていた | ⑦ あてはまるものはない |
| ④ 親、親せき以外の大人と過ごしていた | |

問 23

コロナウイルスの影響で学校が休みだったときの平日(月曜日～金曜日)に、あなたは昼食にどのようなものを一番多く食べていましたか。(1つだけ○)

- ① 親が作ってくれたご飯を食べていた
- ② 親せきが作ってくれたご飯を食べていた
- ③ 自分や兄弟姉妹が作ったご飯を食べていた
- ④ スーパーやコンビニで買って来たご飯を食べていた
- ⑤ お店に食べに行った
- ⑥ あまり食べていなかった

問 24

全体として、あなたは最近の生活に点数をつけるとすると、10点満点でどのくらい満足していますか。(1つだけ〇)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① 0点 (まったく満足していない) | ⑦ 6点 |
| ② 1点 | ⑧ 7点 |
| ③ 2点 | ⑨ 8点 |
| ④ 3点 | ⑩ 9点 |
| ⑤ 4点 | ⑪ 10点 (十分に満足している) |
| ⑥ 5点 (ふつう) | |

問 25

今、困っていること・悩んでいること、コロナウイルスの影響で学校が休みだったときに困ったことなど、自由に記載してください。

ありがとうございました、以上で終わりです。

この調査票を保護者の方に見せたり、答えを教える必要はありません。

【最後のお願い】

- ・ この調査票を、みどり色の封筒（児童生徒用封筒）に入れて、封筒の入り口をしっかりと閉じてください。
※封筒の入り口はのり付け加工していますので、そのまま閉じれば貼り付きます。
- ・ 入り口を閉じたら、保護者の方の封筒（茶色）にいっしょに入れてください。

発行／佐賀県健康福祉部男女参画・こども局

こども家庭課

〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号

電話 0952-25-7056